

～緑豊かな横浜を次世代に～

横浜みどりアップ計画 (新規・拡充施策)

平成25年度事業報告書



＜表紙掲載写真＞



①市民協働による緑地維持管理事業

- ・保全管理計画現地見学会の様子（泉区、（仮称）新橋市民の森）
- ・掲載箇所：P3-9

②特別緑地保全地区指定等拡充事業

- ・恩田東部特別緑地保全地区（青葉区）
- ・掲載箇所：P3-21

③森の楽しみづくり事業／森の恵み塾事業

- ・よこはま森の楽校の様子（泉区、フェリス女学院大学）
- ・掲載ページ：P3-17

④森の楽しみづくり事業／森の中のプレイパーク事業

- ・森の中のプレイパークの様子（保土ヶ谷区、環境活動支援センター）
- ・掲載箇所：P3-13

⑤森づくりリーダー等育成事業

- ・森づくりボランティア入門講座の様子（栄区、横浜自然観察の森）
- ・掲載箇所：P3-10

⑥集団的農地の維持管理奨励事業

- ・農業者団体による水路清掃の様子（瀬谷区）
- ・掲載箇所：P3-33

⑦共同直売所の設置支援事業

- ・「ハマッ子」直売所たまプラーザ店の様子（青葉区）
- ・掲載箇所：P3-28

⑧水田保全奨励事業

- ・秋の水田（泉区）
- ・掲載箇所：P3-34

⑨収穫体験農園の開設支援事業

- ・イチゴの収穫体験（神奈川区）
- ・掲載箇所：P3-29

⑩水田保全奨励事業

- ・秋の水田（保土ヶ谷区）
- ・掲載箇所：P3-34

⑪地域緑のまちづくり事業

- ・地域緑化計画に基づき緑化整備した事例
(中区、みなとみらい21 新港地区)
- ・掲載箇所：P3-45

⑫地域緑のまちづくり事業

- ・地域で実施した植栽イベントの様子（都筑区、牛久保西地区）
- ・掲載箇所：P3-45

⑬公共施設緑化事業

- ・小学校の校庭芝生化の事例（神奈川区、幸ヶ谷小学校）
- ・掲載箇所：P3-51

⑭地域緑のまちづくり事業

- ・商業施設の壁面を緑化（西区、みなとみらい21 中央地区）
- ・掲載箇所：P3-45

⑮地域緑のまちづくり事業

- ・地域緑化計画に基づき緑化整備した事例（中区、山手地区）
- ・掲載箇所：P3-45

目次

1 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の概要

(1) 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の概要	1- 1
ア 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策) 策定の背景	1- 1
[コラム1] 市域に残されたまとまとった緑～緑の10大拠点～	1- 2
[コラム2] 横浜の緑の減少	1- 3
[コラム3] 緑減少の原因・課題と、緑に対する市民意識	1- 4
イ 横浜みどりアップ計画が目指す横浜の姿	1- 6
ウ 施策体系	1- 7
(2) 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の会計の仕組み	1-10
(3) 横浜みどりアップ計画市民推進会議	1-11

2 平成25年度の主な実績と成果のふりかえり

(1) 樹林地を守る	2- 1
ア 確実な担保	2- 1
イ 維持管理推進	2- 2
ウ 利活用促進	2- 3
(2) 農地を守る	2- 4
ア 農業振興	2- 4
イ 農地保全	2- 5
ウ 担い手育成・確実な担保・継続保有の促進	2- 6
(3) 緑をつくる	2- 7
ア 緑化推進	2- 7

3 事業・取組の実績

(1) 平成25年度の事業・取組実績一覧	3- 1
ア 樹林地を守る	3- 1
イ 農地を守る	3- 3
ウ 緑をつくる	3- 5
(2) 事業・取組の実績	3- 7
ア 樹林地を守る	3- 7
イ 農地を守る	3-25
ウ 緑をつくる	3-45

4 各区の実績

(1) 鶴見区	4- 2
(2) 神奈川区	4- 6
(3) 西区	4-12
(4) 中区	4-16
(5) 南区	4-20
(6) 港南区	4-24
(7) 保土ヶ谷区	4-30
(8) 旭区	4-36
(9) 磯子区	4-42
(10) 金沢区	4-48
(11) 港北区	4-54
(12) 緑区	4-60
(13) 青葉区	4-66
(14) 都筑区	4-72
(15) 戸塚区	4-78
(16) 荻窪区	4-84
(17) 泉区	4-90
(18) 濱谷区	4-96

5 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要	5- 1
(2) 取組内容	5- 2
ア　全体会議の開催	5- 2
イ　部会	5- 3
ウ　みどりのオープンフォーラム	5- 3
エ　現地調査	5- 3
オ　広報誌の発行	5- 4

＜資料＞ 5か年の実績(平成21年度～平成25年度)

(1) 樹林地を守る	資料- 1
(2) 農地を守る	資料- 3
(3) 緑をつくる	資料- 5
(4) 横浜みどり税による成果	
ア　樹林地を守る施策	資料- 6
イ　農地を守る施策	資料- 8
ウ　緑をつくる施策	資料-10

1 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の概要

(1) 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の概要

ア 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)策定の背景

(平成 21 年 4 月)

横浜市は、370 万市民を擁する大都市でありながら、市民生活の身近な場所にまとまった規模の樹林地や農地などがあり、また、起伏に富んだ地形から、変化に富んだ水・緑環境を有していて、このことが横浜の持つ大きな魅力のひとつとなっています。

緑は一度失われると回復が困難ですが、急激な都市化の進展により大きく失われてきました。平成 21 年度に実施した調査でも、緑被率は約 29.8%となっており、緑が減少を続いている状況にあることが分かりました。また、平成 20 年度に実施した「横浜の緑に関する市民意識調査」では、緑の増加や維持を求める声が約 98% ときわめて多くなっており、緑の保全は緊急に取組まなければならない課題です。

そこで、横浜市では、緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するために、従来進めている横浜みどりアップ計画の施策に加え、新規・拡充施策を策定し、平成 21 年度より事業や取組を進めています。

コラム 1 市域に残されたまとまった緑～緑の10大拠点～

市域に残されたまとまった緑として、河川の源流域には「緑の七大拠点」が、また、鶴見川や境川の中流域には「河川沿いのまとまりのある農地・樹林地の拠点」が3箇所あり、緑の10大拠点となっています。

一方で、市街地の緑としては、各地区で個性ある景観づくりが進められるとともに、丘陵地に残された斜面緑地や市街地に残された農地などが、市街地に潤いを与えてています。

凡例

- 市街化区域
- 市街化調整区域
- 緑の七大拠点
- 河川
- 河川沿いのまとまりのある農地・樹林地の拠点
- 返還施設跡地*

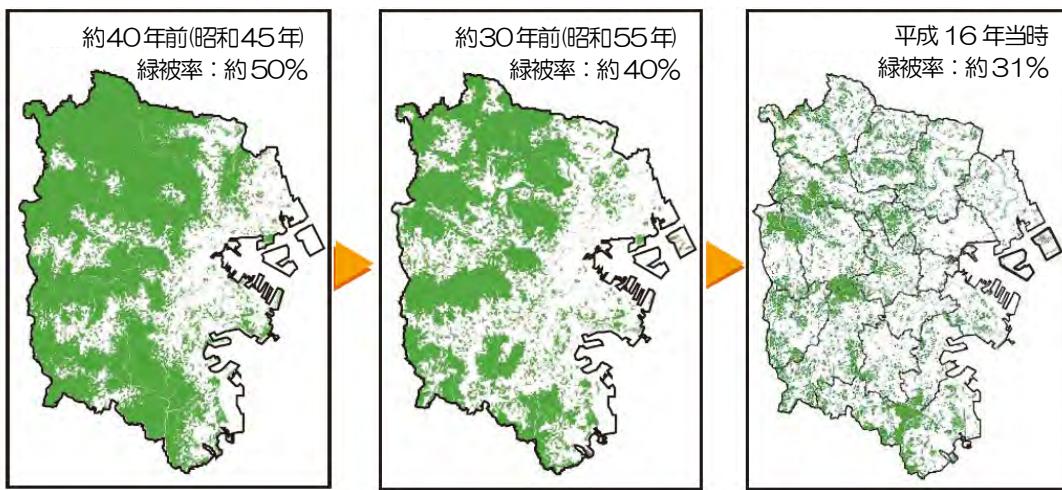
*返還施設跡地：「米軍施設返還跡地利用指針」の対象施設

【図】緑の10大拠点

横浜らしい魅力ある水と緑

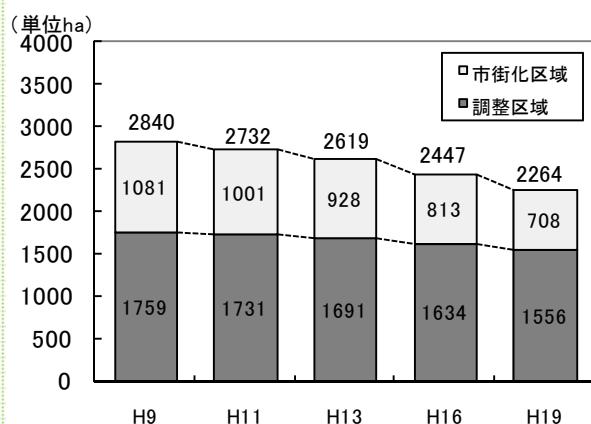
コラム 2 横浜の緑の減少

都市化の進展に伴い、市内の緑被率は昭和50年には約45%あったものが、平成16年には約31%、平成21年度に実施した調査でも約29.8%となっており、多くの緑が失われたことがわかります。緑被率は、市街化が進んだ中心市街地において低く、また、緑被率の高い郊外部においては緑被率の減少傾向が強くなる状況となっています。

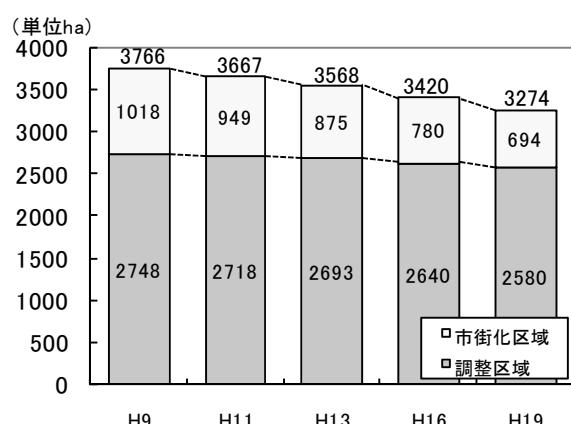


※ 調査年度によって手法や精度が異なるため、おおむねの傾向を示したものです。

【図】緑被率の推移



※ 固定資産概要調書等をもとに集計



※ 固定資産概要調書等をもとに集計
(生産緑地地区・市街化調整区域内の農地を対象に集計)

【図】山林の面積推移

【図】農地の面積推移

1 横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の概要

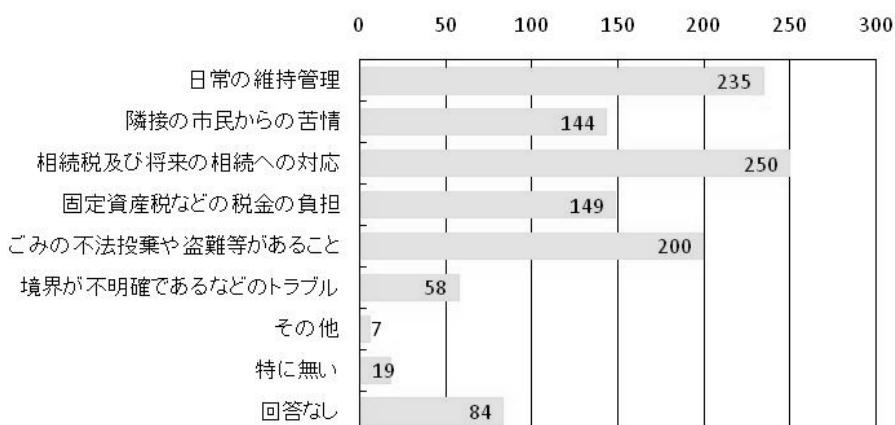
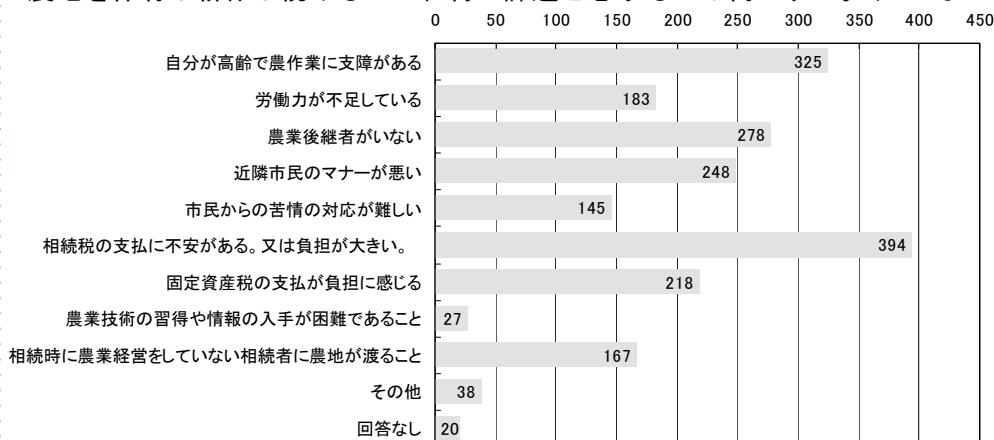
コラム 3 緑減少の原因・課題と、緑に対する市民意識

■緑減少の原因・課題

横浜の緑の多くは民有地に依存しており、緑を守るためにには、土地所有者の方々の協力が不可欠です。一方で、所有し続けるための負担が大きく、緑を保全することが困難になっています。

平成 19 年 9 月に実施した「市街化調整区域の農地・樹林地所有者へのアンケート」の調査結果によると、樹林地では、日常の維持管理や固定資産税等の負担、相続時における相続税の負担、市民の理解・協力などが、樹林地を保有する上で大きな課題となっています。

また、農地では、相続税や固定資産税の負担、市民の理解・協力に加え、農業従事者の高齢化や後継者がいないこと等による担い手不足、農業収入などが課題となっています。

樹林地を保有する上で課題だと思うものは何ですか。（3つまで）農地を保有し耕作し続ける上で、特に課題と思うものは何ですか。（3つまで）

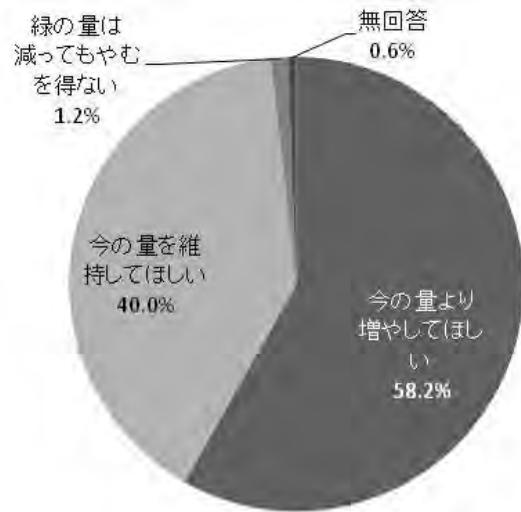
【図】「市街化調整区域の農地・樹林地所有者へのアンケート」調査結果より

■ 緑に対する市民意識

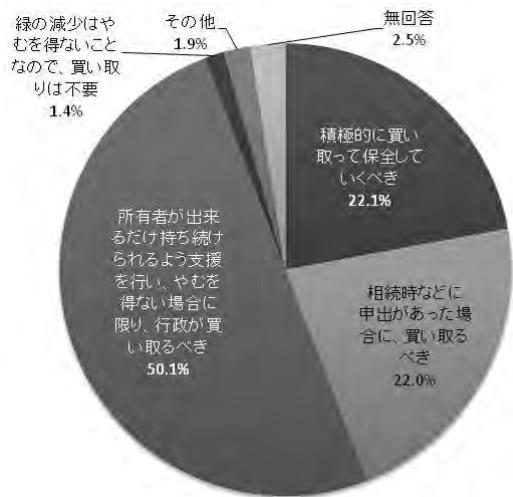
平成20年5月に、市民1万人を対象として「横浜の緑に関する市民意識調査」を実施したところ、横浜市内の緑の総量について、大半の市民が「増やしてほしい」、「維持してほしい」としています。

また、緑を保全するための緑地の買取については、約半数が「所有者が持ち続けられるように支援し、やむを得ない場合に行政が買取りを行うべき」とし、「積極的に買い取るべき」、「申し出があれば買い取るべき」がそれぞれ2割となっています。

横浜市の緑は年々減少していますが、あなたは横浜市全体の緑の総量について、どのようにすべきとお考えですか。



樹林地や農地などの緑を保全するために横浜市が買い取りを進めることについて、あなたの考えにもっとも近いものをお答えください。



【図】「横浜の緑に関する市民意識調査」調査結果より

イ 横浜みどりアップ計画が目指す横浜の姿

横浜みどりアップ計画では、将来にわたって緑の総量と質の維持・向上を図り、次のような街や生活の姿をめざします。これらは、市民満足度の向上とともに、都市としての魅力やブランド力の向上にとっても、重要な要素となります。

また、新規・拡充施策は長期的・継続的な視点に立ちつつ、重要な財源となる横浜みどり税の期間（平成21年度からの5か年）とも重なる5か年の事業計画としており、下記の目標により事業を進めています。

「大都市だけどふるさとがある横浜」

まとまった規模の緑をしっかりと保全するとともに、効果的な維持管理により新たな里山文化として再生します。



「街なかにみどりあふれる横浜」

市街地に残された斜面緑地や農地などを保全するとともに、中心市街地や住宅地など様々な街に緑を増やすことで、快適で魅力ある、緑あふれる街の実現を目指します。



5か年の目標

- ・緑地保全制度による指定を5か年で現在の約830haから約2倍以上に大幅に拡大
- ・保全した樹林地の維持管理・利活用の市民協働による推進
- ・農地の維持継続の支援等を行い、従来の取組に加え5か年で約50haの農地を保全
- ・市民農園整備等による農への市民参加の推進
- ・市民協働による地域ぐるみの緑化の展開
- ・5か年で生垣設置約1km、公共施設緑化約10ha

ウ 施策体系

横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)では、「樹林地を守る」、「農地を守る」、「緑をつくる」を3つの柱として、事業・取組を進めています。



樹林地を守る施策

市内に残された樹林地の多くは民有地であり、所有者は維持管理や相続税など大きな負担を抱えています。そこで、土地所有者ができるだけ緑地を持ち続けられるように、緑地保全制度の指定を拡大します。保全された樹林地では、愛護会やボランティアなど市民力を活かした維持管理を進めるとともに、市民の皆さまが森の楽しみを享受できるような取組を進めていきます。また、緑地保全制度の指定地では、不測の事態による買取り希望等への対応を行い、樹林地として保全を継続していきます。

【事業・取組の凡例】

- ：新規事業（横浜みどり税充当）
- ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
- ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当）
- ・：事業費のないもの

施策方針	施策内容		事業・取組
継続保有の促進	緑地保全制度等の拡充	1	・ 緑地保全制度等の拡充
	篤志の奨励制度	2	・ 篤志の奨励制度
維持管理推進	安全・明るい森づくり	3	◎ 緑地再生等管理事業
		4	◎ 市民協働による緑地維持管理事業
利活用促進	森の守り人の育成	5	● 森づくりリーダー等育成事業
		6	● 樹林地管理団体活動助成事業
利活用促進	森の楽しみづくり	7	<ul style="list-style-type: none"> ● 森の楽しみづくり事業 景観の森・生き物の森事業 森の中のプレイパーク事業 森の収穫物体験事業 里山ライフ体験事業 健康の森事業 横浜の森の自然 ・ 生き物情報発信事業 間伐材活用クラフト作成事業 森の恵み塾事業
	森づくり市民提案制度の創設	8	● みどりの夢かなえます事業
	森の資源循環促進	9	◎ 間伐材資源循環事業
	ウェルカムセンター等の整備	10	◇ 愛護会、森づくりボランティア活動
		11	拠点整備事業
確実な担保	緑地保全制度による地区指定拡大と買取り	12	◎ 特別緑地保全地区指定等拡充事業
	よこはま協働の森基金制度の見直し	13	・ よこはま協働の森基金制度の見直し
	国への制度要望	14	・ 国への制度要望

農地を守る施策

相続税や固定資産税等の負担、農業従事者の高齢化や後継者がいないことによる担い手不足、農業収入の低迷など、農業を取り巻く状況は深刻になっています。

そこで、農業振興策や担い手の育成など、農業を取り巻く課題に取り組むことで、農業の活性化を図り、農地を保全します。

また、不測の事態への対応を行い、市民農園用地に適した農地の買取や、一団の優良な農地等のあっせんを行います。

【事業・取組の凡例】

- ：新規事業（横浜みどり税充当）
- ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
- ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当）
- ・：事業費のないもの

施策方針	施策内容	事業・取組	
継続保有の促進	生産緑地制度等の活用	15 16 17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産緑地制度の活用 ● 農園付公園整備事業 ◇ 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）
農業振興	地産地消の推進	18 19 20	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 共同直売所の設置支援事業 ● 収穫体験農園の開設支援事業 ● 食と農との連携事業
	施設の省エネルギー化の推進、生産用機械のリース方式による導入	21 22	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 施設の省エネルギー化推進事業 ◇ 生産用機械のリース方式による導入事業
農地保全	田園景観や水田の保全対策	23 24	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 集団的農地の維持管理奨励事業 ● 水田保全契約奨励事業
	生産基盤整備の拡充	25	◇ かんがい施設整備事業
	不法投棄対策、周辺環境に配慮した生産環境整備	26 27	<ul style="list-style-type: none"> ● 不法投棄対策事業 ● 環境配慮型施設整備事業
担い手育成	機械作業の受託組織の育成	28	◇ 機械作業受託組織育成事業
	コーディネーターの活用	29	◇ 担い手コーディネーター育成・派遣事業
	農業後継者・横浜型担い手育成	30	◇ 農業後継者・横浜型担い手育成事業
	農地の貸し手への支援	31	● 農地貸付促進事業
確実な担保	公的機関による買取り及びあっせん	32 33	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民農園用地取得事業 ● 農地流動化促進事業
	国への制度要望	34	・ 国への制度要望

緑をつくる施策

市街化区域では、住宅開発などによる緑の減少が続いている、特に、中心市街地においては、市民は緑の量、質ともに不十分であるとの認識を持っています。

そこで、市独自制度や法令に基づく規制・誘導により緑を増やす取組を推進します。また、身近なみどりをつくり出すため、地域ぐるみで緑化を進める地域緑のまちづくりや、幼稚園などの園庭芝生化や屋上緑化等をはじめとした助成策の強化を行うとともに、公共施設や街路樹では緑化の取組に加えて、適切な管理を行うことで緑の質の向上を図ります。

【事業・取組の凡例】

- ：新規事業（横浜みどり税充当）
- ：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
- ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当）
- ・：事業費のないもの

施策方針	施策内容		事業・取組
緑化推進	地域緑のまちづくり	35	○ 地域緑のまちづくり事業
	公共施設緑化と民有地緑化助成の拡充	36	○ 民有地緑化助成事業
		37	● 保育園・幼稚園芝生化事業
		38	● 区民花壇事業
	街路樹の維持管理	39	● 生垣設置事業
	民有地緑化の誘導等	40	○ 屋上緑化助成事業
		41	○ 名木古木保存事業
		42	○ 記念樹等生産配布事業
			◇ 公共施設緑化事業
			◇ 公共施設緑化管理事業
			○ いきいき街路樹事業
			● 民有地緑化の誘導等
			● 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
			◇ みどりアップ広報事業

(2) 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の会計の仕組み

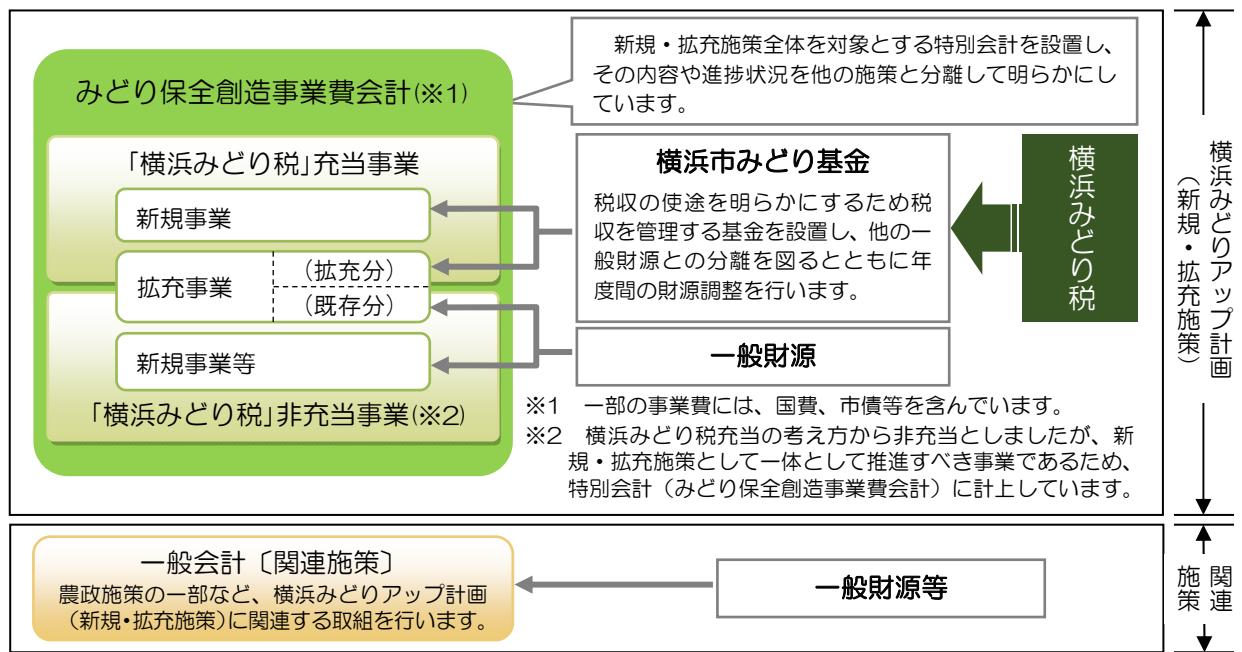
市内の樹林地や農地の多くは民有地で、所有者には維持管理や相続税など大きな負担がかかっています。緑の保全や創造には、所有者が保有し続けられるように維持管理などを支援し、相続などやむを得ない場合は市が買い取るとともに、市街地の緑化に取り組んでいくことが必要であり、横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)では、こうした施策を横浜みどり税による安定的な財源を活用して、平成21年度から進めています。

横浜みどり税の概要

【課税方式】	(個人) 市民税の均等割に年間900円を上乗せ※1 (法人) 市民税の年間均等割の9%相当額を上乗せ※2
	※1 所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない人を除く。 ※2 法人税割が課税されない法人を除く。
【実施期間】	(個人) 平成21年度課税分から25年度課税分まで (法人) 平成21年4月1日から26年3月31日の間に開始する事業年度分
【基金への積立て】	税収相当額を横浜市みどり基金へ積み立て、他の財源から分けることで使途を明確にします。

横浜みどり税の税収の受け皿として横浜市みどり基金を設置し、他の一般財源とは分けて管理します。これにより、横浜みどり税の使途を明らかにするとともに、年度間の財源調整を行います。

また、横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の全事業を対象とする特別会計「みどり保全創造事業費会計」を設置し、計画全体の事業内容や事業費を、一般会計(既存施策)とは分けて明確にすることで、事業の進捗状況について明らかにしています。



【図】横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の会計の仕組み

(3) 横浜みどりアップ計画市民推進会議

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の推進に向けて、市民参加により、施策・事業の市民の皆さまへの情報提供、評価及び意見・提案等をしていただくため、平成21年5月に設置した組織です。

さらに、市民推進会議では、みどりのオープンフォーラムの開催や現地調査に加え、横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）や市民推進会議の活動内容の市民の皆さまへの情報提供を目的として、広報誌「濱RYOKU」の発行も行っています。



【写真】横浜みどりアップ計画市民推進会議の様子



【図】「濱 RYOKU」のイメージ



2 平成 25 年度の主な実績と成果のふりかえり



平成 25 年度の主な実績と成果のふりかえりを、施策方針に沿ってまとめます。

(1) 樹林地を守る

ア 確実な担保

<平成 25 年度の主な実績>

「緑の 10 大拠点」のようなまとまった規模の緑や、市街地に残る斜面緑地などの貴重な緑を保全するため、多くの土地所有者の方々の理解と協力を得ながら、特別緑地保全地区・市民の森・緑地保存地区などの地区指定を積極的に進め、平成 23、24 年度と同程度の面積を新規指定することができました。

また、特別緑地保全地区の指定地等で土地所有者の不測の事態による買取りの希望等に、着実に対応しました。



緑地保全制度による新規指定等…109.7ha



不測の事態による買取希望等への対応…18.7ha



- ①緑地保全制度指定により保全した樹林地の事例（緑区／西八朔町藤林特別緑地保全地区）
- ②買取りにより保全した樹林地の事例（栄区／飯島町特別緑地保全地区）

<平成 25 年度の成果とふりかえり>

- 土地所有者の方々への働きかけを積極的に行うことで、100ha を超える樹林地を新たに保全することができました。
- 保全対象の樹林地はまだ多くあり、働きかけの継続、維持管理の負担軽減など、土地所有者への支援の拡大を進める必要があります。

2 平成25年度の主な実績

イ 維持管理推進

<平成25年度の主な実績>

緑地保存地区等の民有樹林地の所有者に対して、住宅地との境界部等における草刈作業や危険樹木撤去に対する助成制度の周知をさらに積極的に行い、多くの方に活用していただきました。

市民の森等の公開型樹林地では、多様な動植物が生息する健全な森とするため、その樹林地の将来像や維持管理の考え方を定める「保全管理計画」を市民協働により策定し、間伐や下草刈りなどの管理を進めました。

また、森づくり活動を行っている団体に対して、森づくり活動を支援するための助成や、道具の貸出などを行い、多くの団体に利用されました。



緑地保全制度に指定している民有地樹林地の維持管理の助成

…131件



保全管理計画を策定した市民の森等…3箇所



愛護会や森づくりボランティアへの活動支援…延べ98団体



① 保全管理計画の策定事例

(泉区／(仮称)新橋市民の森)

② 緑地再生等管理事業の事例

(再生管理を行った樹林 濱谷区／宮沢ふれあい樹林)

③ 樹林地管理団体への支援の事例

(「森づくり救命救急講習会」 中区／横浜市技能文化会館)

<平成25年度の成果とふりかえり>

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理に対する助成については、積極的な制度の周知と多くの助成ができたことで、所有者の負担感を軽減することができました。
- 樹林地の特性に応じた保全管理のあり方について、活動する市民団体の方々と共に通の認識を得て、管理を進めることができました。
- 森づくり活動団体への支援の工夫を行うことで、利用団体が増加し、活動が活発になりました。

ウ 利活用促進

＜平成25年度の主な実績＞

多くの市民の方々に樹林地の魅力や保全の意義を啓発・PRし、楽しみながら樹林地の現状を知ることで森づくりの活動に関心を持つきっかけとなるような、さまざまな体験型講座を実施しました。

また、森の魅力や保全の意義などを学び、森の散策情報やイベント情報を得られるなど、森に関する情報発信の拠点となるウェルカムセンターの整備が進みました。



森への関心を高める講座…83回（参加者7,034人）

森の収穫物を楽しむ体験型イベント…21回（参加者871人）

ウェルカムセンターの展示設置等…3箇所



①森への関心を高める講座の事例

（「よこはま森の楽校～フェリス女学院大学でチョウがつなぐ緑のネットワーク調査～」、泉区／フェリス女学院大学）

②森の収穫物を楽しむ体験型イベントの事例

（「紙すき」、都筑区／大塚・歳勝土遺跡公園内工房）

③ウェルカムセンターの事例（展示設置、保土ヶ谷区／環境活動支援センター）

＜平成25年度の成果とふりかえり＞

○様々な団体や施設と連携しながら事業を実施したことで、親子連れなどの多くの参加者に、樹林地の魅力などについて広く啓発・PRすることができました。

○今後も、森に関わる市民の裾野を広げるため、ウェルカムセンターなどの拠点施設を有効に活用するだけでなく、森に関するイベントや講座の開催など、さらに森への関心を高める取組を継続して進める必要があります。

(2) 農地を守る 

ア 農業振興

<平成25年度の主な実績>

市民の皆さまが身近なところで地産地消を実感できるよう、果物のもぎ取りや野菜の収穫などを体験することができる果樹園や農園の整備に対し、支援を行いました。

また、横浜ならではの新しい農の可能性を提案し、地産地消や農の取組の推進、企業等との多彩な連携を目指し、「第1回横浜・食と農のフォーラム」の開催をはじめとする様々な取組を展開しました。

● 収穫体験農園の整備に対する助成…5.3ha (30箇所)

● 様々な団体、企業等が連携した、新たな地産地消の取組…7件



③

①収穫体験農園の整備に対する助成の事例
(イチゴの収穫体験 神奈川区羽沢町)

②様々な団体、企業等が連携した新たな地産地消の取組の事例（「食と農のフォーラム」イメージイラスト）

③様々な団体、企業等が連携した新たな地産地消の取組の事例（企業との連携により市内産農産物を使用した新製品の開発、販売）

<平成25年度の成果とふりかえり>

- 収穫体験ができる農園の整備は、目標どおりの支援を行い、市民の皆さまが果物のもぎ取りや野菜の収穫ができる場を増やすことができました。
- 横浜・食と農のフォーラムなどの実施を通じて、企業や市民団体との連携が進み、地産地消の取組が拡大しました。

イ 農地保全

＜平成25年度の主な実績＞

農地の適切な管理と景観の保全を図るために、地域の農地を管理している団体に支援を行いました。団体が行っている道水路などの清掃活動や法面等を利用した景観植物の植栽・管理などに支援を行いました。

水田を保全するため、水稻作付けを10年間継続することを条件に支援を行っており、平成25年度も追加で承認を行うとともに、水稻作付けが確認された水田に対して保全奨励金を交付しました。

また、都市の中での農業を安定的に継続できるよう、不法投棄が多発している農業専用地区などで対策を行うとともに、土砂の流出や土ぼこりの発生防止など、周辺住民とのトラブルを避けるために牧草類の栽培を奨励し農地周辺環境対策技術の普及を進めました。



地域の農地の管理を行う農業者団体に対する支援

…676.3ha (51団体)



水田保全承認面積…118.8ha (うち新規承認 4.8ha)



農地への不法投棄対策…延べ 52 地区



牧草等による環境対策等…31 地区



①



②



③

①水田保全契約により保全された水田の事例（都筑区）

②地域の農地の管理を行う農業者団体に対する支援（農業者団体による水路清掃/瀬谷区）

③牧草等による環境対策の事例（ヒマワリによる環境対策/瀬谷区）

＜平成25年度の成果とふりかえり＞

- 農地の管理団体の支援については、支援団体数が増えるとともに、様々な活動を通して、地域全体で農地を良好に維持管理する意識が高まりました。
- 水田の保全がさらに進んだことで、良好な景観や都市環境の保全が進みました。水田は、優れた田園景観を構成するだけでなく、洪水防止や気象緩和などの重要な役割を担っており、さらなる保全に向けた取組が必要です。
- 不法投棄対策や牧草による環境対策等などを積極的に進めたことで、都市の中での営農環境の向上を図ることができました。

ウ 担い手育成・確実な担保・継続保有の促進

＜平成25年度の主な実績＞

認定農業者などの経営改善に必要な機械・施設の導入等に対して、目標を上回る支援を行いました。

農地の貸し借りを長期化する取組や、優良な農地を市が借り入れ、新規参入者等に貸し付ける取組を進めることで、農地の流動化を促進しました。

農地や里山景観を保全し、市民の農体験の機会を増やす農園付公園について、第1号を全面開園するとともに、施設整備や設計を進めました。

- 経営改善に必要な農業機械導入等に対する支援…42件
- 6年以上の長期貸付を開始した農地…13.2ha
- 新規の農地貸借…10.4ha
- 農園付公園 基本・実施設計、施設整備…3.2ha



- ①経営改善に必要な農業機械導入等に対する支援の事例（堆肥等の切り返しを行うステアローダー）
- ②新規の農地貸借の事例（復元後の農地）
- ③全面開園した農園付公園（旭区/南本宿第三公園）

＜平成25年度の成果とふりかえり＞

- 目標を大幅に上回る経営改善の支援を行うことで、農地の保全と市内産農産物の生産供給に寄与することができました。
- 農地の貸借が進み、遊休農地が耕作されることで、営農環境が向上するとともに、新たな担い手への貸付が進みました。
- 農園付公園の第1号が全面開園しましたが、順次設計を行い、早期開園を目指し整備を行うことが必要です。

(3) 緑をつくる

ア 緑化推進

<平成25年度の主な実績>

地域の皆さまと横浜市が協力して、地域にふさわしい緑化計画をつくり、民有地と公共施設の緑化を進める「地域緑のまちづくり」の取組を進め、多くの地区で計画づくりが進むとともに、花壇や壁面緑化などの緑化整備を実施しました。

また、子どもたちがのびのびと遊べる緑の環境をつくりだすために、民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対して助成を行うとともに、公立の保育園や小学校の園庭・校庭の一部芝生化を実施しました。

民有地緑化の推進については、沿道での壁面緑化や屋上緑化など、さまざまな助成を進めました。



地域ぐるみで策定した緑化計画に基づき、緑化整備を実施した地区…14地区



保育園・幼稚園の園庭、小学校の校庭の芝生化…8箇所



屋上・壁面緑化に対する助成…12件



①



②



③

①地域緑化計画に基づき緑化整備した事例（中区／みなどみらい21 新港地区）

②公共小学校の校庭の芝生化の事例（神奈川区／幸ヶ谷小学校）

③屋上緑化に対する助成の事例（港北区）

<平成25年度の成果とふりかえり>

- 地域の皆さまが策定した地域緑化計画に基づき、地域ならではの緑化整備の取組が進みました。
- 保育園や小学校での園庭・校庭芝生化など、子ども達が身近に触れることができる緑を増やすことができました。この取組がさらに広がるよう、施設管理者のニーズに合わせた緑化の取組をさらに進めることが必要です。
- 民有地緑化では、より多くの市民の皆さまが多様な緑化に取り組んでいただけるよう、成果や実績をより一層PRするなど工夫する必要があります。



3 事業・取組の実績



平成25年度実績を一覧表にまとめるとともに、具体的な内容や効果を、写真、図表等を用いてご報告します。

（1）平成 25 年度の事業・取組実績一覧

ア 樹林地を守る



【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
 ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） •：事業費のないもの

※ 平成 25 年度決算見込額：平成 26 年 4 月末現在の数値

施策方針/事業・取組	平成 25 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 25 年度 事業目標	平成 25 年度 事業実績	掲載ページ の詳細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
継続保有の促進					
1 • 緑地保全制度等の拡充	-	(-)	・制度案策定	・管理協定の活用手法を検討	3- 7
2 • 篤志の奨励制度	-	(-)	・制度策定	・土地所有者の厚意に謝意を表する看板の設置等の推進	3- 7
維持管理推進					
3 ◎緑地再生等管理事業	582	(441)	・緑地再生管理 ：221.1ha ・樹林地維持管理助成 ・危険斜面整備	・市民の森・ふれあいの樹林等の管理作業： 198.7ha ・樹林地維持管理助成： 131 件 ・危険斜面整備：6 箇所	3- 8
4 ◎市民協働による緑地 維持管理事業	14	(13)	・推進	・保全管理計画の策定 ：3 箇所	3- 9
5 ●森づくりリーダー等 育成事業	3	(3)	・森づくりボランティア 育成：40 人 ・森づくりリーダー育成：5 人 ・はまレンジャー育成： 20 人	・森づくりボランティア 育成：37 人 ・森づくりリーダー育成： 22 人 ・はまレンジャー育成： 42 人	3-10

3 事業・取組の実績

(1) 平成25年度の事業・取組実績一覧

施策方針/事業・取組	平成25年度 決算見込額※ [百万円]		平成25年度 事業目標	平成25年度 事業実績	掲実 績ペ ージ 詳細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
6 ●樹林地管理団体活動 助成事業	5	(5)	<ul style="list-style-type: none"> ・愛護団体活動支援：40団体 ・森づくりボランティア活動支援：40団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・道具の貸出：15団体 ・研修の開催：20団体 ・助成金交付：1団体 ・道具の貸出：10団体 ・研修の開催：52団体 	3-11
利活用促進					
7 ●森の楽しみづくり事業	36	(36)	<ul style="list-style-type: none"> ・景観の森・生き物の森事業：5ha ・森の中のプレイパーク事業：1箇所 ・森の収穫物体験事業：4回 ・里山ライフ体験事業：4回 ・健康の森事業：18回 ・横浜の森の自然・生き物情報発信事業：推進 ・間伐材活用クラフト作成事業：4回 ・森の恵み塾事業：3拠点で実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・植樹等の実施：2.9ha (1箇所) ・プレイパークイベント：8箇所 (10回実施：178人) ・森の収穫物体験イベント：21回 (871人) ・里山ライフ体験イベント：10回 (605人) ・ウォーキングツアー：18回実施 (395人) ・ガイドマップ作成：3地域 ・間伐材活用クラフトイベント：10回 (584人) ・森林教室：83回 (7,034人) 	3-12 ～ 3-17
8 ●みどりの夢かなえます事業	5	(5)	・助成団体：3件	・事業化決定：5件	3-18
9 ◎間伐材資源循環事業	7	(6)	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材チップ化作業支援：40回 ・間伐材利活用方法の検討：推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材チップ化作業支援：13回 ・間伐材マネジメント研修：1回実施 (15人) ・木質バイオマス利活用調査の実施 	3-19
10 ◇愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業	10	(-)	・整備：2箇所	・整備：2箇所	3-20
11 ◇ウェルカムセンター整備事業	34	(-)	・展示設置等：3箇所	・展示設置等：3箇所	3-20
確実な担保					
12 ◎特別緑地保全地区指定等拡充事業	9,823	(1,007)	<ul style="list-style-type: none"> ・指定面積：100ha ・買取り対応予定面積：約36ha 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規指定等：109.7ha ・買取対応：18.7ha 	3-21 ～ 3-22
13 •よこはま協働の森基金制度の見直し	-	(-)	・制度運用	・制度運用中	3-23
14 •国への制度要望	-	(-)	・推進	・6月、8月に実施	3-24

イ 農地を守る



【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） •：事業費のないもの

※ 平成 25 年度決算見込額：平成 26 年 4 月末現在の数値

施策方針/事業・取組	平成 25 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 25 年度 事業目標	平成 25 年度 事業実績	掲載ページ の詳細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
継続保有の促進					
15	・生産緑地制度の活用	-	(-)	・制度運用	・追加指定：5 件、 2,461 m ²
16	●農園付公園整備事業	225	(127)	・用地確保：2.9ha ・基本・実施設計、施設 整備：4.7ha	・用地確保：2.7ha ・基本・実施設計、施設 整備：3.2ha
17	◇特定農業用施設保全 事業（農業用施設用地 に対する固定資産税 等の軽減）	2	(-)	・制度運用	・特定農業用施設保全 契約締結： 38 件 (5,768 m ²)
農業振興					
18	◇共同直売所の設置支 援事業	22	(-)	・整備：1 箇所	・備品等購入助成 ：3 箇所
19	●収穫体験農園の開設 支援事業	56	(56)	・収穫体験農園整備： 5.3ha	・収穫体験農園整備： 5.3ha (30 箇所)
20	●食と農との連携事業	7	(7)	・地産地消の連携の取 組：5 件	・地産地消の連携の 取組：7 件
21	◇施設の省エネルギー 化推進事業	69	(-)	・温室内多層カーテン等 設置助成 ：3.0ha	・温室内多層カーテン 等設置助成： 3.4ha (56 件)
22	◇生産用機械のリース 方式による導入事業	42	(-)	・生産用機械の導入助 成：29 件	・生産用機械の導入補 助：27 件
農地保全					
23	◇集団的農地の維持管 理奨励事業	27	(-)	・支援対象面積：646ha	・集団的農地保全団体支 援事業： 676.3ha (51 団体) ・公益施設維持管理奨励 事業：46 団体 ・農の散歩道育成事業： 5 団体 ・集団的農地維持管理補 助事業：3 地区
24	●水田保全契約奨励事 業	35	(35)	・水田保全承認面積： 120ha	・水田保全承認面積： 118.8ha (うち新規 申出：4.8ha) ・水田保全奨励金交付： 115.0ha
25	◇かんがい施設整備事 業	31	(-)	・かんがい施設整備：3 地区	・かんがい施設整備： 3 地区

3 事業・取組の実績

(1) 平成25年度の事業・取組実績一覧

施策方針/事業・取組	平成25年度 決算見込額※ [百万円]		平成25年度 事業目標	平成25年度 事業実績	掲載ページの 詳細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
26 ●不法投棄対策事業	11	(11)	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間警備委託：31 地区 ・住民パトロール・清掃支援：20 地区 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間警備委託：32 地区 ・住民パトロール・清掃支援：20 地区 	3-36
27 ●環境配慮型施設整備事業	81	(81)	<ul style="list-style-type: none"> ・農薬飛散防止ネット：6.5ha ・牧草による環境対策等：20 地区 ・その他施設整備：6 件 	<ul style="list-style-type: none"> ・農薬飛散防止ネット：5.4ha (24 件) ・牧草による環境対策等：31 地区 ・その他施設整備：18 件 	3-37
担い手育成					
28 ◇機械作業受託組織育成事業	14	(-)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業機械導入支援：1 地区 ・組織育成支援：2 地区 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業機械導入支援：1 地区 ・組織育成：1 地区 	3-38
29 ◇担い手コーディネーター育成・派遣事業	2	(-)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民農園コーディネーター育成研修：1 回 ・援農コーディネーター：2 組織 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民農園コーディネーター育成研修：1 回 ・援農コーディネーター協定締結：2 組織 	3-39
30 ◇農業後継者・横浜型担い手育成事業	30	(-)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善支援：28 件 ・農業後継者育成：8 人 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善支援：42 件 ・農業後継者育成：8 人 	3-40
31 ●農地貸付促進事業	18	(18)	<ul style="list-style-type: none"> ・長期貸付開始農地：20.9ha 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期貸付開始農地：13.2ha 	3-41
確実な担保					
32 ●市民農園用地取得事業	1,319	(38)	<ul style="list-style-type: none"> ・用地測量 ・用地取得：2.7ha 	<ul style="list-style-type: none"> ・用地測量 ・用地取得：1.9ha 	3-26
33 ●農地流動化促進事業	7	(6)	<ul style="list-style-type: none"> ・対象農地面積：7.3ha 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借：10.4ha 	3-42
34 ●国への制度要望	-	(-)	<ul style="list-style-type: none"> ・推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・8 月に実施 	3-43

ウ 緑をつくる

【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） •：事業費のないもの

※ 平成 25 年度決算見込額：平成 26 年 4 月末現在の数値

施策方針/事業・取組		平成 25 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 25 年度 事業目標	平成 25 年度 事業実績	掲載ページ 実績の詳細
		総額	横浜 みどり税 充当額			
緑化推進						
35	◎地域緑のまちづくり事業	415	(389)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画策定事業 新規：3 地区 継続：4 地区 ・地域緑化推進事業：16 地区 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画策定の取組 新規：1 地区 継続：4 地区 ・計画に基づく緑化整備：14 地区 	3-45 ～ 3-47
36	◎民有地緑化助成事業	21	(12)	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園芝生化助成事業：20 園 ・区民花壇事業：4 箇所 ・生垣設置事業：50m ・屋上緑化助成事業：9 件 ・名木古木保存事業：新規指定 10 本 助成交付 100 本 ・記念樹等生産配布事業：19,000 本 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園の園庭 芝生化助成：2 園 ・生垣設置助成：20.3m (2 件) ・屋上・壁面緑化助成：12 件 (215.5 m²) ・名木古木新規指定：7 本 ・維持管理に対する助成：55 本 ・人生記念樹配布：19,233 本 	3-48 ～ 3-50
37	◇公共施設緑化事業	255	(-)	・2.4ha	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化：2.4ha (131 箇所) (うち 公立保育園の園庭 芝生化：2 園、 公立小学校の校庭 芝生化：4 校) 	3-51
38	◇公共施設緑化管理事業	107	(-)	・379 施設、22.2ha	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地 管理：319 施設、49.5ha 	3-52
39	◎いきいき街路樹事業	200	(200)	・せん定本数：10,000 本	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹せん定：10,936 本 (77 路線) 	3-53
40	・民有地緑化の誘導等	-	(-)	・推進	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化地域制度等推進中 	3-54
41	・建築物緑化保全契約の 締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等 の軽減）	-	(-)	・制度運用	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保全契約締結：11 件 (21.4ha) 	3-55

3 事業・取組の実績

(1) 平成25年度の事業・取組実績一覧

施策方針/事業・取組	平成25年度 決算見込額※ [百万円]		平成25年度 事業目標	平成25年度 事業実績	掲載ページの 詳細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
42 ◇みどりアップ広報事業	13	(-)	・推進	・計画の目的、内容及び推進状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進	3-56 ～ 3-60

(2) 事業・取組の実績

平成25年度の事業・取組の具体的な内容や効果を、写真、図表等を用いて説明します。なお、関連性の強い事業については、まとめて示しています。

ア 樹林地を守る



1

緑地保全制度等の拡充

・:事業費のないもの

- 特別緑地保全地区や源流の森の指定面積を、5,000 m²以上から1,000 m²以上へ引き下げ、平成21年度より運用しています。
- 土地所有者ができるだけ緑地を持ち続けられるよう、新たな緑地保全制度の導入に向けた検討を進めます。

平成25年度の実績

＜年度目標＞



管理協定の活用手法について検討を行った

制度案策定

2

篤志の奨励制度

・:事業費のないもの

- 樹林地の公開に協力いただいた土地所有者の厚意に対し、謝意を表する看板を設置するなど、顕彰する制度の検討を進めます。

平成25年度の実績

＜年度目標＞



土地所有者の厚意に謝意を表する看板の設置等を進めた

推進

市民の森やふれあいの樹林は、緑を保全するとともに、市民の皆さんに憩いの場としてご利用いただくため、土地所有者のご厚意により使用させていただいているものです。

こうした制度の趣旨や、ご協力いただいている土地所有者の方への謝意を表する看板等の設置に、引き続き取り組んでいきます。



【写真】看板の設置例

市民の森は、市内の森を守り育てるとともに、土地所有者の方々のご好意により、みなさまにいよいよ憩いの場として、使用させていただいているものです。
みなさまひとりひとりがやさしい気持ちで利用して、きれいな森にしましょう。
川和市民の森の周辺には、「都筑区水と緑の散策コース」があります。この地の郷土や自然とふれあうことができるウォーキングへ足をのばしてみませんか?

【写真】看板の掲出文例

3 緑地再生等管理事業

◎:拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 多様な動植物が生息する健全な森とするため、市民の森等において間伐や下草刈りなどの管理を行ないます。
- 緑地保存地区等における危険樹木撤去や支障樹木の伐採など、樹林地の維持管理に対する助成を行います。
- 市民の森等を安全に利用できるよう、危険斜面の整備などを行ないます。

平成 25 年度の実績

平成 25 年度の実績		<年度目標>
 市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り	198.7ha (110箇所)	221.1ha
 緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成	131 件	
 市民の森等の斜面地での防災対策工事	6 箇所	危険斜面整備

■緑地再生・管理

市民の森等における間伐や下草刈りについて、198.7ha で実施しました。



【写真】再生管理を行った樹林
(瀬谷区/宮沢ふれあい樹林)

■樹林地維持管理助成

緑地保存地区や源流の森等の緑地保全制度に指定している民有樹林地に対して維持管理費用を131 件助成しました。



助成制度を利用した方の声

- ・倒木時に電線を切断する恐れがあり、周辺の方から心配をされていた樹木の管理作業を行い周辺の方から大変喜んで頂けました。
- ・今まで風の強いときは、倒木が発生しないか心配していましたが、維持管理作業を行ったことにより、安心できるようになりました。

■危険斜面整備

対応が必要な危険斜面について、上山・白山特別緑地保全地区(緑区)、大岡三丁目緑地(南区)など 6 箇所で整備を行いました。

4

市民協働による緑地維持管理事業

◎:拡充事業

(横浜みどり税一部充当)

- 樹林地の将来像や維持管理の考え方を定めた「保全管理計画」を、市民との協働で策定します。
- すでに策定した樹林地において計画の検証やモニタリングを実施し、順応的管理(※)を推進しました。

(※) 順応的管理…作業の成果を検証し、計画を見直しながら進める管理のこと

平成 25 年度の実績

<年度目標>



保全管理計画の策定に取り組んだ市民の森等

策定 3箇所

推進

■市民協働による緑地維持管理事業

- ・樹林地の将来設計である「保全管理計画」を、市民の森愛護会など地域の方々との協働により、策定に取り組みました。

策 定	宮沢ふれあい樹林	瀬谷区
	鯉ヶ久保ふれあいの樹林	泉区
	(仮称) 新橋市民の森	泉区

- ・平成26年度に開園予定の(仮称)新橋市民の森(泉区)では、整備計画と合わせて計画を策定しました。自治会と地元で活動している団体の方を中心に検討会を重ね、エリアごとに目標を立て、必要な管理作業と指標となる生きものなどを学びながら森の将来像をまとめました。
- ・宮沢ふれあい樹林(瀬谷区)では、愛護会の方々と見学会や検討会を重ね、現在の管理上の課題を共有し、解決に向けて必要な今後の管理作業について計画をまとめました。



【図】エリアごとに定めた保全管理計画
必要な管理作業と指標となる生きものを記載
(泉区/ (仮称) 新橋市民の森)



【写真】保全管理計画現地見学会の様子
(瀬谷区/宮沢ふれあい樹林)

5 森づくりリーダー等育成事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 森の維持管理を進めるため、森に関わる人材育成を進めます。
- 森の手入れ等の管理を行う「森づくりボランティア」、森づくりボランティア団体の運営を担う「森づくりリーダー」、森の生き物観察や普及啓発を行う「はまレンジャー」を育成する講座を行います。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

 森づくりボランティア育成	37 人	40 人
 森づくりリーダー育成	22 人	5 人
 はまレンジャー育成	42 人	20 人

■森づくりボランティア育成

主に森づくりに関心のある未経験者の方を対象に、森づくりボランティア活動についての基礎的な講義や活動団体の紹介、管理作業を体験する講座を開催しました。



【写真】森づくりボランティア入門講座
(管理作業体験／栄区・横浜自然観察の森)



【写真】森づくりボランティア入門講座
(活動フィールド紹介／緑区・新治市民の森)

■森づくりリーダー育成

森づくり団体のリーダー向けに、森づくり活動の魅力や課題、安全管理や動植物に配慮した保全管理等について、受講者の意見やアイデアを引き出す参加型の研修を開催しました。



【写真】森づくりリーダー研修
(中区・横浜市開港記念会館)

■はまレンジャー育成

森の調査体験を通して、現状の植生や森の構造を把握、共有するための手法を学ぶ研修を開催しました。

6

樹林地管理団体活動助成事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 市民の森やふれあいの樹林等で森づくり活動をしている愛護団体の積極的な活動に対して支援を行います。
- 森づくりボランティア（団体）に対して、森づくり活動を自主的、計画的に進めることができるよう助成等支援を行います。

平成 25 年度の実績		<年度目標>
 市民の森等の森づくり愛護団体への活動支援	道具の貸出：15 団体 研修の開催：20 団体	40 団体
 森づくりボランティア（団体）への活動支援	助成金交付：1 団体 道具の貸出：10 団体 研修の開催：52 団体	40 团体

■支援内容

<団体活動助成の実施>

団体の積極的な樹林地の魅力や保全の意義を PR する活動に対して、助成を行いました。

<道具の貸出>

カマやノコギリ、活動支援として腕章や帽子などの貸出を行いました。

<研修の開催>

安全管理としての森づくり活動団体基本研修、救命救急講習会等を実施しました。



【写真】森づくり活動団体基本研修
(中区・横浜市技能文化会館)



【写真】森づくり救命救急講習会
(中区・横浜市技能文化会館)

7 森の楽しみづくり事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 樹林地の魅力や保全の意義を啓発・PR し、市民と森をつなげ、より多くの市民が森の魅力に触れて森に親しみ、楽しみながら樹林地の保全に関心を持つきっかけとなるような、さまざまな体験型事業や情報発信に関する事業を実施します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

 景観の森・生き物の森事業 —生態系に配慮した植樹等	2.9ha (1箇所)	5ha
 森の中のプレイパーク事業 —プレイパークイベント	8箇所 (178人)	1箇所
 森の収穫物体験事業 —森の収穫物を楽しむ体験型イベント	21回 (871人)	4回
 里山ライフ体験事業 —里山の自然や文化を体験するイベント	10回 (605人)	4回
 健康の森事業 —ウォーキングツアー	18回 (395人)	18回
 横浜の森の自然・生き物情報発信事業 —ガイドマップ作成	3地域	推進
 間伐材活用クラフト作成事業 —間伐材を活用したクラフト作成イベント	10回 (584人)	4回
 森の恵み塾事業 —森への関心を高める講座	83回 (7,034人)	3拠点で実施

■景観の森・生き物の森事業

安全管理のために伐採を行った市民の森の外周部において、景観性を向上させると共に林内の環境の安定化を図り生き物の生息環境を向上させるため、既存樹木を活用した移植を行い、「林縁環境」の創出に取り組みました。

■森の中のプレイパーク事業

子どもたちが木とふれあい、遊びを通して自然や生き物に対する理解を深め、森林環境を考える心を育てることの出来るプレイパークイベントを、街の中と森の中で実施しました。

＜街の中のプレイパーク＞

会場	区	参加人数
中図書館	中	7人
瀬谷図書館	瀬谷	13人
神奈川図書館	神奈川	14人
旭図書館	旭	14人
都筑図書館	都筑	21人
栄図書館	栄	12人
保土ヶ谷図書館	保土ヶ谷	7人
【計】 7回		88人



参加者の声

- 来年は中学生でできないがまたこれをやってみんなに楽しんでほしい。
- 初めて自然について深く学ぶことができたことがよかったです。
- 葉っぱの形になった虫が葉っぱに成りすましていたことがわかった。



【写真】「街の中のプレイパーク」の様子
(旭区/旭図書館)

- 自然観察や遊びを通して、関心のあるものを発見し、図書館で調べもの学習を行いました。

＜森の中のプレイパーク＞

会場	区	参加人数
環境活動支援センター (1回目)	保土ヶ谷	37人
環境活動支援センター (2回目)	保土ヶ谷	30人
環境活動支援センター (3回目)	保土ヶ谷	23人
【計】 3回		90人



参加者の声

- くぬぎのどんぐりをはじめてみました。
- 小学校低学年でも非常に分かりやすい内容でした。親にとっても有意義な時間となりました。
- 親子で参加できるイベントで、内容も工夫が多く、たいへんためになりました。



【写真】「森の中のプレイパーク」の様子
(保土ヶ谷区/環境活動支援センター)

- 森の中でネイチャーゲーム等を行い、遊びを通じて自然の楽しさ、自然のつながりを体験しました。

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

■森の収穫物体験事業

森の恵みを知り感謝の気持ちを育むことを目的に、収穫と活用を体験できる催し等を開催しました。平成25年度は新たに横浜市男女共同参画推進協会との協働により事業を実施しました。

<横浜市歴史博物館との協働事業>

横浜の縁について考える機会となるようなワークショップを行いました。

イベント名	参加人数	会場
縄文顔を粘土でつくろう	141人	大塚・歳勝土 遺跡公園内 工房 (都筑区)
縄文ボシエット	64人	
豎穴住居に泊まろう	35人	
恩田川流域の田んぼと新治の里山を訪ねて	14人	
横浜の土偶(2回)	85人	
ぞうり編み(2回)	106人	
廻づくり(2回)	97人	
博物館DEどんど焼	40人	
紙すき(2回)	68人	
横浜の土偶	58人	
【計】 14回	708人	



【写真】「紙すき」の様子
(2月8、9日開催、都筑区/
大塚・歳勝土遺跡公園内工房)

<横浜美術館と男女共同参画センター横浜との協働事業>

イベント名	参加人数	会場
環境サウンドアート(4回)	84人	舞岡公園、新治里山公園、 環境活動支援センター、臨港パーク
みんなで育てる小さなガーデン(3回)	79人	男女共同参画センター横浜
【計】 7回	163人	

**参加者の声**

- ・土に触れたこと、体を使ったことがとても快感でした。
(みんなで育てる小さなガーデン)
- ・自然の音のやさしさを感じることができて大変良かったです。
(環境サウンドアート)

■里山ライフ体験事業

里山の成り立ちや自然と文化を知ることを目的に、里山の生活体験のできる古民家等を活用した体験型の催しを開催しました。



【写真】「池の掘り作業
舞岡公園」の様子
(9月28日開催、戸塚区/
舞岡公園)

イベント名	会場	区
米作り体験と自然観察(4回)	環境活動支援センター	保土ヶ谷
池の掘り作業	舞岡公園	戸塚
鳥の巣箱作り	天王森泉公園	泉
お月見の会「竹取物語のタベ」	本郷ふじやま公園	栄
長屋門公園ライトアップ(2回)	長屋門公園	瀬谷
花炭作り	新治里山公園	緑
【計】 10回		

**参加者の声**

- ・初めての体験で池に泥搔きが必要であることも知ってびっくりしました。
(池の掘り作業参加者)
- ・自分の手で作品を作り、それを鳥に使ってもらえることは喜びです。
(鳥の巣箱作り参加者)

■健康の森事業

森に親しむことにより、樹林地の保全に対する市民の関心・理解を深め、あわせて健康増進を図るため、市民の森等の樹林地をコースに組み込んだウォーキングツアーを、各種団体等と連携し実施しました。

＜ウォーキングツアーの実施例＞



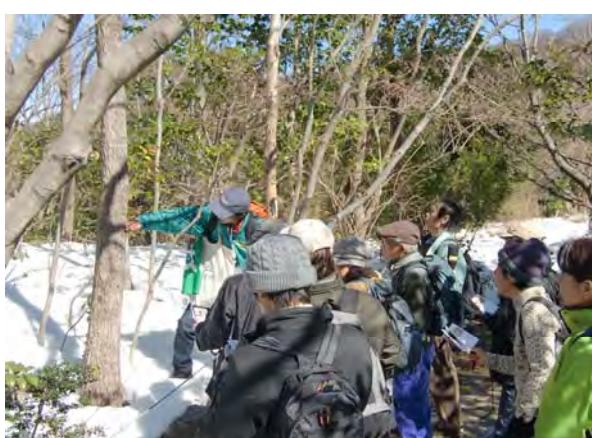
【写真】「戸塚の森で秋を見つける」の様子
(戸塚区/深谷市民の森)



【写真】「新治で里山風景を訪ねる」の様子
(緑区/新治市民の森)



【写真】「鶴見の自然発見ウォーキング」の様子
(鶴見区/東寺尾ふれあいの樹林)



【写真】「つながりの森健康ウォーキング」の様子
(栄区/横浜自然観察の森)



参加者の声

- ・横浜とは思えないほど豊かな森林に感動しました。
- ・里山や森を歩いて、自然を満喫できた楽しいウォーキングでした。
- ・植物について解説があり、充実したウォーキングでした。季節を変えてまた同じコースを歩いてみたいです。

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

■横浜の森の自然・生き物情報発信事業

ウォーキングなどの散策にも活用できるよう、近接する市民の森の自然・生き物情報や、距離を示したルート情報を1枚にまとめたパンフレットを、3つの地域で作成しました。

パンフレット作成地域	区
称名寺市民の森、関ヶ谷市民の森	金沢
まかさりが淵市民の森、ウイトリッヒの森、深谷市民の森	戸塚
新治市民の森	緑



■間伐材活用クラフト作成事業

樹林地の管理作業の際に発生する間伐材を活用することを目的に、主に子どもを対象としたクラフト作成ワークショップ等を開催しました。

イベント名	会場	区
七夕人形作り	権太坂小学校	保土ヶ谷
七夕飾りをつくろう（2回）	フォーラムあざみ野	青葉
竹風鈴をつくろう	権太坂小学校	保土ヶ谷
子どもアドベンチャー 竹ポックリづくり	児童遊園地	保土ヶ谷
竹風鈴をつくろう	山王台小学校	磯子
みんなでつくるあったかクリスマス（2回）	フォーラムあざみ野	青葉
ひょうたんオーナメント	権太坂小学校	保土ヶ谷
軽石盆栽づくり	根岸地区センター	磯子
【計】10回		

- ・緑被率の低さに驚きました。小学校にもこのような内容の授業を行い、知らせるべきです。（子どもアドベンチャー参加者）



- ・普段できない竹の切り出しが安全にでき、いい経験になりました。（子どもアドベンチャー参加者）
- ・ボランティアの方々が皆さん親切でよかったです。（子どもアドベンチャー参加者）

■森の恵み塾事業

多くの市民を対象に、森づくりの関心を高め、ボランティア活動への参加の契機となるよう、樹林地の特性を活かした多彩なメニューによる森を知り楽しむ「森の恵み塾」を開催しました。

＜「森の恵み塾」の開催例＞



【写真】
「森を撮ってみよう！親子撮影会」の様子
(保土ヶ谷区/環境活動支援センター)



【写真】
「よこはま森の楽校～フェリス女学院大学で
チョウがつなぐ緑のネットワーク調査～」の様子
(泉区/フェリス女学院大学)



【写真】
「実践！環境保全活動」の様子
(栄区/横浜自然観察の森)



【写真】
「森の恵み研究」の様子
(青葉区/美しか丘東小学校)

参加者の声

- ・自然を体感する機会があまりないので、子どもに良い経験をさせることができました。
- ・身近な自然を再確認することができて、とても有意義でした。
- ・普段接することのない、身近な昆虫の存在に気づくことができました。

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

8 みどりの夢かなえます事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 市内で活動している市民団体から樹林地の保全と利活用に資する提案を募集し、優れた提案の実施を支援することで、市民協働による樹林地の保全を推進します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>



提案に対する実施の支援

5 件

3 件

平成 25 年度は、平成 25 年 2 月より募集を開始、3 月 22 日に提案募集を締め切り、5 件の事業提案がありました。4 月 24 日のみどりの夢かなえます事業懇談会において審査を行い、5 件の事業を決定し各団体において実施しました。

	助成事業	団体
1	日吉の丘公園植物観察会及び植物図鑑作り	NPO 法人 自然への奉仕者・樹木医協力会
2	子どもたちの故郷づくり ・竹灯籠のタベ ・講習会開催	わかぎの会
3	瀬上市民の森サポートーズクラブ ・自然体験行事等の開催	瀬上さとやまもりの会
4	竹楽器ワークショップと 「バンブーミュージックフェスティバル」の開催	NPO 法人 日本の竹ファンクラブ
5	里山再生で生き物たちの多様性と地域にいやしの場を ・森の体験活動、ホタル観察会、参加型イベント、 動植物モニタリング調査の開催	‘カーリットの森’ を守る 市民の会



【写真】竹楽器ワークショップの様子



【写真】森の体験活動の様子



参加者の声

- 自分が作った竹灯籠があつてうれしかった。（子どもたちの故郷づくり「竹灯籠のタベ」）
- 竹の良さをみんなで伝えられた。大変だったけど上手く演奏できた。
(竹楽器ワークショップと「バンブーミュージックフェスティバル」)

9 間伐材資源循環事業

◎:拡充事業

(横浜みどり税一部充当)

- 市民の森等で活動する森づくり団体が行う管理活動で生じた間伐材をチップ化し、園路に敷く等の活動を支援し、森の手入れを促進します。
- 間伐材の活用方法を学ぶとともに、チップ化作業支援で用いられるチッパーに関する説明や注意事項を学びます。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

 森づくり団体への間伐材チップ化作業支援	13 回	推進
 間伐材マネジメント研修	1 回 (15 人)	
 間伐材利活用方法の検討	木質バイオマス利活用調査の実施	

■間伐材チップ化作業支援

実施箇所	区	回数
鯉ヶ久保ふれあいの樹林	泉	2
鴨居原市民の森	緑	1
緑地保存地区（能見台東）	金沢	4
茅ヶ崎公園	都筑	2
もえぎ野ふれあいの樹林	青葉	2
川井特別緑地保全地区	旭	2
【計】		13



【写真】チップ化作業支援の様子
(泉区/鯉ヶ久保ふれあいの樹林)



【写真】チップを敷きつめた様子
(泉区/鯉ヶ久保ふれあいの樹林)



間伐材チップ化作業支援を利用した森づくり団体の声

- ・園路に敷きならしたチップによって、園路が歩きやすくなりました。

■間伐材マネジメント研修

会場	区
環境活動支援センター	保土ヶ谷



参加者の声

- ・粗朶柵の実技は手順が今後作業に役立てるのでよかったです。



【写真】間伐材マネジメント研修の様子
(保土ヶ谷区/環境活動支援センター)

■間伐材利活用方法の検討

- ・木質バイオマスの利活用に関する調査を実施しました。

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

10	愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業	◇:新規事業等 (横浜みどり税非充当)
11	ウェルカムセンター整備事業	◇:新規事業等 (横浜みどり税非充当)

- 市民の森等の愛護会や森づくりボランティアの活動が活性化するよう、活動拠点を整備します。
- 市民が気軽に立ち寄り、森の散策情報やイベント情報等が得られるなど、市民が森を利用しやすい機能を備えたウェルカムセンターを整備します。

平成 25 年度の実績	<年度目標>	
【10 愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業】		
森づくり団体の活動拠点の整備	2箇所	2箇所
【11 ウェルカムセンター整備事業】		
ウェルカムセンターの展示設置等	3箇所	3箇所

■愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業

- ・整備：瀬谷市民の森（瀬谷区）、
鴨居原市民の森（緑区）

**■ウェルカムセンター整備事業**

多くの市民や子供たちが森を知り楽しめるよう、
舞岡ふるさと村虹の家、寺家ふるさと村四季の家、
環境活動支援センターの展示物を充実させる整備を
しました。

- ・整備：舞岡ふるさと村虹の家（戸塚区）、
寺家ふるさと村四季の家（青葉区）、
環境活動支援センター（保土ヶ谷区）



【写真上段】
舞岡ふるさと村虹の家（戸塚区）
【写真中段】
寺家ふるさと村四季の家（青葉区）
【写真下段】
環境活動支援センター（保土ヶ谷区）



12

特別緑地保全地区指定等拡充事業

◎:拡充事業

(横浜みどり税一部充当)

- 市内に残る貴重な緑地を保全するため、緑地保全制度による地区指定を積極的に進めます。
- 特別緑地保全地区の指定地等で、不測の事態による買取りの希望などに対応し、緑地を確実に担保します。

平成 25 年度の実績		<年度目標>	
 緑地保全制度による新規指定等	109.7ha	100 ha	
 不測の事態による買取希望等への対応	18.7ha	約 36 ha	

■樹林地の新規指定【詳細】

制度	新規指定等	
	面積	地区詳細
近郊緑地特別保全地区	28.6ha	大丸山地区（金沢区、栄区）28.6ha（拡大指定）
特別緑地保全地区	39.3ha	神大寺二丁目地区（神奈川区）0.8ha、三枚町地区（神奈川区）2.7ha、菅田町出戸谷地区（神奈川区）0.4ha、菅田町堀上地区（神奈川区）0.7ha、芹が谷五丁目地区（港南区）0.5ha、今井町根下地区（保土ヶ谷区）0.3ha、上菅田町金草沢地区（保土ヶ谷区）0.9ha、上菅田町笹山地区（保土ヶ谷区）1.3ha、上菅田町寺下橋地区（保土ヶ谷区）2.2ha、川島地区（保土ヶ谷区）1.3ha（拡大指定）、市沢町地区（旭区）2.0ha、追分地区（旭区）2.6ha（拡大指定）、柏町地区（旭区）1.9ha、上川井町中田谷地区（旭区）3.1ha、鶴ヶ峰二丁目地区（旭区）0.6ha、峰地区（磯子区）1.2ha、御伊勢山・権現山地区（金沢区）0.9ha（拡大指定）、新吉田町地区（港北区）1.5ha、綱島地区（港北区）3.2ha、鴨居四丁目地区（緑区）0.4ha、西八朔町藤林地区（緑区）1.1ha、恩田東部地区（青葉区）4.4ha、池辺町滝ヶ谷戸地区（都筑区）3.2ha、池辺町八所谷戸地区（都筑区）1.4ha、汲沢四丁目地区（戸塚区）0.7ha
市民の森	4.8ha	今井・境木地区（保土ヶ谷区）2.1ha 【既指定地区の拡大指定】計 2.7ha
緑地保存地区	8.5ha	28 件 8.5ha
源流の森保存地区	18.4ha	41 件 18.4ha
寄附緑地等	10.1ha	【寄附緑地】9.6ha、【建築物緑化保全】0.3ha 【農園付公園】0.2ha
【合計】	109.7ha	

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

■樹林地の買取対応【詳細】

制度	地区	区
特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区	北寺尾七丁目地区	鶴見区
	駒岡・梶山地区	鶴見区
	馬場二丁目地区	鶴見区
	三枚町牛道根地区	神奈川区
	菅田町出戸谷地区	神奈川区
	菅田町堀上地区	神奈川区
	権太坂地区	保土ヶ谷区
	市沢町地区	旭区
	柏町地区	旭区
	上川井町中田谷地区	旭区
	大曾根台地区	港北区
	池辺町滝ヶ谷戸地区	都筑区
	池辺町八所谷戸地区	都筑区
	川和地区	都筑区
	飯島町地区	栄区
	大丸山地区	栄区
	公田・荒井沢地区	栄区
	野七里地区	栄区
市民の森等	追分地区	旭区
	峯地区	磯子区
	新治地区	緑区
	舞岡地区	戸塚区
	荒井沢地区	栄区
【合計】	23地区、18.7ha	



【写真】大丸山近郊緑地特別保全地区（栄区）



【写真】恩田東部特別緑地保全地区（青葉区）

13

よこはま協働の森基金制度の見直し

・事業費のないもの

- 市民に身近な小規模樹林地を、市民と行政との協働で取得し保全する「よこはま協働の森基金制度」について、より活用される制度とするため、制度を一部改正し、平成 23 年度より運用を開始しました。

平成 25 年度の実績



適用条件の緩和を中心に見直し改正した制度で運用

＜年度目標＞

制度運用
(平成 22 年度制度改正)

■「よこはま協働の森基金事業」の概要

○よこはま協働の森基金事業とは

市民に身近な小規模樹林地を市民と行政との協働により保全するため、「横浜市協働の森基金」を創設し、市民の皆さまが自主的に集めた資金と「基金」からの拠出金とを合わせ、樹林地を取得する制度です。一団のまとまりのある良好な樹林地が対象です。

○市民の皆さまの活動

- ・身近な樹林地の保全を発意し、土地所有者の方々から売却の承諾を得ます。
- ・募金活動を行い、取得費用の 1 割以上（上限あり）を集めます。
- ・取得後、樹林地の日常的な管理を行います。



【写真】
保全された樹林地（金沢区）

■見直しの背景

制度の導入以来、実績が 1 箇所に止まってきたことから、より活用される制度とするため、制度の見直しを行い、平成 23 年度より運用を開始しました。

■改正内容の比較

項目	改正前	課題	改正後
樹林地の面積基準	1,000 m ² 以上 5,000 m ² 未満	買取制度のある特別緑地保全地区の面積基準を、平成 21 年度に 1,000 m ² に引き下げたことで、面積基準が重複したことや、小規模樹林地の保全に対応すること	<u>300 m²以上 1,000 m²未満</u>
	一団が 5,000 m ² 以上の大きな樹林地は対象外	面積基準を超える大規模な樹林地の一部は、事業の対象としない	<u>1,000 m²以上の樹林地の一部 (300 m²~1,000 m²) も対象</u>
取得費用	取得費用の 1 割以上を住民団体が負担	取得価格が高額な場合、取得に当たり住民団体の負担感が大きい	取得費用の 1 割以上を住民団体が負担し、 <u>上限額を 500 万円とする</u>
	・住民団体の負担金 ・「横浜市協働の森基金」からの拠出金	取得財源は、住民団体の負担金と基金からの拠出金のみで、他の財源が導入できない	現行に加え、 <u>国費等の他の財源も導入を可能とする</u>
取得後の維持管理	住民団体が主体の維持管理	取得後の維持管理における住民団体の負担感がある	住民団体は、 <u>日常的な管理に限定する</u>

14 国への制度要望

・事業費のないもの

- 相続税の納税対象に緑地が含まれる場合は、緑地の保全を優先すること、また、緑地保全等に係る税制上の負担軽減措置の創設・拡充等を国に対し要望していきます。

平成 25 年度の実績



緑地保全につながる制度の創設・拡充について、
6月、8月に要望を実施

＜年度目標＞

推進

イ 農地を守る 

15 生産緑地制度の活用

・事業費のないもの

- 生産緑地指定基準の一部を緩和し、生産緑地面積の拡大を図ります。

平成 25 年度の実績

＜年度目標＞

 生産緑地の追加指定

5 件、2,461 m²

制度運用

■生産緑地指定基準緩和内容

生産緑地の指定基準を一部緩和し、平成 22 年度から運用を開始しました。

	変更前	変更後
土地区画整理事業施行区域	・既存生産緑地地区の拡大のみ	<ul style="list-style-type: none"> 既存生産緑地地区の拡大 体験型市民農園の開設 公園・緑地との一体化 防災協力農地（仮設住宅が建設可能な規模形状を持つもの）
防災協力農地に関する基準	<ul style="list-style-type: none"> 環状 2 号線内側は全域 環状 2 号線外側は地域防災拠点の近隣にあり、仮設住宅用地等に利用可能なもの 防災協力農地の登録が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 仮設住宅が建設可能な規模形状を持つもの（防災協力農地の登録が必要）
農地間の介在道路	・農地が道水路で分断される場合、その幅員は 6m まで	・農地が道水路で分断される場合、その幅員は 7m まで

■平成 25 年度生産緑地追加指定実績

	追加指定件数	追加指定面積
平成 25 年度合計	5 件	2,461 m ²



【写真】生産緑地のイメージ

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－イ 農地を守る

16 農園付公園整備事業	●:新規事業 (横浜みどり税充当)
32 市民農園用地取得事業	●:新規事業 (横浜みどり税充当)

- 市民の要望の高い農体験の機会を増やし、また、横浜の農地、里山の景観を保全するために、都市公園の適地となる農地等を、分区園など農的な施設を主とした都市公園として整備します。
- 用地は借地公園制度を活用するほか、土地所有者が相続税の支払い等により手放さざるを得なくなった農地等を、事業用地として買取ります。

平成 25 年度の実績	<年度目標>
【16】農園付公園整備事業	
 <ul style="list-style-type: none"> ・用地確保 2.7ha ・基本・実施設計、施設整備 3.2ha 	<ul style="list-style-type: none"> ・用地確保 2.9ha ・基本・実施設計、施設整備 4.7ha
【32】市民農園用地取得事業	
 <ul style="list-style-type: none"> ・用地測量 ・用地取得 1.9ha 	<ul style="list-style-type: none"> ・用地測量 ・用地取得 2.7ha

【写真】開園した農園付公園
(旭区 南本宿第三公園)【写真】整備中の農園付公園
(港北区(仮称)師岡町梅の丘公園)【写真】農園付公園の予定地として
保全された農地(泉区)【写真】農園付公園の予定地として
保全された農地(戸塚区)

17

特定農業用施設保全事業
(農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減)

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 市と契約を結び、農業用施設の敷地として市長に指定された「農業用施設用地」の固定資産税・都市計画税を10年間軽減します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結	38 件、5,768 m ²	制度運用
------------------------------	---------------------------	------

■農業用施設の指定基準

- (1) 全て農業用に使用されている施設。
- (2) 施設の一部が農業以外の用途に使用されている場合は、以下の要件を満たす施設。
 - ・農業専用部分と非農業専用部分が壁などで明確に分かれていること
 - ・農業専用部分の床面積の合計が延床面積の2分の1以上であること
 - ・二階建て以上の場合、1階はすべて農業専用であること



【写真1】農業機械格納庫（戸塚区）



【写真2】農業用倉庫（旭区）

■平成 25 年度区別指定一覧

No.	区名	件数	指定面積
1	港南区	1 件	62 m ²
2	旭 区	9 件	1,331 m ²
3	緑 区	1 件	28 m ²
4	青葉区	2 件	349 m ²

No.	区名	件数	指定面積
5	都筑区	1 件	63 m ²
6	戸塚区	18 件	3,253 m ²
7	泉 区	1 件	104 m ²
8	瀬谷区	5 件	578 m ²
—	合 計	38 件	5,768 m ²

契約農家の耕作面積（保全される面積）: 46.4ha

18 共同直売所の設置支援事業

◇:新規事業等

(横浜みどり税非充当)

- 市民が身近で地場農産物を購入できるよう、駐車場等を備えた多機能型の共同直売所を設置する際に、その整備に対し支援します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

- 共同直売所の備品等に対する整備

3 箇所

建設費助成 1 箇所

3

事業・取組の実績－イ 農地を守る

■新装オープンの直売所に支援しました

新装オープンした「『ハマッ子』直売所たまプラーザ店」の建替えと備品の導入に対して支援を行いました。また、「舞岡ふるさと村直売所舞岡や」の加工所の改装と備品の導入に対しても支援を行いました。これにより、新鮮な野菜や肉のほか、ニーズの高い加工品を市民の皆様に提供することができました。

「ハマッ子」直売所たまプラーザ店



舞岡ふるさと村直売所舞岡や



【写真】

平成25年8月に新装オープンした「『ハマッ子』直売所たまプラーザ店」の様子

【写真】

平成26年3月に加工所を改装した「舞岡ふるさと村直売所舞岡や」で販売している漬物

19

収穫体験農園の開設支援事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 市民の皆さまが、身近な場所で地産地消を実感できるように、果物のもぎ取りや野菜の収穫などを体験することができる農園の開設を支援し、農業に対する市民理解の推進や農地の保全を図ります。

平成 25 年度の実績

＜年度目標＞



収穫体験農園の整備に対する助成

5.3ha (30箇所)

5.3ha

■収穫体験農園の開設支援

神奈川区	2 箇所	0.36ha
金沢区	1 箇所	0.34ha
港北区	2 箇所	0.17ha
緑区	6 箇所	1.01ha
青葉区	2 箇所	0.09ha
都筑区	2 箇所	0.17ha
戸塚区	6 箇所	1.26ha
栄区	1 個所	0.03ha
泉区	5 箇所	0.92ha
瀬谷区	3 個所	0.57ha
浜なし改植支援 (2 件)		0.39ha

ナシ、ブドウ、カキなどの果樹園整備やイチゴの高設栽培施設のほか、栽培から収穫まで体験できる農園の開設に支援を行いました。皆様に旬の果物や野菜を味わっていただける農園が増えています。

農園の内訳	箇所数	農園の内訳	箇所数
ナシ	14	キウイ	2
ブドウ	4	イチゴ	4
さつまいも	1	じゃがいも	1
カキ	1	その他	3
		合 計	30



【写真】

イチゴの収穫体験（神奈川区羽沢町）



【写真】

環境学習農園に設置した農園看板
(戸塚区柏尾町)

20 食と農との連携事業

●:新規事業
(横浜みどり税充当)

- 企業等との連携により、地産地消の新たなニーズを開拓し、市内産農産物のPRやブランド力のアップを目指します。
- また、地産地消の取組を拡大し、地域の活性化と農のあるまちづくりを進めます。

平成 25 年度の実績

<年度目標>



様々な団体、企業等が連携した、新たな地産地消の取組

7件

5件

■よこはま食と農の祭典 2013 の開催

11月の「地産地消月間」に合わせて市民団体や企業等と連携し地産地消イベント「食と農の祭典 2013」をみなどみらい 21 地区で行いました。今年は新たにマークイズみなどみらい、東京ガス横浜ショールームと連携を広げ、開催しました。味わえるイベントやクイズなど6つのステージイベントの他、直売や体験イベントを通して横浜の「農」の魅力に触れてもらいました。



【写真】食と農の祭典 2013 の様子



【写真】直売会場の様子



【写真】精米体験イベントの様子

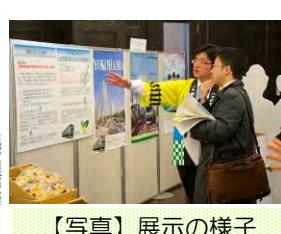
■第 1 回 横浜・食と農のフォーラムの開催～横浜農場から未来へ種をまこう～

横浜ならではの新しい農の可能性を提案し、地産地消や農の取組の推進、企業等との多様な連携が広がることを目的に開催しました。

品種改良、観光、デザイン等の分野のスペシャリストによる講演とテーマ展示、地産地消新ビジネスモデルの事例紹介、企業・団体等との連携による地産地消の取組紹介などを行いました。



【図】イメージイラスト



【写真】展示の様子

■企業等との連携による地産地消の推進

山崎製パンやJR東日本との連携により、市内産農産物を使用した新商品の開発及び首都圏を中心とする販売により市内産農産物のPRを図りました。



【写真】山崎製パンによる新商品（写真左）
JR東日本による新商品（写真右）

21 施設の省エネルギー化推進事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 保温カーテンや省エネ設備（ヒートポンプ、循環扇等）の設置に助成することにより、農業経営を安定化するとともに環境への負荷を軽減します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

● 温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成	3.4ha (56 件)	3.0ha
----------------------------	--------------	-------

施設の導入により、燃料使用量の削減、二酸化炭素排出量の削減、経費の節減に役立っています！



【写真】保温カーテンを設置した野菜温室
カーテンで温室を上下に仕切ることで暖房空間を小さくして、加温機の燃料消費量を減らすことができます。



【写真】ヒートポンプを設置した花き温室
ヒートポンプは電気を用いた暖房器です。重油等を用いる加温機とあわせて使うことにより、加温機の燃料消費量を減らすことができます。



【写真】ヒートポンプを設置した温室でのイチゴ栽培

- ・保温カーテンの設置やヒートポンプの導入により暖房効率が良くなり燃料消費量を減らすことができます。これによって、二酸化炭素の排出量を削減でき、地球温暖化の防止にも寄与しています。
- ・補助事業を利用した農家へのアンケートによると、燃料使用量が平均20%以上削減され、最大で50%の削減効果がありました。

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－イ 農地を守る

22 生産用機械のリース方式による導入事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 経営規模が小さいことなどにより、高性能の農業機械を導入できない農家が、地域で共同利用する場合や、認定農業者が生産用機械を導入する場合などに、リース方式による導入を支援します。リース方式は、購入と比べ初期投資を低く抑え、農家が継続的に農業をおこなうことができるため、都市農業の育成に寄与します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

リース方式による生産用機械の導入補助	27件	29件
--------------------	-----	-----

■高性能農業機械の導入により都市農業の育成が図られました！

- ・トラクターやスピードスプレーヤー、バックホーなど高性能な農業機械を少ない初期投資で導入できるようになり、都市農業の育成が図られました。また、温室用の加温機のリース方式による導入でクリスマス期からのイチゴの収穫・販売が可能になるなど、市民のニーズに合った農業生産にも繋げられています。



【写真】リース方式により導入したバックホーによる耕耘作業

トラクター	11 件
加温機	5 件
スピードスプレーヤー (果樹園などで用いられる薬剤散布用の農業機械)	3 件
バックホー 他	8 件
合計	27 件

【表】生産用機械導入補助の実績

- ・これらの農業機械を導入し、都市農業の育成に寄与しました。



【写真】温室用の加温機と栽培されているイチゴ



・機械更新時にリース方式
を利用してとても良かった

23

集団的農地の維持管理奨励事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 地域の農地の管理を行う農業者団体に対し支援を行うことで、農地の適切な管理と景観の保全を図ります。

平成 25 年度の実績

		◇:新規事業等 (横浜みどり税非充当)
● 集団的農地保全団体支援事業	676.3ha(51 団体)	646ha
● 公益施設維持管理奨励事業	46 団体	
● 農の散歩道育成事業	5 団体	
● 集団的農地維持管理補助事業	3 地区	

■集団的農地保全団体支援事業

◇農地の環境寄与面等を評価し、
集団的農地を維持管理する団体に対して、
支援を行うことで組織の活性化を図り、
優良な景観を保全しました。(写真 1)



【写真 1】青葉区内の農地

■公益施設維持管理奨励事業

◇道水路法面の草刈や、道水路の清掃等の
公共施設を維持管理している団体に対して、
支援を行うことで組織全体での
営農環境維持を図りました。(写真 2)



【写真 2】農業者団体による水路清掃
(瀬谷区)

■農の散歩道育成事業

◇関係区域内で、農地、畦、法面等を整備し、
景観植物を植栽・管理する団体に対して
支援を行うことで、市民に農的景観を
提供しました。(写真 3)



【写真 3】地区内でサルスベリを植栽
(金沢区)

■集団的農地維持管理補助事業

◇近年多発する局所的集中豪雨等により、
農地から公道等への土砂の流出が増加しています。
土砂流出の恐れのある地区で、
土砂流出防止の対策を実施することにより、
大雨による被害を未然に防止しました。

24 水田保全契約奨励事業

●:新規事業
(横浜みどり税充当)

- 収益性がよくないため年々減少の一途をたどる水田ですが、貯水機能や景観形成などの多面的機能が高く、人と自然の関わりの中で育まれてきた、市民共有の貴重な自然環境として保全する必要があります。
- そこで、10 年間の水稻作付の継続を条件に支援を行い、水田面積の減少を食い止めていきます。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

● 水田保全承認面積 (うち平成 25 年度新規承認面積)	118.8ha (4.8ha)	120ha
● 稲作の継続を支援した水田面積	115.0ha	

■平成 25 年度水田保全承認面積の区別内訳

区	面積	区	面積	区	面積
神奈川区	0.1ha	港北区	1.1ha	戸塚区	9.4ha
港南区	0.6ha	緑区	35.1ha	栄区	2.6ha
保土ヶ谷区	0.2ha	青葉区	36.7ha	泉区	21.1ha
旭区	0.9ha	都筑区	7.2ha	瀬谷区	3.5ha

※四捨五入の関係により、面積の合計は 118.8ha と一致しません。



【写真】夏の水田（青葉区）



【写真】秋の水田（保土ヶ谷区）



【写真】秋の水田（泉区）



【写真】夏の水田（都筑区）

25 | かんがい施設整備事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 畑地かんがいのための井戸・配管または水田のための水路等を整備し、水を安定供給することで農業生産性を向上させ、優良な農地を保全します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

かんがい施設の整備

3地区

3地区

■平成 25 年度の実施内容

宮農継続に不可欠な水を供給するために必要な施設（かんがい施設）の整備のための補助を行いました。

・配管整備：戸塚区小雀町

(堤ヶ谷地区畠地かんがい施設利用組合)

…畑に水を供給するための給水配管及び水栓の整備を行いました。



【写真】配管整備（水栓桟設置）
(戸塚区、堤ヶ谷地区畠地かんがい
施設利用組合)

・井戸掘削：青葉区恩田町

(番匠谷かんがい組合)

…畑に水を供給するための井戸掘削を行いました。



【写真】井戸掘削
(青葉区、番匠谷かんがい組合)

・井戸整備：都筑区東方町

(認定農業者)

…畑に水を供給するための井戸整備を行いました。



【写真】井戸整備
(都筑区、認定農業者)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績－イ 農地を守る

26 不法投棄対策事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 不法投棄が多発している農業専用地区などに、夜間監視パトロールを行います。
- 市民によるパトロールや清掃活動等を支援します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

 不法投棄が多い農地での夜間パトロール	32 地区	31 地区
 地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援	20 地区	20 地区

■不法投棄が多い農地での夜間パトロール

<概要>

不法投棄の多い農地とその周辺に対し、警備会社による夜間パトロールを委託により実施しました。

<事業実績> 夜間パトロールの実施 31 地区（※複数の区をまたぐ地区を含みます）

区名	地区数	区名	地区数	区名	地区数	区名	地区数
神奈川	1 地区	磯子	1 地区	青葉	6 地区	泉	3 地区
港南	0 地区	金沢	1 地区	都筑	6 地区	瀬谷	1 地区
保土ヶ谷	2 地区	港北	3 地区	戸塚	3 地区	※複数の区をまたぐ地区を含むため、地区数の合計は 32 地区と一致しません。	
旭	4 地区	緑	5 地区	栄	1 地区		

■地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援

<概要>

農地等の不法投棄対策を行っている地域団体に啓発グッズ等を支給し、活動を支援しました。

<事業実績> 20 地区（※複数の区をまたぐ地区を含みます）

帽子、手袋

区名	地区数	区名	地区数	区名	地区数	区名	地区数
神奈川	1 地区	金沢	0 地区	都筑	5 地区	瀬谷	0 地区
保土ヶ谷	1 地区	港北	1 地区	戸塚	0 地区	※複数の区をまたぐ地区を含むため、地区数の合計は 20 地区と一致しません。	
旭	1 地区	緑	6 地区	栄	0 地区		
磯子	0 地区	青葉	7 地区	泉	0 地区		

27

環境配慮型施設整備事業

●:新規事業
(横浜みどり税充当)

- 住宅に近接した農地等で、農業生産活動に伴って生じる臭気、農薬飛散、野焼きなど、周辺住民とのトラブルを避けるために必要な機械等の導入を支援します。
- 牧草類の栽培を奨励して農地の土砂流出の防止、土ぼこりの発生防止など、農地周辺環境対策技術の普及をすすめ、農地周辺住民とのトラブルによる農地の減少を防ぎます。

平成 25 年度の実績		<年度目標>	
 農薬飛散防止ネットの設置	5.4ha (24 件)	6.5ha	
 牧草による環境対策等	31 地区	20 地区	
 その他施設整備	18 件	6 件	

■農薬飛散防止ネット設置

旭 区	2 件	84a
緑 区	8 件	161a
青葉区	2 件	19a
都筑区	4 件	68a
戸塚区	2 件	17a
栄 区	1 件	9a
泉 区	4 件	128a
瀬谷区	1 件	52a



(写真) 農薬飛散防止ネットの設置例
畑からの農薬の飛散を抑えられ、歩行者等が安心して通行できます。

■牧草による環境対策等

都筑区	3地区	28a
戸塚区	8 地区	50a
栄 区	4 地区	36a
泉 区	14 地区	234a
瀬谷区	2 地区	18a



(写真) 牧草による環境対策の例
栽培されているヒマワリにより、土砂流出や土ぼこりを防ぐだけでなく、心やすまる緑の空間を作り出しています。

■その他施設整備

チッパーシュレッダー・バケットローダー・堆肥舎・堆肥散布機 等

神奈川区	1 件
保土ヶ谷区	2 件
旭区	1 件
磯子区	1 件
戸塚区	4 件
泉 区	3 件
瀬谷区	1 件



(写真) チッパーシュレッダー
剪定枝を粉碎して堆肥にします。



(写真) 堆肥散布機
堆肥を効率良く畑にまけます。

28 機械作業受託組織育成事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 高齢化等による労働力不足や、機械を持たない農家などの農作業を支援するため、地域に根ざした機械作業を受託する組織を育成し、農地の荒廃を防止します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

● 機械作業受託組織が導入する農業機械に対する助成	1 地区	1 地区
● 機械作業受託組織の組織育成	1 地区	2 地区

■機械作業受託組織とは…

機械作業受託組織とは、労働力の足りない農家から作業委託を受け、機械作業を請け負う組織です。

大型機械がないので、耕耘作業が大変。耕耘作業をお願いしたい。



私たち、機械作業受託組織が作業を請け負います。

■機械作業受託組織育成事業の進め方

組織設立検討

- ・機械作業受託組織設立の検討・準備を行います。

組織育成支援

- ・機械作業受託組織を設立し、作業メニューの設定、オペレーターの育成などの組織の活動を支援します。

農業用機械導入支援

- ・機械作業受託組織が新たに導入する高性能の農業機械に対して助成します。

活動の開始

- ・労働力不足の農家の作業を請け負います。

■平成 25 年度の取組内容

J A 横浜管内の主に南部地区での受託作業で使用する農業機械の導入支援を行いました。平成 26 年度以降、機械作業受託組織が本格的に活動を開始し、労働力不足の農家の作業を請け負うことで農地の荒廃化を防止していきます。

また、関係者による検討を通して、効果的な機械導入や受託組織の育成に取り組みました。



【写真】導入した機械の一部（左から：トラクター、管理機、機械運搬用トラック）

29

担い手コーディネーター育成・派遣事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 市民農園の開設・運営を支援する人材を育成するため研修会を開催し、研修修了後に「市民農園コーディネーター」として登録された法人を、市民農園の開設を希望する農地所有者等に紹介します。
- 労働力不足等の理由による農地の減少を防ぐため、労働力不足の農家とボランティアを結ぶコーディネーター組織の活動に対する支援を行います。

平成 25 年度の実績		<年度目標>	
 市民農園の開設・運営を支援するコーディネーターの育成研修	1回	1回	
 援農に関する協定を締結した組織の活動に対する支援	2組織	2組織	

■市民農園コーディネーター養成研修

市民農園（特区農園）を開設しようとする農地所有者を支援する法人を養成するために市民農園コーディネーター養成研修を開催し、不動産会社 1 法人が参加しました。

市民農園に関する知識・考え方とノウハウを身につけた方を「横浜市市民農園コーディネーター」として登録し、市民農園の開設や運営の支援など農園を舞台に活躍されることを期待しています。【横浜市市民農園コーディネーター登録法人数（累計）：16 法人】

市民農園コーディネーターが開設・運営に関する支援を行い、特区農園が無事に開設されたことを受け、当該コーディネーターに奨励金を交付しました。

■援農コーディネーター

平成 23 年度に、援農に関する協定を締結した 2 組織（横浜農と緑の会「通称 “はま農楽”」と 泉区農業応援隊）の活動に対して支援を行いました。

横浜農と緑の会は、援農に関する会員へのアンケートの実施や技術向上のための研修を行いました。

泉区農業応援隊は、応援調整の仕組作りや活動の PR（広報の実施）、技術向上のための研修を行いました。



【写真】農家の援農（泉区農業応援隊）

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－イ 農地を守る

30 農業後継者・横浜型担い手育成事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者や、環境にやさしい農業を実践し、地産地消を積極的に推進する農家など、横浜市が独自に育成する農家を横浜型担い手農業者として位置づけ、経営改善に必要な機械・施設の導入等を支援します。
- 市内の農業後継者の育成確保を図るため、農業技術習得のための研修を対象とした支援を行います。

平成 25 年度の実績

<年度目標>

● 経営改善に必要な農業機械導入等に対する支援	42 件	28 件
● 農業後継者の育成	8 人	8 人

■農業経営の改善が行われ、農地の保全が図られました！

認定農業者をはじめとする横浜型担い手農業者（※）の経営改善に必要な農業機械等の導入を支援し、農業経営の改善が行われました。その結果、市内産農産物の安定的な生産供給に寄与できました。

（※）横浜型担い手農業者

- ・横浜市独自の環境保全型農業推進者
- ・よこはま・ゆめ・ファーマー認定農家
- ・直売ネットワーク参加農家
- ・認定農業者



【写真】堆肥等の切り返しを行うステアローダー



【写真】効率的な農薬散布が行えるスピードスプレーヤー

【表】農業用機械の導入実績

区名	件数
神奈川区	2 件
港南区	1 件
保土ヶ谷区	2 件
港北区	4 件
緑区	3 件
青葉区	2 件
都筑区	6 件
戸塚区	8 件
栄区	1 件
泉区	9 件
瀬谷区	4 件
合計	42 件

■農業後継者の育成確保を図りました

新規就農や、新たな経営部門、新たな作目に取組む農業後継者への研修に対して支援を行うことにより、農業後継者の育成確保を図りました。

【写真】講師の農家と共に栽培研修をする様子



31

農地貸付促進事業

●:新規事業
(横浜みどり税充当)

- 市が仲介する農地貸借の貸借期間を長期化することで、借り手農家が長期的な経営計画の下、安定した経営ができるよう誘導します。
- 農地の貸し手に対して、奨励金を交付します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>



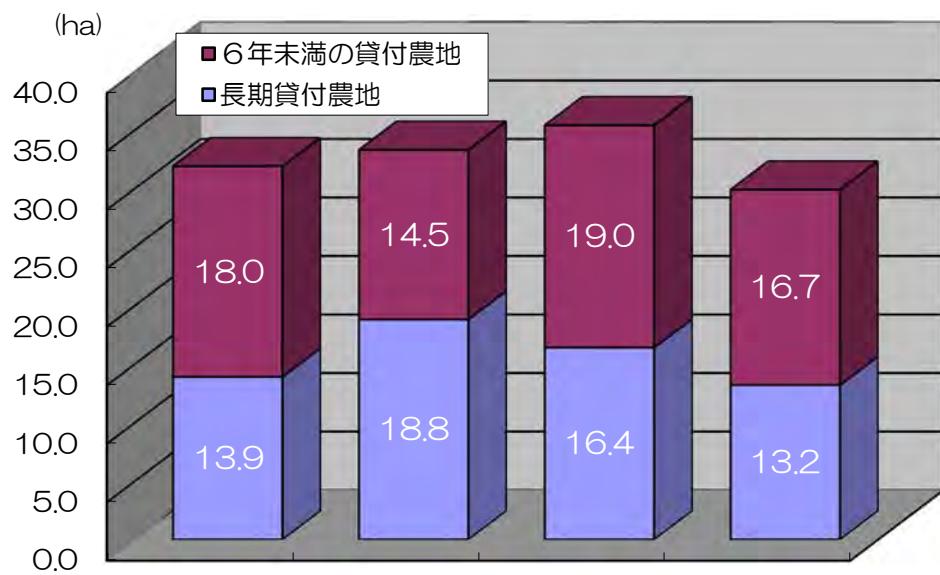
6 年以上の長期貸付を開始した農地

13.2ha

20.9ha

■市が仲介する農地貸借について

農業経営基盤強化促進法に基づき、経営規模拡大の意欲と能力のある農家等への農地の提供が円滑に行われるようするため、農地を貸しても期間が満了すれば確実に農地が返還され、離作物もないなど、安心して農地を貸せるような法制度上のしくみにより農地の流動化を促進しています。



33 農地流動化促進事業

●:新規事業
(横浜みどり税充当)

- 優良な農地を規模拡大農家や新規参入者に利用集積するため、農地所有者から市が農地を借り入れ、貸付先を探すなど農地の流動化を促進します。
- また、農家の高齢化などで荒れてしまった農地も市が積極的に農地復元し、新規就農者等へ貸し付けます。

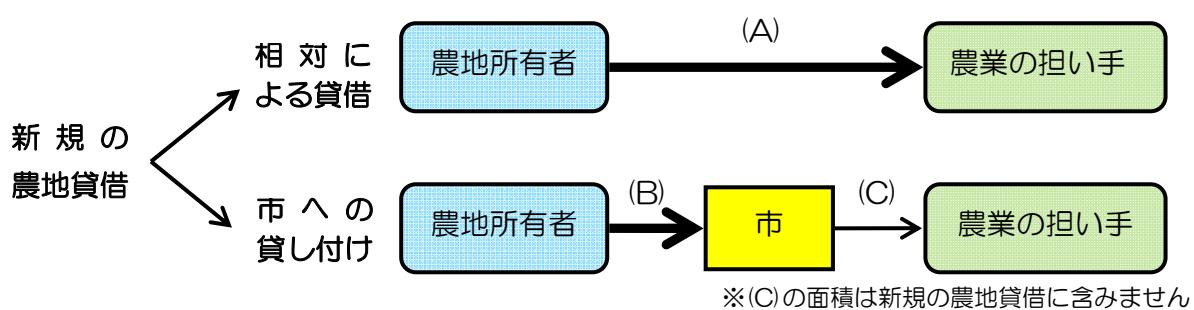
平成 25 年度の実績

<年度目標>

新規の農地貸借	10.4ha	7.3ha
---------	--------	-------

■制度の内容

市が農地の「借りたい」、「貸したい」の総合調整を行いました。



■新規の農地貸借の内訳

○貸し手と借り手の相対による貸借(A)・・・10.0ha

○市が保有した農地(B)

NO.	区名	面積
1	港北区	0.2 ha
2	青葉区	0.1 ha
3	泉 区	0.1 ha
	合 計	0.4 ha

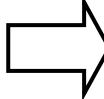
○市が一旦保有し貸付けた農地(C)

NO.	区名	面積
1	港北区	0.1 ha
2	緑 区	0.2 ha
3	青葉区	0.1 ha
4	泉 区	0.2 ha
	合 計	0.6 ha

■荒廃地の農地復元



【写真 1】荒れた状態の農地



【写真 2】復元後の農地

34

国への制度要望

・:事業費のないもの

- 相続税納税猶予制度の拡充や、市民農園利用者駐車場等の設置に関する農地法等の柔軟な対応の検討など、農地の継続保有に資する制度について、国へ要望を行います。

平成 25 年度の実績



農地保全につながる制度の創設・拡充について、
8月に要望

<年度目標>

推進

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－イ 農地を守る

3
事業・取組の実績－
(2)
－イ 農地を守る



ウ 緑をつくる

35 地域緑のまちづくり事業

◎:拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 地域の皆さまと横浜市が協力して、地域にふさわしい緑を創出する事業です。
- 地域の皆さまが、地域にふさわしい緑化計画をつくり、民有地と公共施設の緑化を進める「地域オーダーメイド型」の緑化事業です。

平成 25 年度の実績	<年度目標>	
 地域緑化計画策定事業 一地域緑化計画策定の取組 (平成 25 年度から新たに取組を始めた地区) (平成 23・24 年度から取組を継続している地区)	1 地区☆ 4 地区○	3 地区 4 地区
 地域緑化推進事業 一地域緑化計画に基づく緑化整備の実施	14 地区○	16 地区

■地域緑のまちづくり事業の進め方



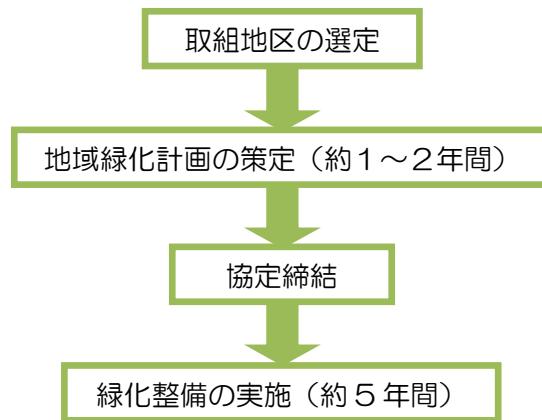
地域緑のまちづくり事業は、地域の皆さまと横浜市が協力して、地域にふさわしい緑を創出する事業です。この事業の進め方は、まず、地域の皆さまと市で話し合い、事業に取組むことを決めます。その後、市から派遣するコーディネーターの支援を受けて地域の皆さまが「地域緑化計画(※1)」を策定し、緑化推進団体を結成して、市と「協定(※2)」を締結します。協定締結後、地域緑化計画に基づいて、地域の皆さまは市の助成を活用して民有地緑化を、市は公共施設緑化を実施します。

(※1) 地域緑化計画：地域の緑化計画を地域の皆さままで策定したものです。まず、地域の緑化方針をつくり、そこに具体的な民有地と公共施設の緑化計画、スケジュール、概算事業費等も定めます。

(※2) 協定：「地域緑化計画」を基に、地域の緑化推進団体と市との間で緑化を実践するため、協定書としてお互いに確認することです。主な内容は、緑化推進団体と市との役割分担、地域の緑化計画などです。

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－ウ 緑をつくる

■地域緑のまちづくり事業の流れ



■平成25年度取組地区一覧

地区名	区	25年度の取組状況	
湘南桂台地区	栄	計画策定（新規）☆	
みなとみらい21横浜駅東口 ・中央地区	西	計画策定（継続）○	
牛久保西地区	都筑	計画策定（継続）○	緑化整備の実施○
北寺尾地区	鶴見	計画策定（継続）○	緑化整備の実施○
みなとみらい21新港地区	中	計画策定（継続）○	緑化整備の実施○
生麦新子安地区	鶴見 神奈川		緑化整備の実施○
末広地区	鶴見		緑化整備の実施○
錦が丘地区	港北		緑化整備の実施○
みなとみらい21中央地区	西		緑化整備の実施○
平楽地区	南		緑化整備の実施○
山手地区	中		緑化整備の実施○
馬車道地区	中		緑化整備の実施○
白根台第九地区	旭		緑化整備の実施○
上白根国際地区	旭		緑化整備の実施○
名瀬たかの台地区	戸塚		緑化整備の実施○
上飯田地区	泉		緑化整備の実施○
合計		計画策定（新規）1地区 計画策定（継続）4地区	緑化整備実施 14地区

■平成 25 年度取組の様子



【写真】商業施設の壁面を緑化
(西区/みなとみらい21中央地区)



【写真】近隣小学校と一緒に植樹の様子
(鶴見区/生麦新子安地区)



【写真】地域で実施した植栽イベント
(都筑区/牛久保西地区)



【写真】商店街での統一感のある緑化
(中区/馬車道地区)



【写真】プランターによる沿道緑化
(戸塚区/名瀬たかの台地区)



【写真】プランターづくりの講習会の様子
(南区/平楽地区)



- ・緑が増えて、街が賑やかになりました。
- ・緑化活動を通じて、地域に住む方々との交流が深まりました。

36 民有地緑化助成事業

◎:拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 市街化区域内にある建築物の屋上・壁面緑化や民間の保育園・幼稚園における園庭の芝生化などに対する助成事業、人生の節目を迎える横浜市民を対象とした苗木の無料配布などにより、市民による緑化の取組を支援します。

平成 25 年度の実績

平成 25 年度の実績		<年度目標>	
保育園・幼稚園芝生化助成事業			
一民間の保育園・幼稚園の園庭 芝生化に対する助成	2 園 (125 m ²)	20 園	
区民花壇事業	—	4 箇所	
生垣設置事業	20.3m (2 件)	50m	
屋上緑化等助成事業	12 件		
一屋上・壁面緑化に対する助成	(215.5 m ²)	9 件	
名木古木保存事業			
一名木古木の新規指定 一名木古木指定樹木の維持管理 に対する助成	7 本 55 本	新規指定 10 本 助成交付 100 本	
記念樹等生産配布事業			
一人生記念樹等の配布	19,233 本	19,000 本	

■保育園・幼稚園芝生化助成事業

民間の保育園や幼稚園等が行う面積 10 m²以上の園庭の芝生化に対して、整備費等の助成を行いました。昨年に引き続き、保育園や幼稚園の園庭の芝生の管理を行う方を対象に、芝生の維持管理研修会を実施、さらに芝生化した園庭に芝生の専門家を派遣し、維持管理の指導を実施しました。

神奈川区	1 園
泉区	1 園
【計】	2 園



【写真】助成を使って芝生化した園庭
(神奈川区)



【写真】訪問指導の様子 (南区)



事業者の声

- 困った時に相談できるので、芝生の手入れに対する不安が減りました。

■生垣設置事業

街の緑を増やし、安全で快適な生活空間を生み出すため、戸建住宅の道路に面した長さが 3m 以上の既存のブロック塀を撤去し、新たに生垣を設置する場合、その費用の一部を助成しました。

旭区	10.0m
戸塚区	10.3m
【計】	20.3m



【写真】
生垣設置の事例（旭区）



事業者の声

・ブロック塀から生垣に変わり、景観も良くなりました。

■屋上緑化等助成事業

市街地の良好な自然環境の創出や、ヒートアイランド現象の緩和のため、市街化区域内にある建築物の屋上又は壁面の緑化を 3 m²以上行う場合、緑化工事費用の一部を助成しました。ただし、法令等により緑化率の定めがある場合は、その基準を超えた部分の緑化を対象としています。

鶴見区	1 件
神奈川区	2 件
南区	1 件
港北区	1 件
緑区	2 件
戸塚区	2 件
泉区	3 件
【計】	12 件



【写真】
個人宅の屋上緑化の事例
(南区)



事業者の声

・家族で楽しめる憩いの場として活躍しています。節電効果も実感しています。

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－ウ 緑をつくる**■名木古木保存事業**

樹齢が概ね 100 年を超える樹木や、故事・来歴のある樹木を名木古木として指定・保存することで、都市の美観風致の維持に寄与しました。

また、名木古木に指定した樹木の診断、治療、せん定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減しました。

区名	新規指定	維持管理に 対する助成	区名	新規指定	維持管理に 対する助成
鶴見区	一	1本	金沢区	1本	10本
神奈川区	3本	3本	港北区	一	7本
中区	一	9本	緑区	一	3本
港南区	2本	1本	戸塚区	一	14本
旭区	1本	一	泉区	一	4本
磯子区	一	3本	【計】	7本	55本



【写真】
名木古木指定樹木の
事例（旭区）



・これからも助成事業を利用して「名木古木」を守っていきます。

■記念樹等生産配布事業

民有地緑化の普及・啓発を図るため、人生の節目の記念に希望した横浜市民等に、苗木を無料で配布しました。また、みどりのまちづくりに自主的に取り組んでいる団体等への樹木配布も行いました。

<人生記念樹>**・申し込み対象となる記念**

出生、保育園・幼稚園入園、小学校入学、成人（20 歳の誕生日）、就職、結婚、金婚（50 年）、銀婚（25 年）、賀寿（還暦や古希など 7 種類）、新市民（市外からの転入）、住宅の新築・購入、住宅の増改築



【写真】苗木配布の様子
(金沢区)

・配布実績

鶴見区	836 本	保土ヶ谷区	1,936 本	青葉区	1,541 本
神奈川区	1,354 本	旭区	1,087 本	都筑区	1,138 本
西区	467 本	磯子区	1,256 本	戸塚区	1,220 本
中区	886 本	金沢区	1,688 本	栄区	354 本
南区	801 本	港北区	658 本	泉区	655 本
港南区	1,771 本	緑区	836 本	瀬谷区	749 本
【計】 19,233 本					



・人生記念樹を大切に育て、苗木とともに育っていきたいです。

37

公共施設緑化事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 公立の保育園や小・中学校の園庭や校庭の芝生化、地区センターなどの市民利用施設や道路・公園・河川等の緑化の拡充を行うことで、地域の緑化推進及び良好な市街地環境の形成を図ります。

平成 25 年度の実績		<年度目標>
 公共施設の緑化	2.4ha (131 施設)	2.4ha
 うち、 公立保育園の園庭芝生化 公立小学校の校庭芝生化	保育園 2 園 小学校 4 校 (計 0.1ha)	

■実施状況



【写真】公立小学校の校庭芝生化の事例（神奈川区/幸ヶ谷小学校）



【写真】公共施設の緑化の事例（左：青葉区/公会堂、右：中区/市庁舎）

38 公共施設緑化管理事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 建築物系公共施設の植栽地を中心に、より質の高い維持管理を行うことで、地域の緑化推進及び良好な市街地環境の形成を図るために実施します。

平成 25 年度の実績

<年度目標>



公共施設の植栽地管理

319 施設、49.5ha

379 施設、22.2ha

■実施状況



【写真】中区/市庁舎



【写真】神奈川区/神奈川中学校コミュニティハウス

【写真】戸塚区/戸塚区総合庁舎（屋上）



【写真】校庭・園庭芝生維持管理の支援（講習会の様子）

芝生の整備と維持管理についてのマニュアルを発行しました

39

いきいき街路樹事業

◎:拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 街路樹は、快適な緑陰をつくり都市に潤いや憩いを与えるとともに、街並みの美観を向上させています。これら街路樹を良好に生育させ、市民に美しく豊かな緑を提供するとともに、歩行者や車両等の安全で円滑な通行を確保するため、せん定頻度を引き上げ、適正な維持管理を行います。

また、平成25年度より、西区みどりみらい地区、中区桜木町・関内地区を中心に、植樹帯の除草等管理頻度を上げて、更なる美観向上を図ります。

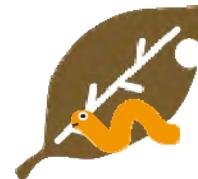
平成25年度の実績

＜年度目標＞

 <ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な高木せん定 西・中区の植樹樹管理 (除草・草刈・刈込) 	<ul style="list-style-type: none"> 10,936本(77路線) 約103,000m²(44路線) 	10,000本
--	--	---------

街路樹の管理費が年々減少したため、適正なせん定頻度が保てず、1回のせん定で枝を極端に切り詰める「ぶつ切りせん定」により、樹形の乱れ、樹勢の衰退、街並み景観の悪化などが問題となりました。

いきいき街路樹事業では、駅前や公共施設周辺の道路、幹線道路などをを中心に、樹種や路線の特性を考慮しながら、目標とする樹形とせん定方法を予め定め、計画的に実施することにより、都市美観の向上と街路樹の健全な育成を図ります。また、西区、中区の都心臨海部を中心に、植樹帯の低木の刈込、除草・草刈を頻度を上げて行うことにより、更なる美観向上を図ります。



せん定前



せん定後

【写真】
ケヤキのせん定
(保土ヶ谷区)



実施前



実施後

【写真】
植樹帯の刈込・除草
(中区)



市民の声

・街路樹が適正にせん定されていると、道路や街並みが美しく見えます。

40 民有地緑化の誘導等

・事業費のないもの

- 一定規模以上の敷地に建築を行う場合に緑化を義務付ける緑化地域制度をはじめ、諸制度を着実に運用し、民有地における緑化を進めます。

平成 25 年度の実績

＜年度目標＞



緑化地域制度等推進中

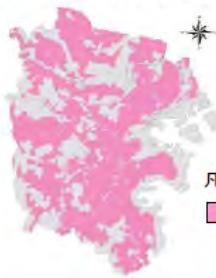
推進

3

＜緑化地域制度＞

「都市緑地法」に基づき、良好な都市環境形成のために、横浜市の住居系用途地域全域を緑化地域と定め、500m²以上の敷地で建築物の新築・増築を行う場合に、敷地面積の10%以上の緑化を義務付けています。

図 緑化地域の指定地域



凡例

緑化地域

住居系用途地域全域※

- ・第1種低層住居専用地域
- ・第2種低層住居専用地域
- ・第1種中高層住居専用地域
- ・第2種中高層住居専用地域
- ・第1種住居地域
- ・第2種住居地域
- ・準住居地域

緑化率10%



敷地面積500m²から対象

＜緑の環境をつくり育てる条例第9条協議＞

「緑の環境をつくり育てる条例」に基づき、横浜市全域において、500m²以上の敷地で建築物の新築・増築を行う場合に、敷地面積の一定割合以上の緑化を行う協議を行っています。

＜横浜市開発事業の調整等に関する条例＞

「横浜市開発事業の調整等に関する条例」に基づき、開発事業を行う場合、敷地面積に一定の既存の樹木の保存または、緑化を行う協議を行っています。



【写真】緑化事例（中区）



【写真】緑化事例（西区）



【図】建築物緑化認定ラベル
・基準以上の緑化を行っていただいた建築物に対して、横浜市の緑化認定証と認定ラベルを発行。

【参考】

- ・緑化地域制度に基づく適合証明 : 296 件 約 7.9ha
- ・緑の環境をつくり育てる条例に基づく緑化 : 118 件 約 1.8ha (工場等は除く)
- ・開発事業の調整等に関する条例に基づく緑化 : 189 件 約 5.1ha ※植樹本数から求めた換算値

41

**建築物緑化保全契約の締結
(建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減)**

・事業費のないもの

- 面積 500 m²以上の建築物敷地で、法令や条例に基づき一定基準以上の緑化を行い、その緑化部分について横浜市と 10 年間保全する契約を締結した場合、固定資産税等の一部が軽減される制度です。民有地における緑化部分の保全と緑化誘導のため、契約の締結を進めます。

平成 25 年度の実績



基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結

11 件 (21.4ha)

＜年度目標＞

制度運用

平成 25 年度の実績

平成 25 年度は、11 件の保全契約を締結し、およそ 21.4ha の緑地が 10 年間保全されることになりました。

今年度の契約は、個人宅が 3 件、企業、集合住宅で 8 件の契約が締結されました。

固定資産税等が軽減されることだけでなく、個人の緑化が横浜市に高く評価されたと、申請者から喜びの声が届いています。

【表】平成 25 年度の契約実績

区名	件数
中区	1 件
南区	1 件
磯子区	1 件
港北区	1 件
青葉区	3 件
都筑区	1 件
戸塚区	3 件
合計	11 件



【写真】建築物緑化保全契約を締結した緑地の例
(集合住宅、戸塚区)



【写真】建築物緑化保全契約を締結した緑地の例
(個人宅、青葉区)

42 みどりアップ広報事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 市民の皆さまのご理解とご協力を得ながら横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）を推進するため、様々な媒体を活用し、計画や取組成果の周知・PRを進めます。
- また、「みどりアップ月間」を設定し、集中的な広報を実施します。
- 緑の保全・創造の取組を自ら行動する機運を醸成するため、「『みどりアップ』しています！宣言」の登録を実施します。

平成 25 年度の実績

＜年度目標＞



計画の目的、内容及び進捗状況を実感していただける
よう、多様な手段で広報活動を推進

推進

■イベントなどによる広報

＜イベント出展による PR 活動＞

- ・よこはま花と緑のスプリングフェア 2013（平成 25 年 4 月 20 日～4 月 22 日）
- ・環境行動フェスタ 2013（平成 25 年 6 月 15 日）
- ・環境科学研究所の施設公開（平成 25 年 8 月 3 日）
- ・子どもアドベンチャー 2013（平成 25 年 8 月 20 日～8 月 21 日）
- ・みどりアップ月間 2013 期間中の各種イベント（平成 25 年 10 月～11 月）
- ・第 1 回横浜・食と農のフォーラム（平成 26 年 2 月 26 日）
- ・金沢動物園開園感謝祭（平成 26 年 3 月 16 日）
- ・鍛冶ヶ谷市民の森開園式典（平成 26 年 3 月 29 日）

＜展示による PR 活動＞

- ・グランモール公園内クロスパーティオの期間展示（平成 25 年 10 月 10 日～10 月 16 日）
- ・市内全区役所に PR パネルの掲出（平成 25 年 8 月～）
- ・クロスパーティオ常設展示（平成 21 年 10 月 16 日～）
- ・IPCC 総会（平成 26 年 3 月 25 日～29 日）



【写真】よこはま花と緑のスプリングフェア 2013 の様子



【写真】環境行動フェスタ 2013 の様子



【写真】子どもアドベンチャー 2013 の様子

■各種媒体を活用した広報

<広報誌等への掲載>

- ・広報よこはま
(市版:平成25年6月号、9月号特集ページ、平成26年2月号)
(区版:戸塚区版9月号、瀬谷区版9月号、中区版9月号、鶴見区版11月号、神奈川区版1月号)
- ・季刊誌「みどり」
(平成25年春号、夏号、秋号、平成26年新年号)
- ・かんきょう横浜
(平成25年5月号、7月号、11月号、平成26年3月号)
- ・よこはま農委だより(平成25年10月号)



【図】広報よこはま
(市版:9月号)

<リーフレット・チラシ・報告書>

- ・平成24年度実績報告概要リーフレット(140,000部作成)
- ・平成24年度事業報告書
- ・個人市民税納税通知書、税額決定通知書に案内掲載
- ・法人市民税申告書送付時にチラシ同封



【図】平成24年度実績報告
概要リーフレット

<メディアを活用した広報>

- ・市庁舎2階ベランダへの横断幕の掲出
(平成23年12月19日~)
- ・市営バス、公用車等へのPR用マグネットシートの貼付掲出(約4000枚配布)
(平成24年11月~)
- ・横浜みどりアップ計画メールマガジンの発行
(月2回、1日と15日に発行)
- ・ツイッターを活用したイベント告知

<事業実施場所でのPR>

- ・事業実施場所での現地表示



【写真】地域緑のまちづくり事
業での現地表示の様子

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績－ウ 緑をつくる

■みどりアップ月間**<主旨>**

横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）と横浜みどり税に対する市民・法人へのPRを推進するとともに、緑の保全・創造に対する市民協働の輪を広げながら、活動団体、土地所有者等を含めた市民共通理解の促進を図ることを目的として、みどりアップ月間を設置しています。

<平成25年度の概要>

【期間】 平成25年10月～11月

【テーマ】 「知って・楽しんで・遊ぶ みどりアップ」

【主な成果】・集中的な広報によるPRの強化

- ・みどりアップ月間のコアイベントの実施
～農と緑のふれあい祭り

ポスター掲示、各種パンフレット配布、苗木配布、クラフト教室、「みどりアップ」しています！宣言の受付

- ・イベント相互間の連携による相乗効果の発揮
～よこはま森の楽校、よこはま食と農の祭典2013、みなとみらい農家朝市
収穫祭等

<主なイベント実績>

日付	イベント名	内容	開催場所
11月2日（土）	健康の森ウォーキング 「秋の六ッ川の丘を訪ねる」	自然に関するレクチャーを受け、市内での豊かな自然を楽しみながらのウォーキング（参加者29人）	南区・戸塚区
11月3日（日・祝）	農と緑のふれあい祭り	よこはま畜産まつり等（参加者：約15,000人）	保土ヶ谷区 児童遊園地
11月10日（日）	よこはま食と農の祭典2013	「地産地消」を「知る・体験する・味わう」というテーマで、家族で楽しめるクイズや試食体験、地場野菜などの直売等を実施（参加者：約5,000人）	西区 みなとみらいクイーンズサークル ほか
11月24日（日）	みなとみらい農家朝市収穫祭	市内産の野菜・果樹・加工品などの販売。	西区 高島中央公園
	よこはま森の楽校成果発表会	市内大学で実施した森の楽校イベントの成果発表と、みどりに親しむワークショップ等を実施（参加者：約2,100名）	西区 横浜みなとみらい21 プレゼンテーションルーム みなとみらいクイーンズサークル
11月30日（土） から一泊	円海山ワイルドライフトーク	円海山緑地にある3施設（金沢動物園、横浜自然観察の森、上郷・森の家）を利用した、自然に親しむ宿泊イベント（参加者：22人）	栄区・金沢区 金沢動物園 横浜自然観察の森 上郷・森の家



【写真】よこはま食と農の祭典2013の様子



【写真】健康の森ウォーキングの様子



【写真】農と緑のふれあい祭りの様子

■「みどりアップ」しています！宣言

<主旨>

市民や事業者の皆さまの緑に対する関心や愛着をさらに育むため、みどりアップにつながる取組を登録する制度「みどりアップ」しています！宣言の登録を平成 22 年 10 月から平成 26 年 3 月末まで実施しました。

これは、一人ひとりがコツコツと取り組むことが大きなみどりアップにつながるという機運を醸成することを目的としたものです。

<事業概要>

- 【対象者】
 - ・横浜市内在住・在学・在勤の個人
 - ・横浜市内に事業所を持つ企業・団体、及び市内で活動している団体（学校含む）
 - ・横浜市内に樹林地・農地をお持ちの方

【登録期間】平成 22 年 10 月 6 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

<登録状況>

平成 22 年 10 月から登録を開始し、平成 26 年 3 月末まで個人・団体をあわせて 16,055 件の登録をいただきました。登録者の取組状況については、ホームページでご紹介しています。



【図】ちらし（個人用）

【写真】クロスパーティオでのPRの様子

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－ウ 緑をつくる**■交通広告を活用した広報**

平成 25 年度は、若年層や納税者層への広報効果が見込める交通広告を用いた PR を強化しました。

<掲出実績>**市営地下鉄**

- ・ブルーラインドア横車内ポスター（平成 25 年 9 月 18 日～10 月 1 日）
- ・ブルーラインはまりん号貸切車内ポスター（平成 25 年 10 月 1 日～10 月 28 日）
- ・ブルーライン横浜駅ホームドア（平成 25 年 10 月 1 日～10 月 14 日）
- ・グリーンライングリーンビジョン映像放映（平成 25 年 10 月 1 日～10 月 14 日）

市営バス

- ・パートラッピングバス（平成 25 年 10 月 1 日～10 月 31 日）
- ・バス車内ポスター(窓上広告)（平成 25 年 10 月 1 日～10 月 31 日）

京浜急行

- ・窓上ポスター（平成 25 年 10 月 4 日～10 月 30 日）

相模鉄道

- ・中吊りポスター（平成 25 年 10 月 1 日～10 月 28 日）

みなとみらい線

- ・駅貼りポスター（平成 25 年 10 月 1 日～10 月 31 日）

みなとみらい線・東横線等 乗り入れ各線

- ・中吊りポスター（平成 25 年 10 月 3～4 日、10 月 14～17 日）

シーサイドライン

- ・駅貼りポスター（平成 25 年 10 月 1 日～10 月 31 日）
- ・新杉田駅ポスター連貼り（平成 25 年 10 月 1 日～10 月 31 日）



【写真】中吊り広告掲出の様子



【写真】ブルーライン横浜駅ホームドアでの広告掲出の様子



【写真】パートラッピングバスでの広告掲出の様子

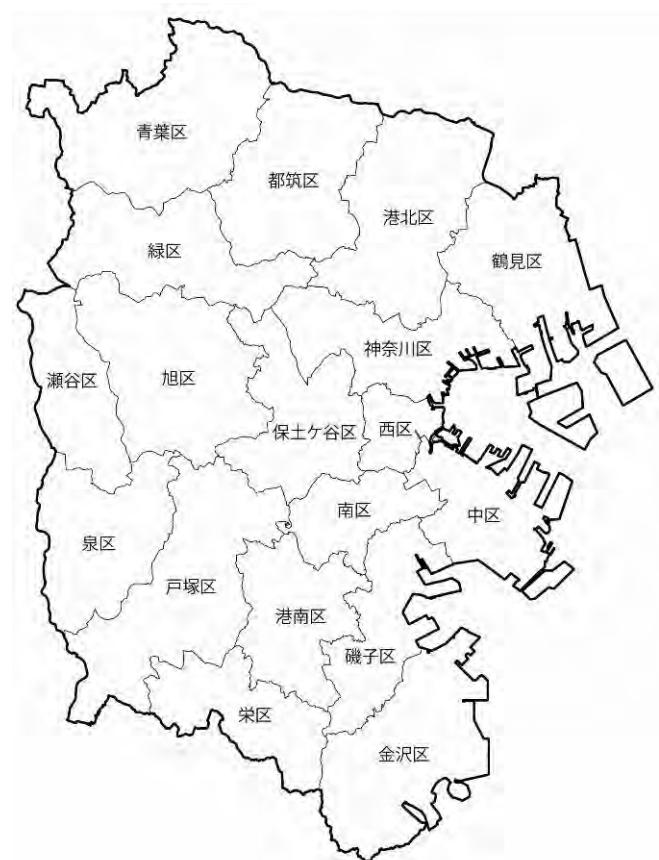
4 各区の実績



平成25年度の実績を、区ごとにまとめます。

なお、制度検討や、市域全体からひろく参加者を募ったイベントや講座など、全市的に効果が及ぶものは、各区の実績には含めません。

- (1) 鶴見区 4- 2
- (2) 神奈川区 4- 6
- (3) 西区 4-12
- (4) 中区 4-16
- (5) 南区 4-20
- (6) 港南区 4-24
- (7) 保土ヶ谷区 4-30
- (8) 旭区 4-36
- (9) 磯子区 4-42
- (10) 金沢区 4-48
- (11) 港北区 4-54
- (12) 緑区 4-60
- (13) 青葉区 4-66
- (14) 都筑区 4-72
- (15) 戸塚区 4-78
- (16) 栄区 4-84
- (17) 泉区 4-90
- (18) 瀬谷区 4-96



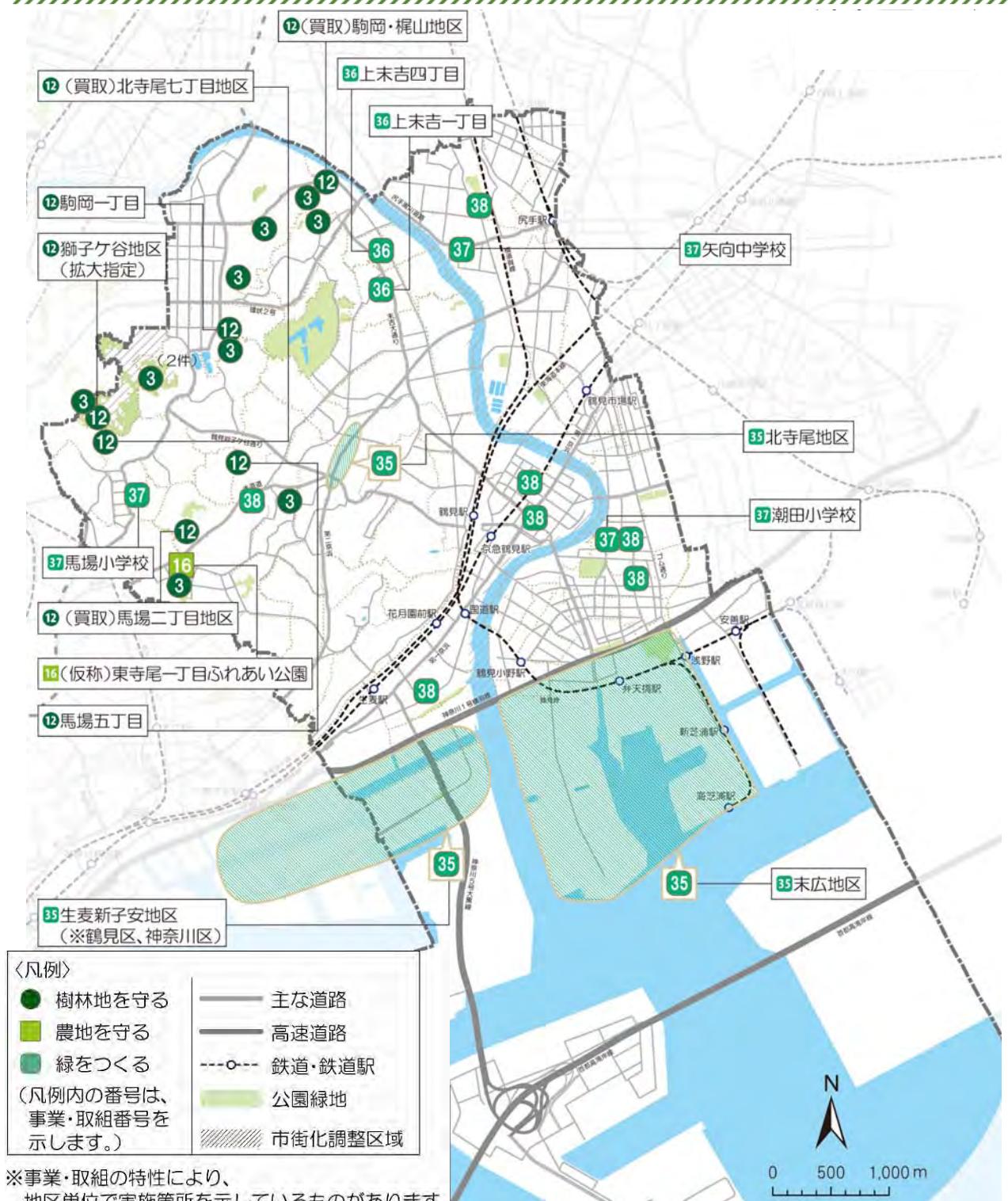
4 各区の実績

(1) 鶴見区

(1) 鶴見区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-3～P4-5 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-2 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：6箇所	[実施箇所] 駒岡・梶山特別緑地保全地区、獅子ケ谷・師岡特別緑地保全地区、駒岡中郷市民の森、獅子ケ谷市民の森、かぶと塚ふれあいの樹林、東寺尾ふれあいの樹林
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：3件	[実施箇所] 駒岡一丁目、駒岡三丁目、馬場四丁目
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所	[実施箇所] 獅子ケ谷市民の森

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・市民の森：0.004ha	[実施箇所] 獅子ケ谷地区（拡大指定）
・緑地保存地区：0.6ha	[実施箇所] 駒岡一丁目、馬場五丁目
■不測の事態による買取希望等への対応	
・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：3地区	[実施箇所] 北寺尾七丁目地区、駒岡・梶山地区、馬場二丁目地区

■農地を守る



＜継続保有の促進＞

16 農園付公園整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・農園付公園の実施設計、施設整備：1箇所	[実施箇所] 東寺尾一丁目

4 各区の実績

(1) 鶴見区

■緑をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■地域緑化計画策定事業 • 地域緑化計画策定の取組 一継続して取り組んでいる地区：1地区 [実施箇所] 北寺尾地区	
■地域緑化推進事業 • 地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：3地区 [実施箇所] 北寺尾地区、末広地区、生麦新子安地区（※鶴見区、神奈川区）	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■屋上緑化等助成事業 • 屋上・壁面緑化に対する助成：1件 [実施箇所] 上末吉四丁目	
■名木古木保存事業 • 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本 [実施箇所] 上末吉一丁目	
■記念樹等生産配布事業 • 人生記念樹等の配布：836本	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
• 公共施設の緑化：3箇所 [実施箇所] 潮田小学校、馬場小学校、矢向中学校	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
• 公共施設の植栽地管理：7箇所 [実施箇所] 鶴見区総合庁舎、芦穂崎保育園、潮田保育園、生麦保育園、 潮田小学校、新鶴見小学校、鶴見配水池	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
• 街路樹の計画的なせん定：5路線	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業[市民の森等の斜面での防災対策工事]（獅子ヶ谷市民の森）

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(北寺尾七丁目特別緑地保全地区)

■農地を守る



農園付公園整備事業（東寺尾一丁目）

■緑をつくる



地域緑化推進事業（生麦新子安地区）

36



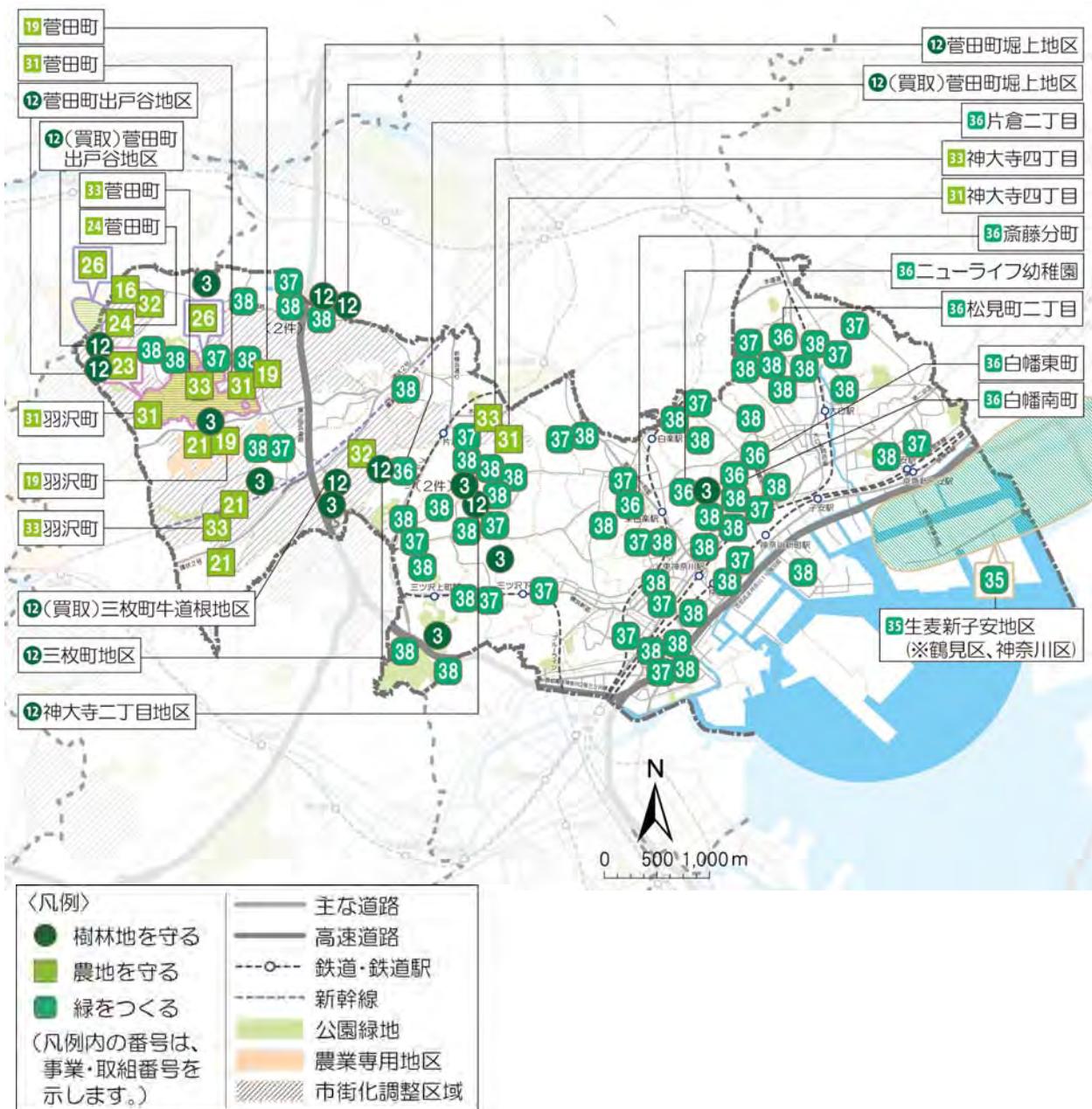
民有地緑化助成事業[屋上緑化助成事業]
(上末吉四丁目)

4 各区の実績
(2) 神奈川区

(2) 神奈川区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-7～P4-9 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-6 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：2箇所 [実施箇所] 豊頤寺市民の森、白幡西緑地	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：7件 [実施箇所] 神大寺二丁目（2件）、菅田町、羽沢町（3件）、三ツ沢下町	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等 ・特別緑地保全地区：4.6ha [実施箇所] 神大寺二丁目地区、三枚町地区、菅田町出戸谷地区、菅田町堀上地区	
■不測の事態による買取希望等への対応 ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：3地区 [実施箇所] 三枚町牛道根地区、菅田町出戸谷地区、菅田町堀上地区	

■農地を守る



＜農業振興＞

16 農園付公園整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・農園付公園の詳細設計：1箇所 [実施箇所] 菅田町	
19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：2箇所 [実施箇所] 菅田町、羽沢町	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：3件 [実施箇所] 羽沢町（3件）	

4 各区の実績
(2) 神奈川区

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：1団体	
[実施箇所] 神奈川農地整備組合	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：0.1ha	
[実施箇所] 菅田町	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：1地区	
[実施箇所] 菅田羽沢農業専用地区	
・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：1地区	
[実施箇所] 神奈川農地整備組合	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.6ha	
[実施箇所] 神大寺四丁目、菅田町、羽沢町	

<確実な担保>

32 市民農園用地取得事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・用地の取得：2箇所	
[実施箇所] 三枚町、菅田町	
33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借：0.6ha	
[実施箇所] 神大寺四丁目、菅田町、羽沢町	

■緑をつくる 

<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■地域緑化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区 <p>[実施箇所] 生麦新子安地区（※鶴見区、神奈川区）</p>	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■保育園・幼稚園芝生化助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：1園 <p>[実施箇所] ニューライフ幼稚園</p>	
<p>■屋上緑化等助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上・壁面緑化に対する助成：2件 <p>[実施箇所] 片倉二丁目、斎藤分町</p>	
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名木古木の新規指定：3本 <p>[実施箇所] 白幡南町（3本）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本 <p>[実施箇所] 白幡東町、松見町二丁目（2本）</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：1,354本 	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化：22箇所 <p>[実施箇所] 神奈川区総合庁舎、青木小学校、池上小学校、浦島小学校、 大口台小学校、神奈川小学校、神橋小学校、菅田保育園 ほか</p>	
<p>—うち公立小中学校の校庭芝生化：2校</p> <p>[実施箇所] 幸ヶ谷小学校、三ツ沢小学校</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地管理：45箇所 <p>[実施箇所] 神奈川区総合庁舎、神奈川公会堂、神奈川スポーツセンター、 神奈川地区センター、片倉三枚地域ケアプラザ、 神奈川中学校コミュニティハウス、大口台小学校、神大寺保育園、 うらしま荘、片倉消防出張所 ほか</p>	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の計画的なせん定：3路線 	

4 各区の実績
(2) 神奈川区

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業[市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り]（豊頃寺市民の

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(三枚町特別緑地保全地区)

■農地を守る



23



集団的農地の維持管理奨励事業
(神奈川農地整備組合)

33



農地流動化促進事業（羽沢町）

■緑をつくる



36



民有地緑化助成事業[保育園・幼稚園芝生化助成事業]（ニューライフ幼稚園）

38



公共施設緑化管理事業
(神奈川中学校コミュニティハウス)



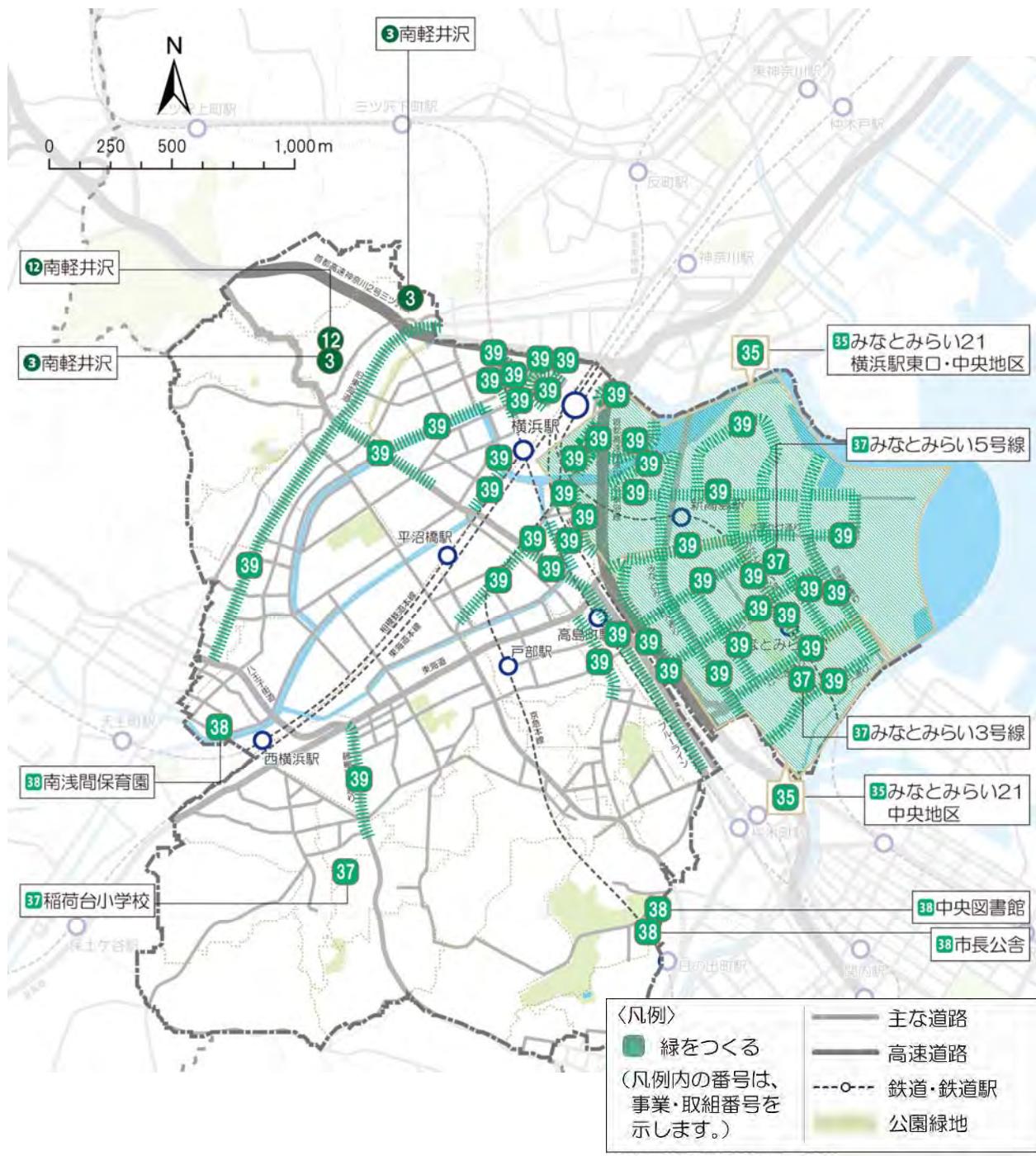
4 各区の実績

(3) 西区

(3) 西区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-13～P4-14 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 25 年度事業・取組実施状況

- 平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P4-12 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



<維持管理推進>

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：2件 <p>[実施箇所] 南軽井沢（2件）</p>	

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 緑地保全制度による新規指定等 緑地保存地区：1.0ha <p>[実施箇所] 南軽井沢</p>	

■緑をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 地域緑化計画策定事業 <ul style="list-style-type: none"> 地域緑化計画策定の取組 <ul style="list-style-type: none"> —継続して取り組んでいる地区：1地区 <p>[実施箇所] みなとみらい21横浜駅東口・中央地区</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 地域緑化推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区 <p>[実施箇所] みなとみらい21中央地区</p>	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 記念樹等生産配布事業 <ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹等の配布：467本 	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の緑化：3箇所 <p>[実施箇所] 稲荷台小学校、みなとみらい3号線、みなとみらい5号線</p>	

4 各区の実績

(3) 西区

38 公共施設緑化管理事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
• 公共施設の植栽地管理 : 3箇所	
[実施箇所] 市長公舎、南浅間保育園、中央図書館	
39 いきいき街路樹事業	◎ : 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
• 街路樹の計画的なせん定 : 50路線	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る

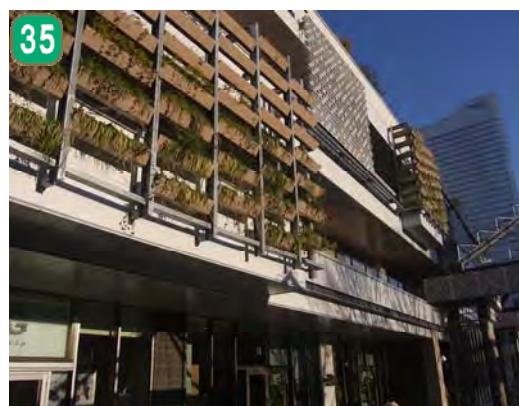
12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(緑地保存地区)

■緑をつくる

35



地域緑のまちづくり事業[地域緑化推進事業]
(みなとみらい 21 中央地区)

37



公共施設緑化事業
(みなとみらい 21 地区)

39

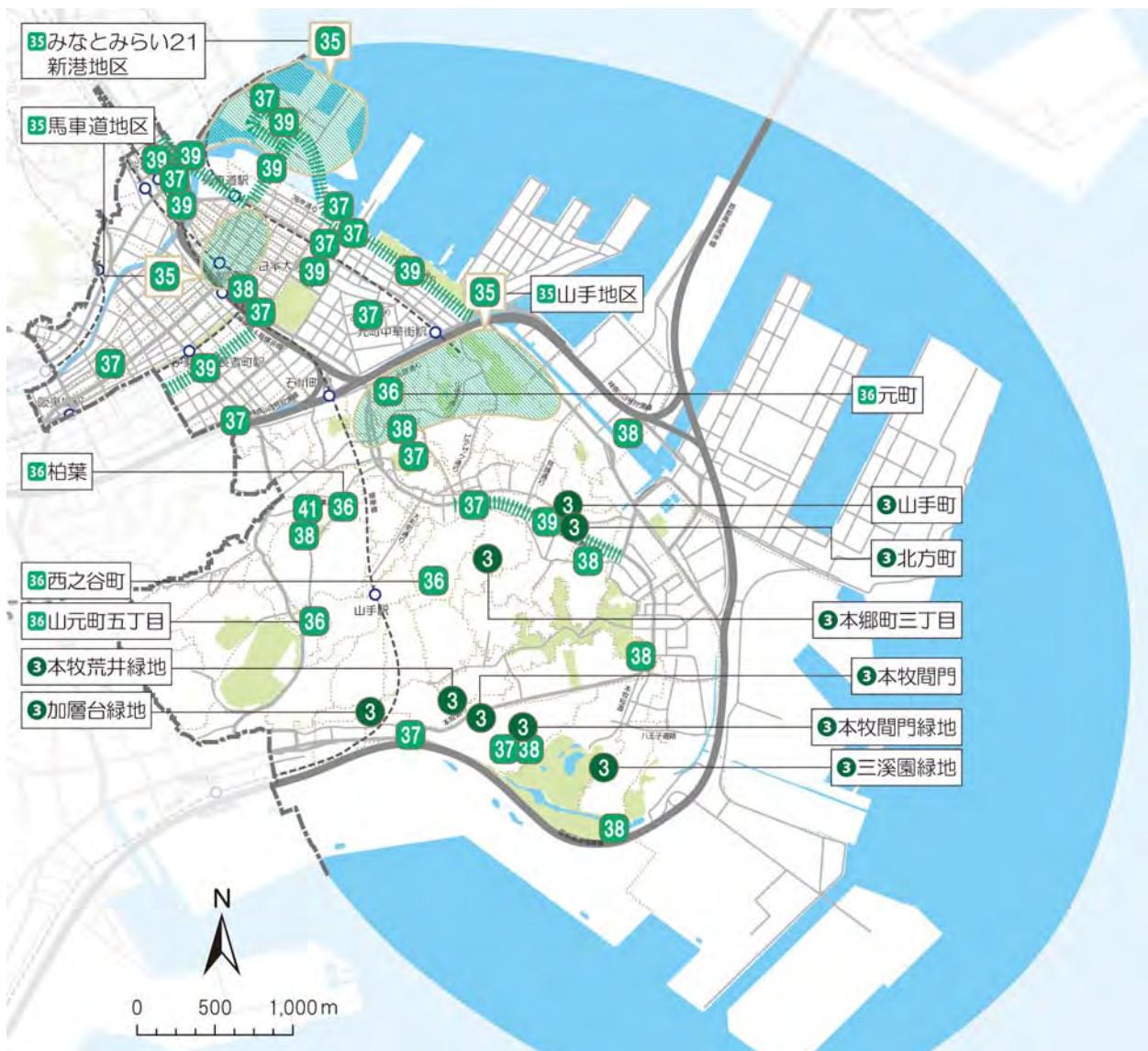


いきいき街路樹事業
(みなとみらい 21 地区)

(4) 中区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-17～P4-18 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



〈凡例〉	
● 樹林地を守る	主な道路
■ 緑をつくる	高速道路
(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)	---○--- 鉄道・鉄道駅
	公園緑地
	市街化調整区域

※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-16 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



<維持管理推進>

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：4箇所 [実施箇所] 加曾台緑地、三渓園緑地、本牧荒井緑地、本牧間門緑地	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：4件 [実施箇所] 北方町、本郷町、本牧間門、山手町	

■緑をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■地域緑化推進事業 ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：3地区 [実施箇所] 馬車道地区、みなとみらい21新港地区、山手地区	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■名木古木保存事業 ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：9本 [実施箇所] 柏葉、西之谷町、元町（2本）、山元町5丁目（5本）	
■記念樹等生産配布事業 ・人生記念樹等の配布：886本	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の緑化：13箇所 [実施箇所] 市庁舎、元街小学校、間門小学校、桜木町駅前広場、象の鼻パーク、 カップヌードルミュージアムパーク ほか	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の植栽地管理：8箇所 [実施箇所] 市庁舎、中図書館、みなと赤十字病院、中本牧コミュニティハウス、 柏葉公園こどもログハウス、本牧市民プール、間門小学校、元街小学校	

4 各区の実績

(4) 中区

39	いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：10路線		
41	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件		
[実施箇所] 柏葉		

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■緑をつくる



地域緑のまちづくり事業（馬車道地区）



地域緑のまちづくり事業
(山手地区/プラフ 99 ガーデン)



公共施設緑化事業（市庁舎）

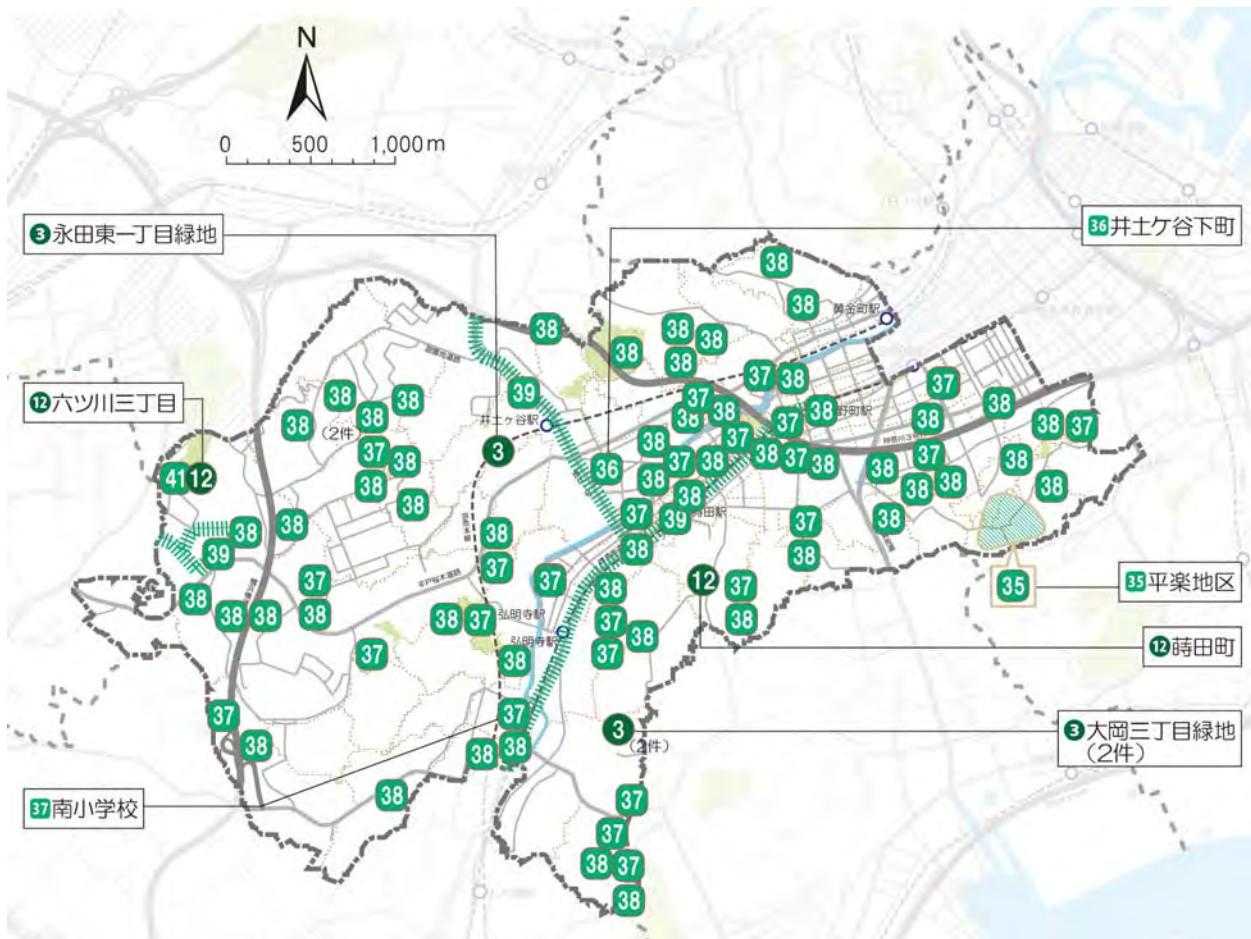


公共施設緑化管理事業（市庁舎）

(5) 南区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-21～P4-22 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。

4 各区の実績
(5) 南区

〈凡例〉	
●	樹林地を守る
■	緑をつくる
(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)	
——	主な道路
——	高速道路
---○---	鉄道・鉄道駅
■■■	公園緑地
■■■■■	市街化調整区域

※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-20 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：2箇所 [実施箇所] 大岡三丁目緑地、永田東一丁目緑地	
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所 [実施箇所] 大岡三丁目緑地	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・緑地保存地区：0.1ha [実施箇所] 蒜田町	
・寄付緑地等：0.1ha [実施箇所] 六ツ川三丁目	

■緑をつくる



＜緑化推進＞

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■地域緑化推進事業	
・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区 [実施箇所] 平楽地区	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■屋上緑化等助成事業	
・屋上・壁面緑化に対する助成：1件 [実施箇所] 井土ヶ谷下町	
■記念樹等生産配布事業	
・人生記念樹等の配布：801本	

4 各区の実績

(5) 南区

37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
• 公共施設の緑化：25箇所 [実施箇所] 南図書館、大岡地区センター、中村小学校、蒔田小学校、共進中学校、 横浜国立大学教育人間科学部付属特別支援学校、六ツ川中央公園、 大岡消防出張所 ほか	
一うち公立小中学校の校庭芝生化：1校 [実施箇所] 南小学校	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
• 公共施設の植栽地管理：56箇所 [実施箇所] 南区総合庁舎、南図書館、南スポーツセンター、永田地区センター、 浦舟地域ケアプラザ、蒔田コミュニティハウス、しろばら保育園、 永田保育園、大岡小学校、平楽中学校、横浜商業高校、 万世町子どもの遊び場、横浜青年館、清水ヶ丘公園体育館 ほか	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
• 街路樹の計画的なせん定：3路線	
41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	•：事業費のないもの
• 基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 六ツ川三丁目	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業[緑地の手入れや下草刈り]（大岡三丁目緑地）

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(緑地保存地区)

■緑をつくる



36



民有地緑化助成事業[屋上緑化等助成事業]（井土ヶ谷下町）

41



建築物緑化保全契約の締結
(六ツ川三丁目)

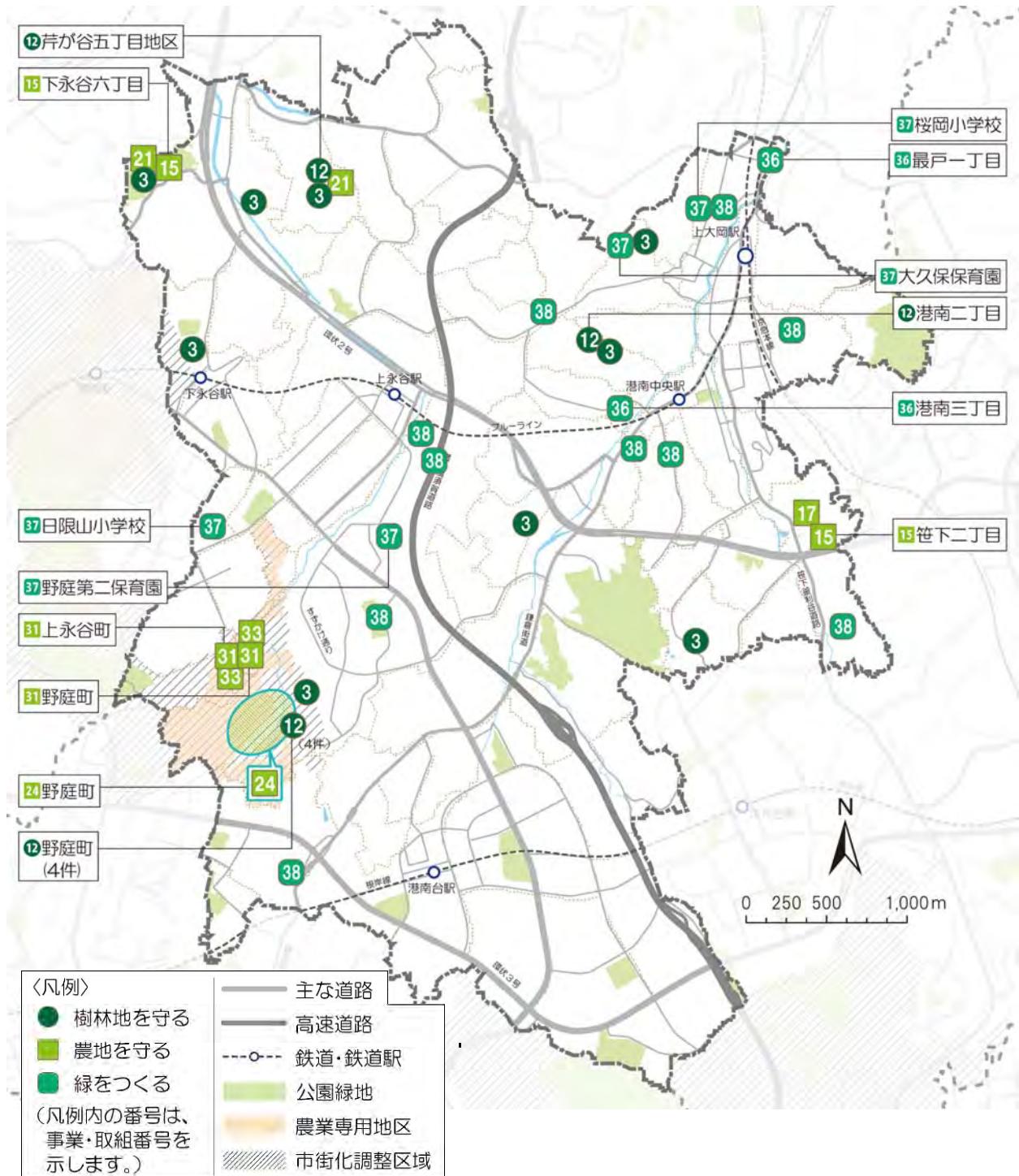
4 各区の実績

(6) 港南区

(6) 港南区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P4-25～P4-27 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-24 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：2箇所 [実施箇所] 下永谷市民の森、下永谷長町緑地 	
<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：7件 [実施箇所] 大久保町、港南二丁目、笹下六丁目、下永谷四丁目、芹が谷五丁目、日野四丁目、野庭町 	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<h3>■緑地保全制度による新規指定等</h3>	
<ul style="list-style-type: none"> ・特別緑地保全地区：0.5ha [実施箇所] 芹が谷五丁目地区 	
<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保存地区：0.01ha [実施箇所] 港南二丁目 	
<ul style="list-style-type: none"> ・源流の森：3.3ha [実施箇所] 野庭町（4件） 	

■農地を守る



＜継続保有の促進＞

15 生産緑地制度の活用	・：事業費のないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・生産緑地の追加指定：2件 [実施箇所] 笹下二丁目、下永谷六丁目 	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 笹下二丁目 	

4 各区の実績
(6) 港南区

<農業振興>

21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：2件 <p>[実施箇所] 下永谷六丁目、芹が谷五丁目</p>	

<農地保全>

24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・水田保全承認面積：0.6ha <p>[実施箇所] 野庭町</p>	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.5ha <p>[実施箇所] 上永谷町、野庭町</p>	

<確実な担保>

33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借：0.5ha <p>[実施箇所] 上永谷町、野庭町</p>	

■緑をつくる



<緑化推進>

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名木古木の新規指定：2本 <p>[実施箇所] 港南三丁目</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本 <p>[実施箇所] 最戸一丁目</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：1,771本 	

37	公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の緑化：4箇所		
[実施箇所] 大久保保育園、野庭第二保育園、桜岡小学校、日限山小学校		
38	公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の植栽地管理：10箇所		
[実施箇所] 港南地区センター、野庭地区センター・地域ケアプラザ、 上大岡コミュニティハウス、港南図書館、桜岡小学校、 下野庭スポーツ会館、港南プール ほか		
39	いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：2路線		
41	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件		
[実施箇所] 日野南六丁目、上大岡東一丁目		

4 各区の実績
(6) 港南区

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(芹が谷五丁目特別緑地保全地区)

■農地を守る



特定農業用施設保全事業 (笹下二丁目)



施設の省エネルギー化推進事業
(芹が谷五丁目)

■緑をつくる



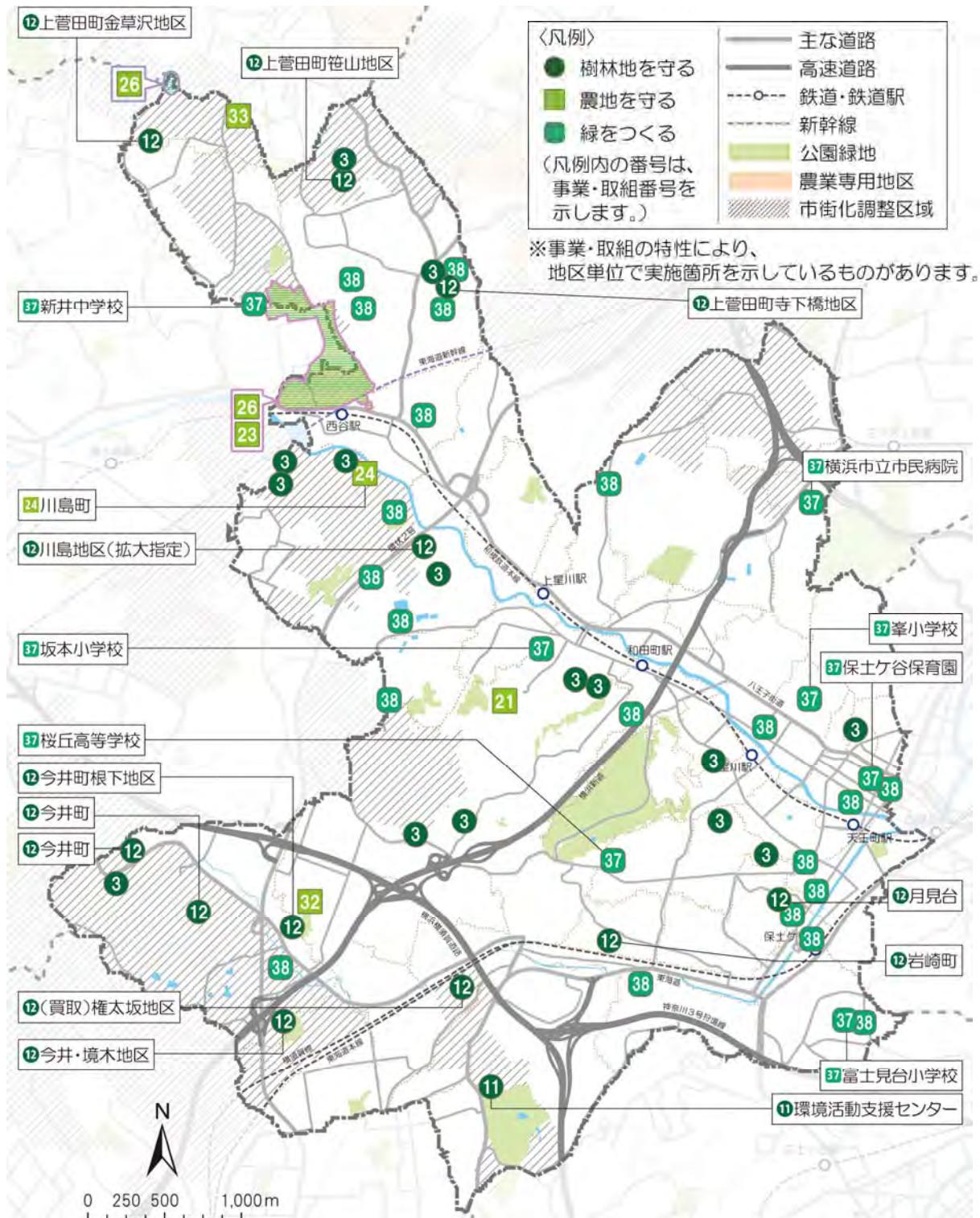
民有地緑化助成事業[名木古木保存事業]
(港南三丁目)



(7) 保土ヶ谷区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-31～P4-33 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-30 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

③ 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：4箇所 [実施箇所] 川島特別緑地保全地区、桜ヶ丘緑地、宮田緑地、神戸緑地 	
<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：12件 [実施箇所] 今井町、岩崎町、上菅田町（2件）、川島町（3件）、星川二丁目、仏向町（4件） 	

＜利活用促進＞

⑪ ウエルカムセンター整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムセンターの展示設置等：1箇所 [実施箇所] 環境活動支援センター 	

＜確実な担保＞

⑫ 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■緑地保全制度による新規指定等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別緑地保全地区：6.0ha [実施箇所] 今井町根下地区、上菅田町笹山地区、上菅田町金草沢地区、上菅田町寺下橋地区、川島地区（拡大指定） 	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の森：2.1ha [実施箇所] 今井・境木地区 	
<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保存地区：0.8ha [実施箇所] 岩崎町、月見台 	
<ul style="list-style-type: none"> ・源流の森：0.5ha [実施箇所] 今井町 	
<ul style="list-style-type: none"> ・寄附受納等：0.5ha [実施箇所] 今井町 	
<p>■不測の事態による買取希望等への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1地区 [実施箇所] 権太坂地区 	

4 各区の実績

(7) 保土ヶ谷区

■農地を守る 

<農業振興>

21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：1件	
[実施箇所] 仏向町	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：1団体	
[実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（※保土ヶ谷区、旭区）	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：0.2ha	
[実施箇所] 川島町	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：2地区	
[実施箇所] 西谷農業専用地区（※保土ヶ谷区、旭区）、 上菅田町（※保土ヶ谷区、旭区、緑区）	
・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：1地区	
[実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（※保土ヶ谷区、旭区）	

<確実な担保>

32 市民農園用地取得事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・用地の取得：1箇所	
[実施箇所] 新桜ヶ丘一丁目	
33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借：0.2ha	
[実施箇所] 上菅田町	

■緑をつくる 

<緑化推進>

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■記念樹等生産配布事業	
• 人生記念樹等の配布：1,936本	
37 公共施設緑化事業	
• 公共施設の緑化：7箇所	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
[実施箇所] 保土ヶ谷保育園、富士見台小学校、坂本小学校、峯小学校、新井中学校、 桜丘高等学校、市民病院	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
• 公共施設の植栽地管理：21箇所	
[実施箇所] 保土ヶ谷区総合庁舎、岩井保育園、上菅田小学校、 イコット広場・保土ヶ谷ビオガーデン、保土ヶ谷駅前公園、西谷浄水場、 望洋台子供の遊び場、特別支援教育総合センター ほか	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
• 街路樹の計画的なせん定：3路線	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業[市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り]（桜ヶ丘緑地）

11



ウェルカムセンター整備事業
(環境活動支援センター)

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(上菅田町寺下橋特別緑地保全地区)

■農地を守る



23



集団的農地の維持管理奨励事業
(西谷農業専用地区協議会)

24



水田保全契約奨励事業（川島町）

■緑をつくる 



公共施設緑化管理事業（岩井保育園）



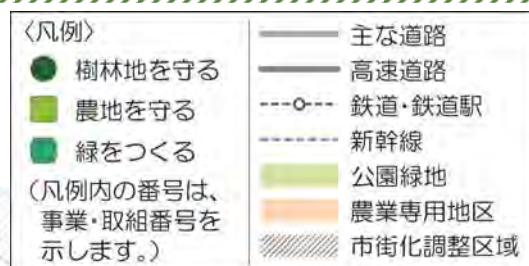
いきいき街路樹事業（環状2号線）

4 各区の実績
(8) 旭区

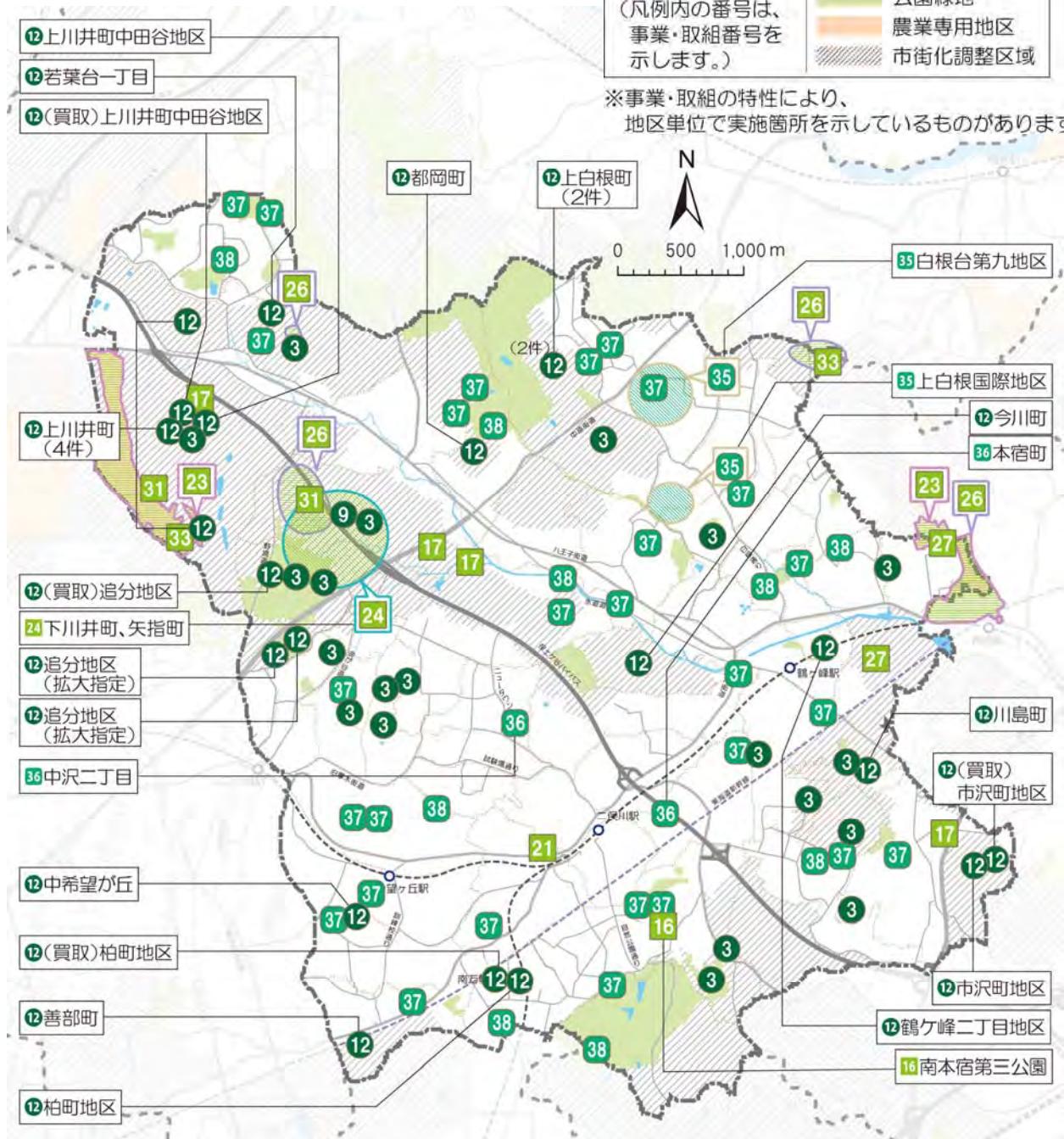
(8) 旭区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-37～P4-40 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、地区単位で実施箇所を示しているものがあります。



平成 25 年度事業・取組実施状況

- 平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P4-36 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3

緑地再生等管理事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：13箇所

[実施箇所] 今宿市民の森、追分市民の森、矢指市民の森、南本宿市民の森、
市沢ふれあいの樹林、白根ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、
猪子山緑地、今宿第二緑地、上白根南の森、笹野台緑地、
笹野台三丁目緑地、二俣川ニュータウン緑地

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：7件

[実施箇所] 小高町、上川井町（2件）、川島町（2件）、下川井町、南本宿町

＜利活用促進＞

9

間伐材資源循環事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：2回

[実施箇所] 川井特別緑地保全地区

4 各区の実績

(8) 旭区

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■ 緑地保全制度による新規指定等	
・特別緑地保全地区：10.2ha	
[実施箇所] 市沢町地区、追分地区（拡大指定）、柏町地区、鶴ヶ峰二丁目地区、 上川井町中田谷地区	
・市民の森：2.3ha	
[実施箇所] 追分地区（拡大指定）	
・緑地保存地区：0.1ha	
[実施箇所] 中希望が丘	
・源流の森：5.7ha	
[実施箇所] 今川町、上川井町（4件）、上白根町（2件）、川島町、善部町、都岡町	
・寄附受納等：0.3ha	
[実施箇所] 若葉台一丁目	
■ 不測の事態による買取希望等への対応	
・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：3地区	
[実施箇所] 市沢町地区、柏町地区、上川井町中田谷地区	
・市民の森、ふれあいの樹林等：1地区	
[実施箇所] 追分地区	

■農地を守る 

<継続保有の促進>

16 農園付公園整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・農園付公園の施設整備：1箇所	
[実施箇所] 南本宿町	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：9件	
[実施箇所] 市沢町、今宿南町（2件）、上川井町、下川井町（5件）	

<農業振興>

21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：1件	
[実施箇所] さちが丘	

＜農地保全＞

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農地管理を行う団体への支援：2団体 <p>[実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（※保土ヶ谷区、旭区）、 上川井農業専用地区協議会</p>	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・水田保全承認面積：0.9ha <p>[実施箇所] 下川井町、矢指町</p>	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：4地区 <p>[実施箇所] 上川井町、下川井町、白根町、 西谷農業専用地区（※保土ヶ谷区、旭区）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：1地区 <p>[実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（※保土ヶ谷区、旭区）</p>	
27 環境配慮型施設整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・農薬飛散防止ネットの設置：2件 <p>[実施箇所] 川島町、西川島町</p>	

＜担い手育成＞

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地：1.2ha <p>[実施箇所] 上川井町、下川井町</p>	

＜確実な担保＞

33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借：0.5ha <p>[実施箇所] 上川井町、白根町</p>	

4 各区の実績

(8) 旭区

■緑をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■地域緑化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：2地区 <p>[実施箇所] 上白根国際地区、白根台第九地区</p>	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■生垣設置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生垣設置に対する助成：1箇所 <p>[実施箇所] 中沢二丁目</p>	
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名木古木の新規指定：1本 <p>[実施箇所] 本宿町</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：1,087本 	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化：28箇所 <p>[実施箇所] 旭区総合庁舎、南本宿小学校、希望ヶ丘小学校、四季の森小学校、旭北中学校、上白根中学校、南希望が丘中学校、旭土木事務所 ほか</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地管理：9箇所 <p>[実施箇所] 旭図書館、旭プール、こども自然公園青少年野外活動センター、ひかりが丘地域ケアプラザ、今宿保育園、左近山保育園 ほか</p>	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の計画的なせん定：3路線 	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業（今宿市民の森）

12



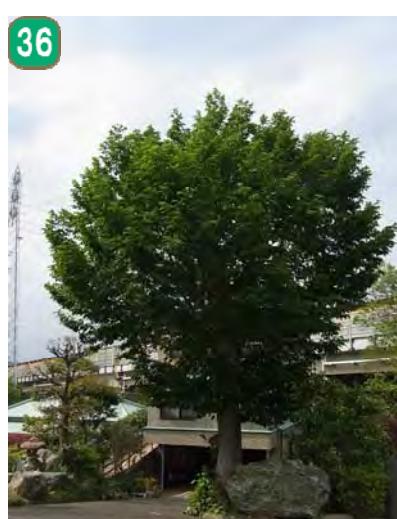
特別緑地保全地区指定等拡充事業
(追分特別緑地保全地区)

■農地を守る



農園付公園整備事業（南本宿町）

■緑をつくる



民有地緑化
助成事業
[名木古木
保存事業]
(本宿町)

23



集団的農地の維持管理奨励事業
(上川井農業専用地区協議会)

■緑をつくる

39



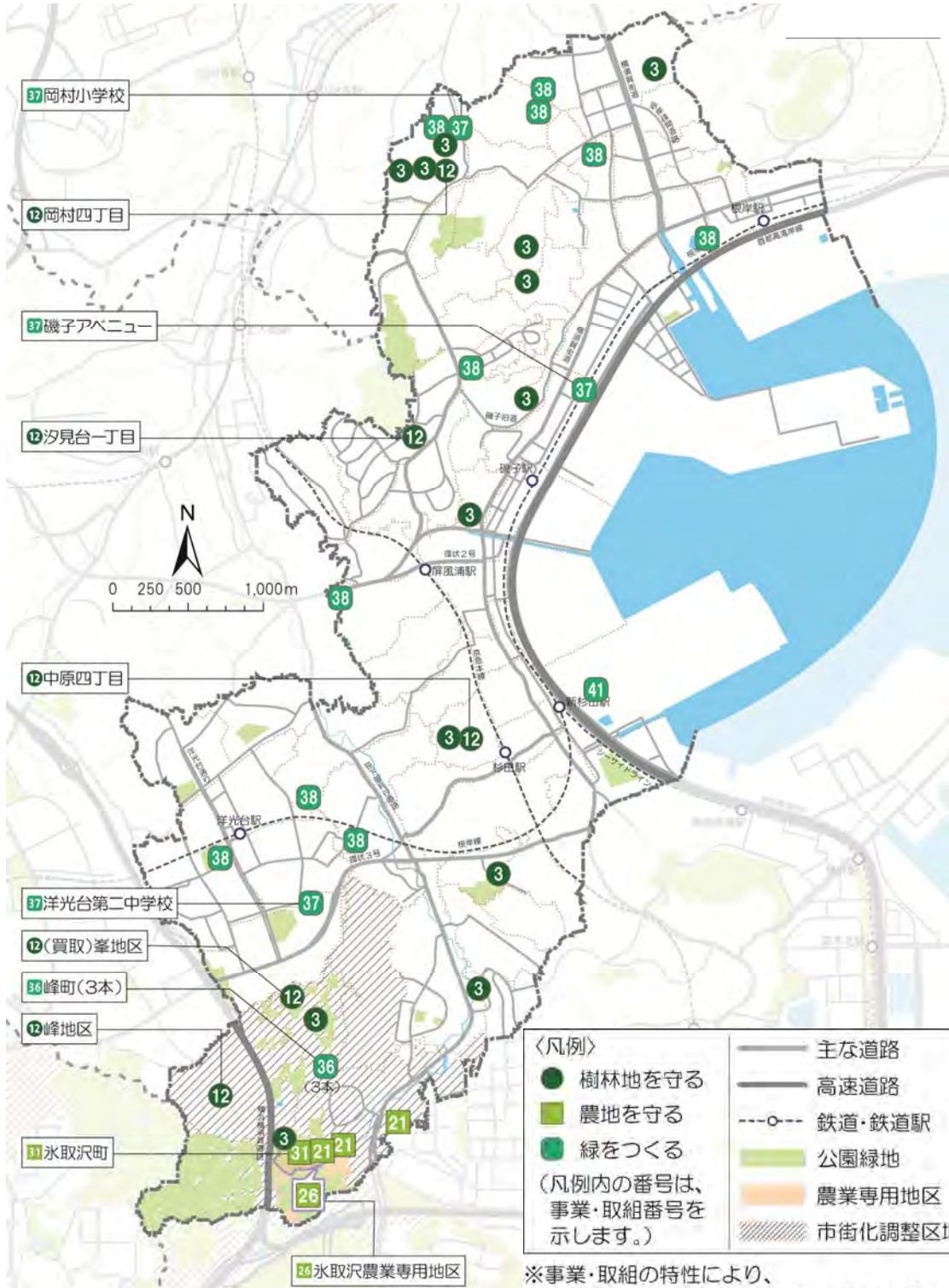
いきいき
街路樹事業
(柏町通り)

4 各区の実績
(9) 磯子区

(9) 磯子区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-43～P4-45 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-42 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



<維持管理推進>

③ 緑地再生等管理事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：8箇所

[実施箇所] 氷取沢市民の森、峯市民の森、岡村一丁目緑地、岡村四丁目緑地、
杉田九丁目緑地、杉田坪呑緑地、中原四丁目緑地、森浅間社緑地

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：5件

[実施箇所] 磯子四丁目、磯子七丁目、岡村四丁目（2件）、上町

<確実な担保>

⑫ 特別緑地保全地区指定等拡充事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：1.2ha

[実施箇所] 峰地区

- ・緑地保存地区：0.4ha

[実施箇所] 岡村四丁目、汐見台一丁目、中原四丁目

■不測の事態による買取希望等への対応

- ・市民の森、ふれあいの樹林等：1地区

[実施箇所] 峰地区

■農地を守る 

<農業振興>

21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
--------------------------	------------------------

- ・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：3件

[実施箇所] 氷取沢町（3件）

<農地保全>

26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
--------------------	----------------------

- ・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：1地区

[実施箇所] 氷取沢農業専用地区

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
--------------------	----------------------

- ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.2ha

[実施箇所] 氷取沢町

■緑をつくる 

<緑化推進>

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
---------------------	------------------------

■名木古木保存事業

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本

[実施箇所] 峰町（3本）

■記念樹等生産配布事業

- ・人生記念樹等の配布：1,256本

37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
--------------------	------------------------

- ・公共施設の緑化：3箇所

[実施箇所] 岡村小学校、洋光台第二中学校、磯子アベニュー

38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
----------------------	------------------------

- ・公共施設の植栽地管理：10箇所

[実施箇所] 滝頭コミュニティハウス、横浜こども科学館、横浜プールセンター、

岡村小学校、田中町子供の遊び場、脳血管医療センター ほか	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：6路線	
41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に に対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 新杉田町	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業（杉田坪呑緑地）

12

特別緑地保全地区指定等拡充事業
(峰特別緑地保全地区)

■農地を守る

施設の省エネルギー化推進事業
(氷取沢町)

31



農地貸付促進事業（氷取沢町）

■緑をつくる



公共施設緑化事業（磯子アベニュー）



4 各区の実績
(10) 金沢区

(10) 金沢区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-49～P4-51 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。

〈凡例〉	
●	樹林地を守る
■	農地を守る
■	緑をつくる
(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)	
■	主な道路
■	高速道路
---○---	鉄道・鉄道駅
■	公園緑地
■	農業専用地区
■	市街化調整区域

※事業・取組の特性により、地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

⑩富岡東四丁目
(2件)

⑩富岡東四丁目

⑪金利谷東五丁目

⑬金利谷南一丁目(4本)

⑯大丸山地区
(拡大指定)
(※金沢区、栄区)

⑪金利谷南一丁目

⑬六浦東二丁目



平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-48 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



<維持管理推進>

③ 緑地再生等管理事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：17箇所

[実施箇所] 釜利谷市民の森、称名寺市民の森、金沢市民の森、
(仮称) 朝比奈北市民の森、朝比奈緑地、片吹緑地、
釜利谷東三丁目緑地、釜利谷東四丁目緑地、柴・長浜緑地、
大道二丁目緑地、富岡東一丁目緑地、能見台六丁目緑地、六浦緑地、
六浦二丁目緑地、六浦五丁目緑地、六浦東三丁目緑地、六浦三艘緑地

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：10件

[実施箇所] 釜利谷東三丁目、釜利谷南四丁目、柴町(2件)、瀬戸、富岡東五丁目、
能見台東、六浦東一丁目、六浦南四丁目、谷津町

<利活用促進>

⑨ 間伐材資源循環事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：4回

[実施箇所] 緑地保存地区(能見台東)

<確実な担保>

⑫ 特別緑地保全地区指定等拡充事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

■緑地保全制度による新規指定等

- ・近郊緑地特別保全地区：25.6ha

[実施箇所] 大丸山地区(拡大指定)

- ・特別緑地保全地区：0.9ha

[実施箇所] 御伊勢山・権現山地区(拡大指定)

- ・緑地保存地区：2.1ha

[実施箇所] 釜利谷南一丁目、瀬戸、富岡東四丁目(2件)、六浦東一丁目、
六浦東三丁目

■農地を守る 

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・収穫体験農園の整備に対する助成：1箇所 <p>[実施箇所] 柴町</p>	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：1件 <p>[実施箇所] 釜利谷東五丁目</p>	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農地管理を行う団体への支援：1団体 <p>[実施箇所] 柴農業機械利用組合</p>	
26 不法投棄対策事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：1地区 <p>[実施箇所] 柴農業専用地区</p>	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.04ha <p>[実施箇所] 柴町</p>	

■緑をつくる 

<緑化推進>

36 民有地緑化助成事業	◎ : 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名木古木の新規指定：1本 <p>[実施箇所] 瀬戸</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：10本 <p>[実施箇所] 釜利谷南一丁目（4本）、瀬戸（4本）、富岡東四丁目、六浦東二丁目</p>	
■記念樹等生産配布事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：1,688本 	

37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の緑化：1箇所 [実施箇所] 八景小学校	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の植栽地管理：6箇所 [実施箇所] 金沢区総合庁舎、八景小学校、金沢プール、資源循環局金沢工場、 釜利谷消防出張所、野島青少年研修センター	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：4路線	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る

3



緑地再生等管理事業[市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り] (釜利谷東三丁目緑地)

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(大丸山近郊緑地特別保全地区)

■農地を守る

21



施設の省エネルギー化推進事業
(釜利谷東五丁目)

23



集団的農地の維持管理奨励事業
(柴農業機械利用組合)

■緑をつくる

36



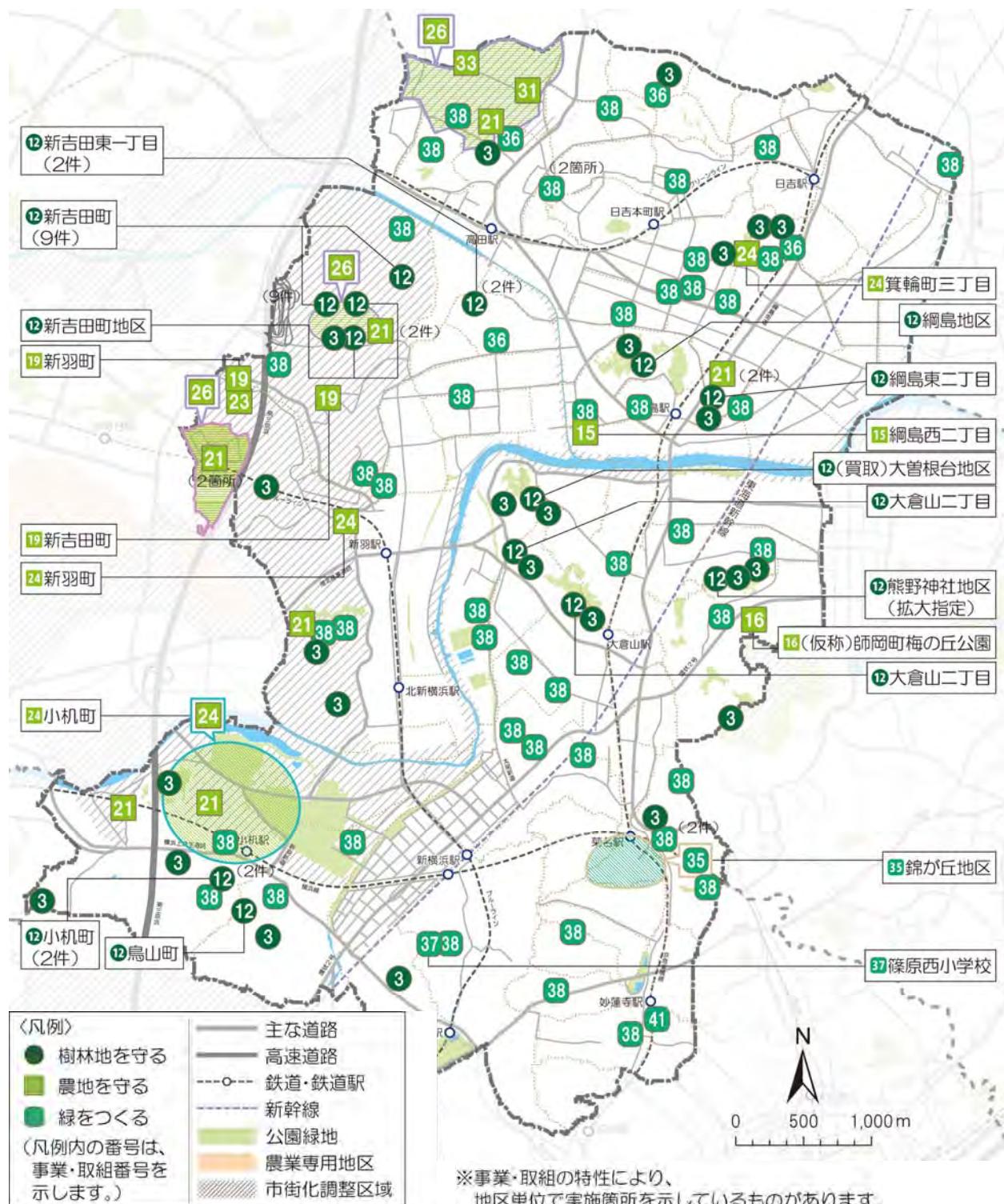
民有地緑化助成事業[名木古木保存事業]
(瀬戸)



(11) 港北区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-55～P4-58 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-54 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：9箇所	
[実施箇所] 大曾根台特別緑地保全地区、大倉山特別緑地保全地区、 日吉特別緑地保全地区、小机城址市民の森、熊野神社市民の森、 綱島市民の森、牢尻緑地、棒田谷緑地、綱島東二丁目緑地	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：13件	
[実施箇所] 菊名五丁目、岸根町、小机町（2件）、下田町三丁目、新吉田町、 新羽町（3件）、高田西三丁目、樽町四丁目、鳥山町、箕輪町三丁目	
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所	
[実施箇所] 日吉特別緑地保全地区	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・特別緑地保全地区：4.7ha	
[実施箇所] 新吉田町地区、綱島地区	
・市民の森：0.1ha	
[実施箇所] 熊野神社地区（拡大指定）	
・緑地保存地区：2.3ha	
[実施箇所] 大倉山二丁目、小机町（2件）、新吉田東一丁目（2件）、綱島東二丁目、 鳥山町	
・源流の森：2.8ha	
[実施箇所] 新吉田町（9件）	
・寄附緑地等：0.04ha	
[実施箇所] 大倉山二丁目	
■不測の事態による買取希望等への対応	
・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1 地区	
[実施箇所] 大曾根台地区	

■農地を守る 

<継続保有の促進>

15 生産緑地制度の活用	・：事業費のないもの
・生産緑地の追加指定：1件 [実施箇所] 綱島西二丁目	
16 農園付公園整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・農園付公園の基本・実施設計、施設整備：1箇所 [実施箇所] 師岡町	

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：2箇所 [実施箇所] 新吉田町、新羽町	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：10件 [実施箇所] 小机町（2件）、新吉田町（2件）、高田町、綱島東二丁目（2件）、 新羽町（3件）	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：1団体 [実施箇所] 新羽大熊農業専用地区協議会（※港北区、都筑区）	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：1.1ha [実施箇所] 小机町、新羽町、箕輪町三丁目	

26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：3地区 [実施箇所] 新吉田町、高田町、新羽大熊農業専用地区（※港北区、都筑区）	
・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：1地区 [実施箇所] 新羽大熊農業専用地区協議会（※港北区、都筑区）	

＜担い手育成＞

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.3ha <p>[実施箇所] 高田町</p>	

＜確実な担保＞

33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借：0.1ha <p>[実施箇所] 高田町</p>	

■縁をつくる



＜緑化推進＞

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■地域緑化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区 <p>[実施箇所] 錦が丘地区</p>	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■屋上緑化等助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上・壁面緑化に対する助成：1件 <p>[実施箇所] 新吉田東一丁目</p>	
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：7本 <p>[実施箇所] 下田町三丁目（2本）、高田町（4本）、箕輪町三丁目</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：658本 	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化：1箇所 <p>[実施箇所] 篠原西小学校</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地管理：47箇所 <p>[実施箇所] 日吉地区センター、綱島地区センター、菊名コミュニティハウス、 港北スポーツセンター、横浜ラポール、大曾根保育園、太尾保育園、 小机小学校、新羽小学校、高田中学校、港北土木事務所 ほか</p>	

39	いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：2路線		
41	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に に対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 仲手原一丁目		

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業[市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り]（熊野神社市民の森）

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(新吉田町特別緑地保全地区)

■農地を守る



16



農園付公園整備事業（師岡町）

24



水田保全契約奨励事業（箕輪町三丁目）

■緑をつくる



36



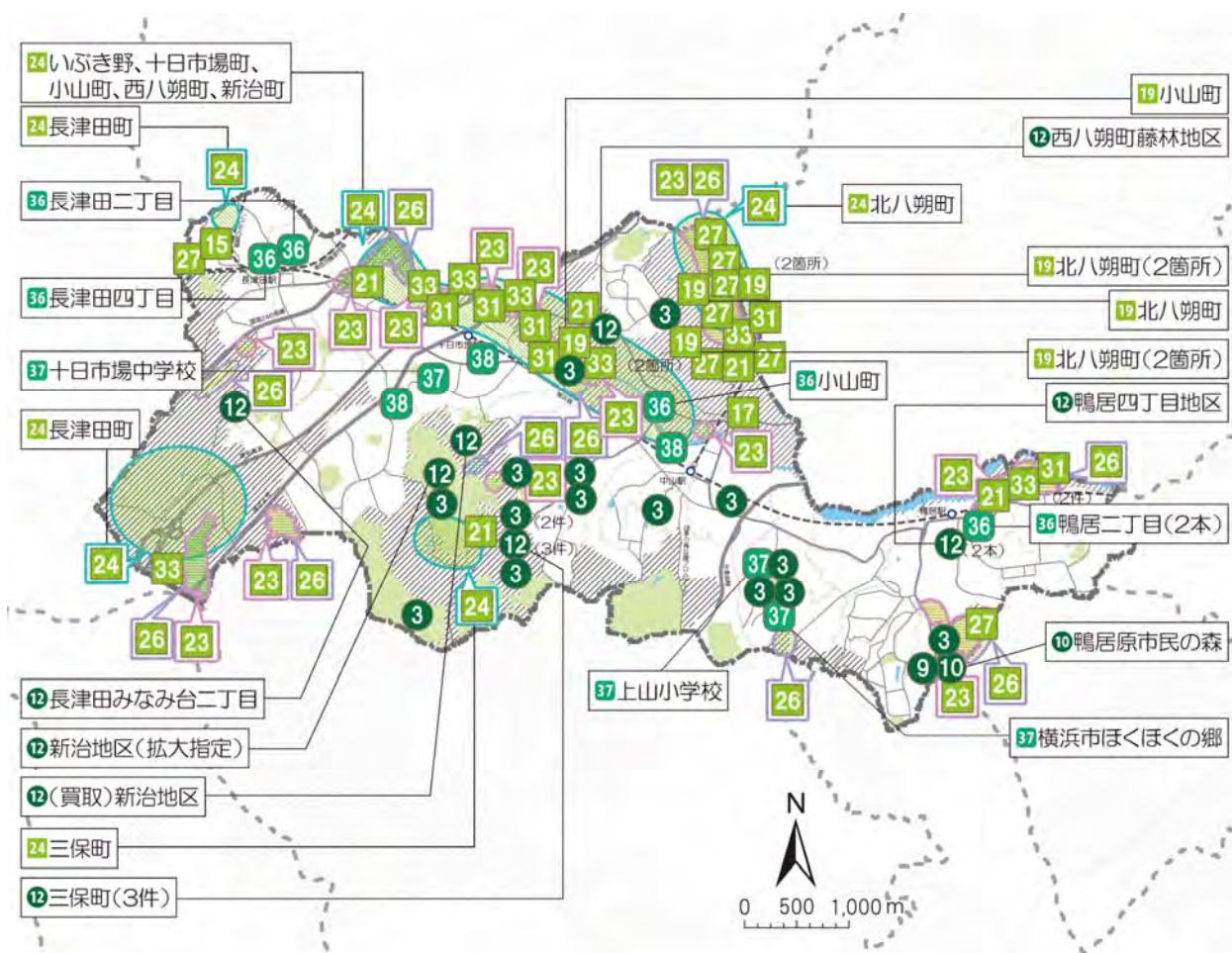
屋上緑化等助成事業（新吉田東一丁目）

4 各区の実績
(12) 緑区

(12) 緑区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-61～P4-64 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



〈凡例〉	
●	樹林地を守る
■	農地を守る
■	緑をつくる
(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)	
—	主な道路
—	高速道路
---○---	鉄道・鉄道駅
■	公園緑地
■	農業専用地区
■	市街化調整区域

※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 25 年度事業・取組実施状況

- 平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P 4-60 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：7箇所 [実施箇所] 上山・白山特別緑地保全地区、鴨居原市民の森、新治市民の森、三保市民の森、上山ふれあいの樹林、三保中道緑地、三保不動緑地 	
<ul style="list-style-type: none"> 緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：8件 [実施箇所] 北八朔町、寺山町、中山町、新治町、三保町（4件） 	
<ul style="list-style-type: none"> 市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所 [実施箇所] 上山・白山特別緑地保全地区 	

＜利活用促進＞

9 間伐材資源循環事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：1回 [実施箇所] 鴨居原市民の森 	
10 愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 森づくり団体の活動拠点の整備：1箇所 [実施箇所] 鴨居原市民の森 	

4 各区の実績
(12) 緑区

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・特別緑地保全地区：1.5ha	[実施箇所] 鴨居四丁目地区、西八朔町藤林地区
・市民の森：0.1ha	[実施箇所] 新治地区（拡大指定）
・源流の森：0.6ha	[実施箇所] 三保町（3件）
・寄付緑地等：0.9ha	[実施箇所] 長津田みなみ台二丁目
■不測の事態による買取希望等への対応	
・市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区	[実施箇所] 新治地区

■農地を守る



<継続保有の促進>

15 生産緑地制度の活用	・：事業費のないもの
・生産緑地の追加指定：1件	[実施箇所] 長津田町
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件	[実施箇所] 青砥町

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：6箇所	[実施箇所] 北八朔町（5箇所）、小山町
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：5件	[実施箇所] いぶき野、鴨居町、北八朔町、西八朔町、三保町

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農地管理を行う団体への支援：12団体 <p>[実施箇所] 鴨居東本郷農業専用地区協議会、横浜市緑区鴨居原土地改良区、 小山西八朔用水組合、北八朔農業専用地区協議会、新林水利組合、 十日市場水利組合、長津田台農業専用地区協議会、 長津田後谷戸耕作組合、御嶽堂水利組合、新治町水利組合、 向原地区畠地かんがい組合、柳町水利組合</p>	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・水田保全承認面積：35.1ha <p>[実施箇所] いぶき野、北八朔町、小山町、十日市場町、長津田町、新治町、 西八朔町、三保町</p>	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：5地区 <p>[実施箇所] いぶき野、鴨居東本郷農業専用地区、北八朔農業専用地区、 長津田町、白山四丁目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：6地区 <p>[実施箇所] 鴨居東本郷農業専用地区協議会、北八朔農業専用地区協議会、 長津田台農業専用地区、鴨居原農業専用地区、 向原地区畠地かんがい組合、新治町水利組合</p>	
27 環境配慮型施設整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・農薬飛散防止ネットの設置：8件 <p>[実施箇所] 鴨居町、北八朔町（6件）、長津田町</p>	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地：1.5ha <p>[実施箇所] いぶき野、北八朔町、小山町、十日市場町、西八朔町、東本郷町</p>	
33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借：1.6ha <p>[実施箇所] いぶき野、北八朔町、小山町、十日市場町、西八朔町、長津田町、 東本郷町</p>	

4 各区の実績

(12) 緑区

■緑をつくる



<緑化推進>

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■屋上緑化等助成事業 <ul style="list-style-type: none"> 屋上・壁面緑化に対する助成：2件 <p>[実施箇所] 長津田二丁目、長津田四丁目</p>	
■名木古木保存事業 <ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本 <p>[実施箇所] 鴨居二丁目（2本）、小山町</p>	
■記念樹等生産配布事業 <ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹等の配布：836本 	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の緑化：3箇所 <p>[実施箇所] 上山小学校、十日市場中学校、横浜市ほくほくの郷</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の植栽地管理：3箇所 <p>[実施箇所] 緑スポーツセンター、緑テニスガーデン、緑図書館</p>	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的なせん定：4路線 	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業（鴨居原市民の森）

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(西八朔町藤林特別緑地保全地区)

■農地を守る



水田保全契約奨励事業（新治町）

27



環境配慮型施設整備事業[農薬飛散防止ネットの設置]（長津田町）

■緑をつくる



民有地緑化助成事業[屋上緑化等助成事業]（長津田四丁目）

39

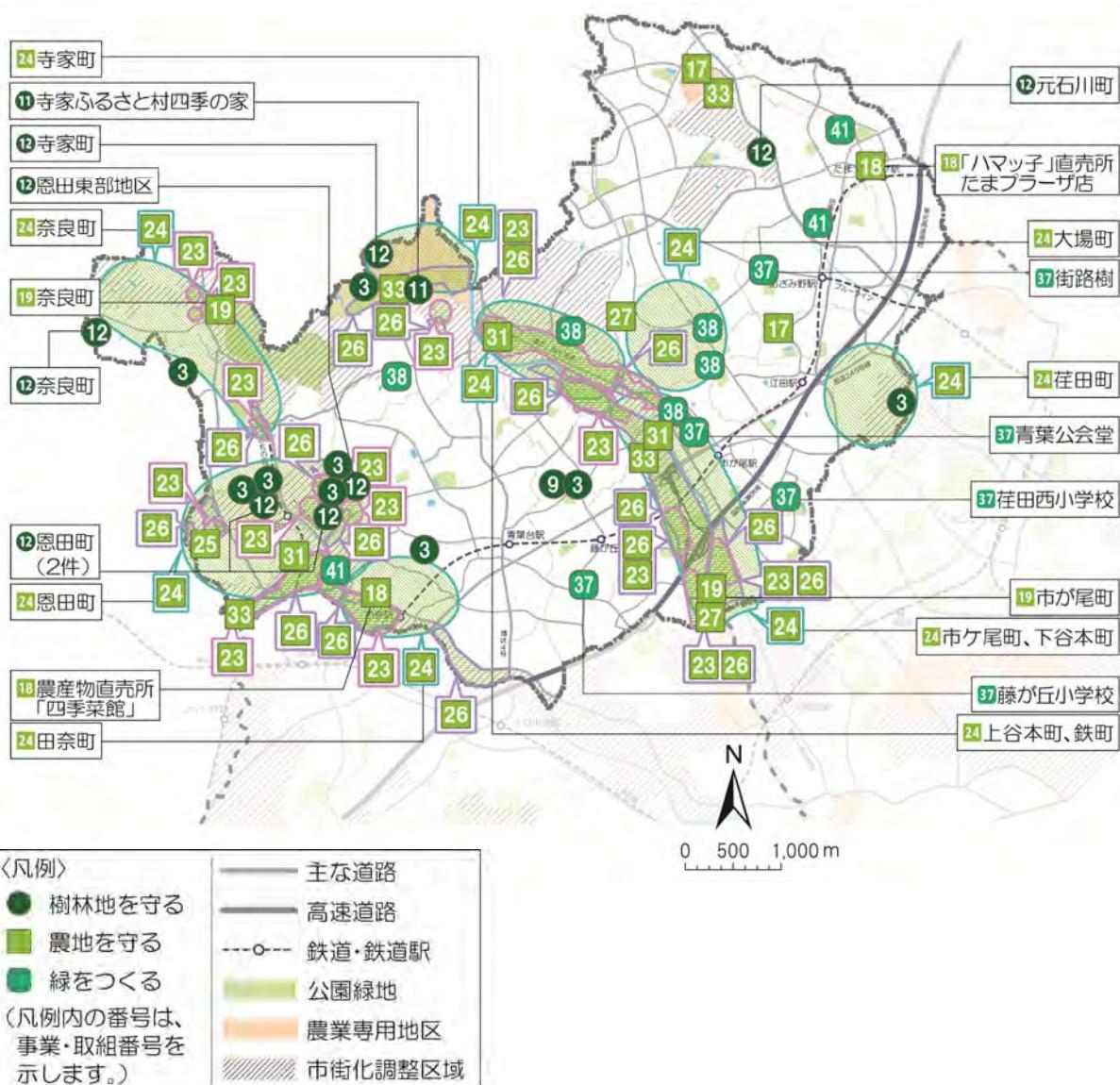


いきいき街路樹事業（北部斎場通り）

(13) 青葉区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-67～P4-70 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 25 年度事業・取組実施状況

- 平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P4-66 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：4箇所	
[実施箇所] 寺家ふるさとの森、もえぎ野ふれあいの樹林、恩田緑地、榎が丘緑地	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：5件	
[実施箇所] 荏田町、恩田町（3件）、奈良四丁目	

＜利活用促進＞

9 間伐材資源循環事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：2回	
[実施箇所] もえぎ野ふれあいの樹林	
11 ウエルカムセンター整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・ウェルカムセンターの展示設置等：1箇所	
[実施箇所] 寺家ふるさと村四季の家	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・特別緑地保全地区：4.4ha	
[実施箇所] 恩田東部地区	
・緑地保存地区：0.1ha	
[実施箇所] 奈良町	
・源流の森：2.1ha	
[実施箇所] 恩田町（2件）、寺家町、元石川町	

■農地を守る 

<継続保有の促進>

17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件	
[実施箇所] あざみ野南三丁目、美しが丘西一丁目	

<農業振興>

18 共同直売所の設置支援事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・共同直売所の備品等に対する整備：2箇所	
[実施箇所] 美しが丘二丁目、田奈町	
19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：2箇所	
[実施箇所] 市が尾町、奈良町	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：14団体	
[実施箇所] 恩田水利組合、鍛冶谷戸耕作組合、上谷本地区農用地利用改善組合、鴨志田町上耕地水利組合、上和田堰水利組合、鉄大場市ヶ尾水利組合、じじ池水利組合、下市ヶ尾水利組合、杉山耕作組合、白山谷戸水利組合、苗万坂水利組合、仲居水利組合、奈良堰下水利組合、宮前水利組合	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：36.7ha	
[実施箇所] 市ヶ尾町、荏田町、大場町、恩田町、上谷本町、鉄町、寺家町、下谷本町、田奈町、奈良町	
25 かんがい施設整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・かんがい施設の整備：1地区	
[実施箇所] 番匠谷かんがい組合	

26	不法投棄対策事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄が多い農地での夜間パトロール : 6地区 		
<p style="margin: 0;">[実施箇所] 上谷本町、しらとり台、寺家町、市ヶ尾町、下谷本町、恩田町・田奈町</p>		
27	環境配慮型施設整備事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援 : 7地区 		
<p style="margin: 0;">[実施箇所] 上谷本地区農用地利用改善組合、鉄大場市ヶ尾水利組合、宮前水利組合、仲居水利組合、下市ヶ尾水利組合、鴨志田町上耕地水利組合、田奈農協水利・耕作組合連絡協議会</p>		
27	環境配慮型施設整備事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・農薬飛散防止ネットの設置 : 2件 		
<p style="margin: 0;">[実施箇所] 黒須田、下谷本町</p>		

＜担い手育成＞

31	農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地 : 0.4ha 		
<p style="margin: 0;">[実施箇所] 市ヶ尾町、恩田町、鉄町</p>		

＜確実な担保＞

33	農地流動化促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借 : 0.7ha 		
<p style="margin: 0;">[実施箇所] 市ヶ尾町、恩田町、寺家町、元石川町</p>		

■緑をつくる



＜緑化推進＞

36	民有地緑化助成事業	◎ : 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p style="margin: 0;">■記念樹等生産配布事業</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布 : 1,541本 		
37	公共施設緑化事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化 : 4箇所 		
<p style="margin: 0;">[実施箇所] 青葉公会堂、藤が丘小学校、荏田西小学校 ほか</p>		

38	公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の植栽地管理：5箇所 <p>[実施箇所] 大場みすずが丘地区センター、大場地域ケアプラザ、青葉消防署、鵠志田消防出張所、くろがね青少年野外活動センター</p>		
39	いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的なせん定：5路線 		
41	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
<ul style="list-style-type: none"> 基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件 <p>[実施箇所] 美しが丘一丁目、美しが丘五丁目、恩田町</p>		

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る

11



ウェルカムセンター整備事業
(寺家ふるさと村四季の家)

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(恩田東部特別緑地保全地区)

■農地を守る

18



共同直売所の設置支援事業
(美しが丘二丁目)

23



集団的農地の維持管理奨励事業
(宮前水利組合)

■緑をつくる

36



民有地緑化助成事業
(人生記念樹等の配布)

41

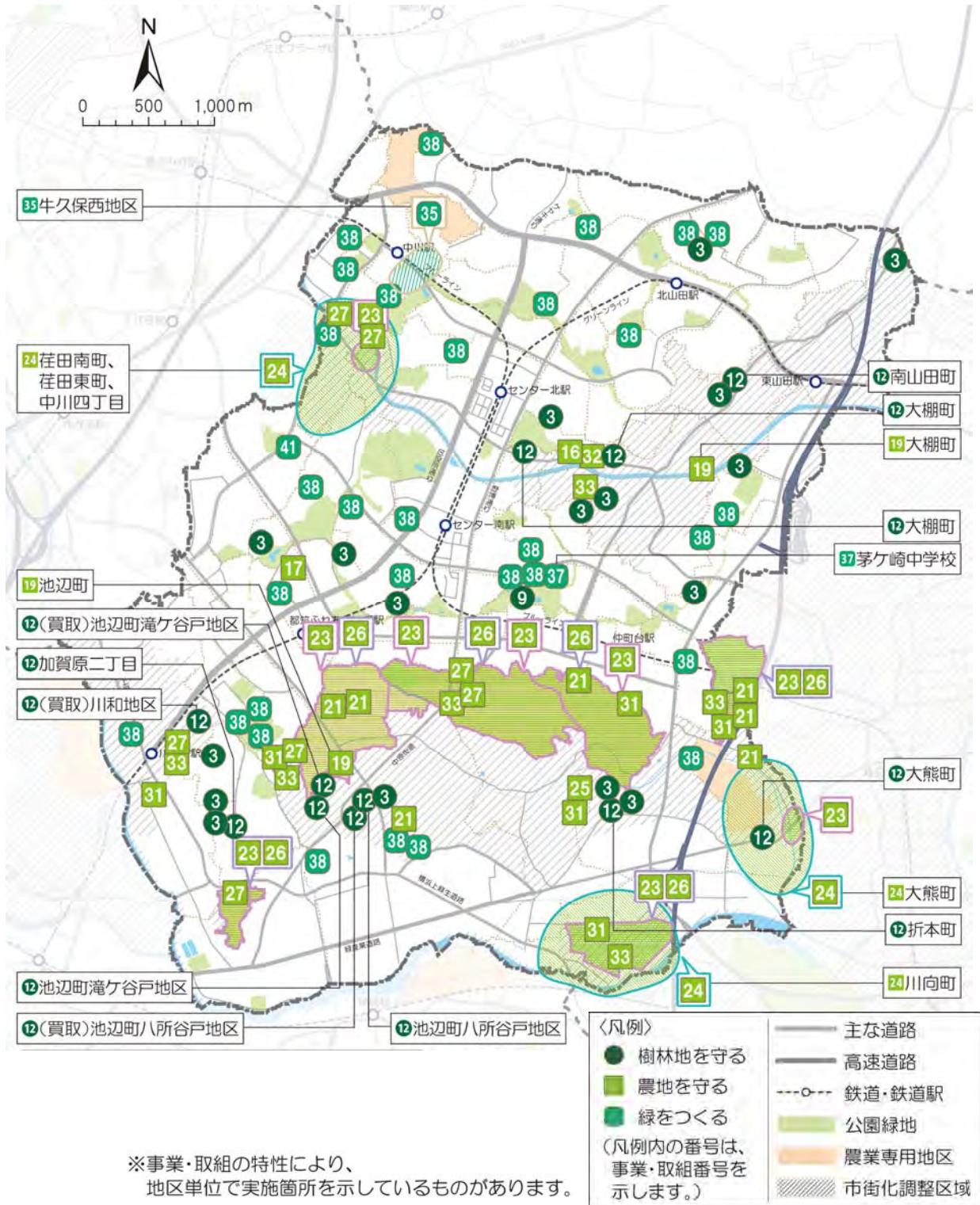


建築物緑化保全契約の締結
(恩田町)

(14) 都筑区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P4-73～P4-76 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 25 年度事業・取組実施状況

- 平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P 4-72 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：2箇所 [実施箇所] 川和緑地、茅ヶ崎緑地 緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：15件 [実施箇所] 池辺町、荏田東二丁目、荏田南一丁目、大棚町、大棚西、折本町（2件）、 加賀原二丁目（2件）、北山田七丁目、新栄町、茅ヶ崎東五丁目、 茅ヶ崎南四丁目、東山田町、南山田町 	

＜利活用促進＞

9 間伐材資源循環事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：2回 [実施箇所] 茅ヶ崎公園 	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<h3>■緑地保全制度による新規指定等</h3> <ul style="list-style-type: none"> 特別緑地保全地区：4.6ha [実施箇所] 池辺町滝ヶ谷戸地区、池辺町八所谷戸地区 緑地保存地区：0.6ha [実施箇所] 加賀原二丁目 源流の森：1.7ha [実施箇所] 大熊町、大棚町、折本町、南山田町 寄附緑地等：0.2ha [実施箇所] 大棚町 	
<h3>■不測の事態による買取希望等への対応</h3> <ul style="list-style-type: none"> 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：3地区 [実施箇所] 池辺町滝ヶ谷戸地区、池辺町八所谷戸地区、川和地区 	

■農地を守る 

＜継続保有の促進＞

16 農園付公園整備事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> 農園付公園の基本設計：1箇所 <p>[実施箇所] 大棚町</p>	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 <p>[実施箇所] 荏田南一丁目</p>	

＜農業振興＞

19 収穫体験農園の開設支援事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> 収穫体験農園の整備に対する助成：2箇所 <p>[実施箇所] 池辺町、大棚町</p>	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：7件 <p>[実施箇所] 池辺町（3件）、大熊町（3件）、折本町</p>	

＜農地保全＞

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 地域の農地管理を行う団体への支援：9団体 <p>[実施箇所] 荏田中川水利組合、大熊下水利組合、折本農業専用地区協議会、川向水利組合、佐江戸宮原農用地利用改善組合、新羽大熊農業専用地区協議会（※都筑区、港北区）、横浜市都筑区都田第一土地改良区、横浜市都筑区東方西部土地改良区、横浜市都筑区東方北部土地改良区</p>	
24 水田保全契約奨励事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積：7.2ha <p>[実施箇所] 荏田東町、荏田南町、大熊町、川向町、中川四丁目</p>	
25 かんがい施設整備事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> かんがい施設の整備：1地区 <p>[実施箇所] 東方町</p>	

26 不法投棄対策事業

●：新規事業
(横浜みどり税充当)

- 不法投棄が多い農地での夜間パトロール：6地区

[実施箇所] 池辺農業専用地区、折本農業専用地区、川向町、
佐江戸宮原農業専用地区、東方農業専用地区、
新羽大熊農業専用地区（※港北区、都筑区）

- 地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：5地区

[実施箇所] 東方農業専用地区、折本農業専用地区、池辺農業専用地区、
新羽大熊農業専用地区協議会（※都筑区、港北区）、
佐江戸宮原農業専用地区

27 環境配慮型施設整備事業

●：新規事業
(横浜みどり税充当)

- 農薬飛散防止ネットの設置：4件

[実施箇所] 池辺町、佐江戸町、中川四丁目、中川五丁目

- 牧草による環境対策等：3地区

[実施箇所] 川和町、東方町（2地区）

＜担い手育成＞

31 農地貸付促進事業

●：新規事業
(横浜みどり税充当)

- 6年以上の長期貸付を開始した農地：2.0ha

[実施箇所] 池辺町、大熊町、折本町、川向町、川和町、東方町

＜確実な担保＞

32 市民農園用地取得事業

●：新規事業
(横浜みどり税充当)

- 用地の取得：1箇所

[実施箇所] 大棚町

33 農地流動化促進事業

●：新規事業
(横浜みどり税充当)

- 新規の農地貸借：2.4ha

[実施箇所] 池辺町、大熊町、川向町、川和町、茅ヶ崎東五丁目、東方町、
東方北部土地改良区

■緑をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■地域緑化計画策定事業 ・地域緑化計画策定の取組 —継続して取り組んでいる地区：1地区 [実施箇所] 牛久保西地区	
■地域緑化推進事業 ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区 [実施箇所] 牛久保西地区	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■記念樹等生産配布事業 ・人生記念樹等の配布：1,138本	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の緑化：1箇所 [実施箇所] 茅ヶ崎中学校	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の植栽地管理：30箇所 [実施箇所] 都筑区総合庁舎、茅ヶ崎保育園、川和東小学校、南山田小学校、早渕中学校、横浜国際プール、牛久保配水池 ほか	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：6路線	
41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 荏田南五丁目	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業[市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り] (川和緑地)

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(池辺町八所谷戸特別緑地保全地区)

■農地を守る



収穫体験農園の開設支援事業 (池辺町)

24



水田保全契約奨励事業 (大熊町)

■緑をつくる



地域緑のまちづくり事業 (牛久保西地区)

41

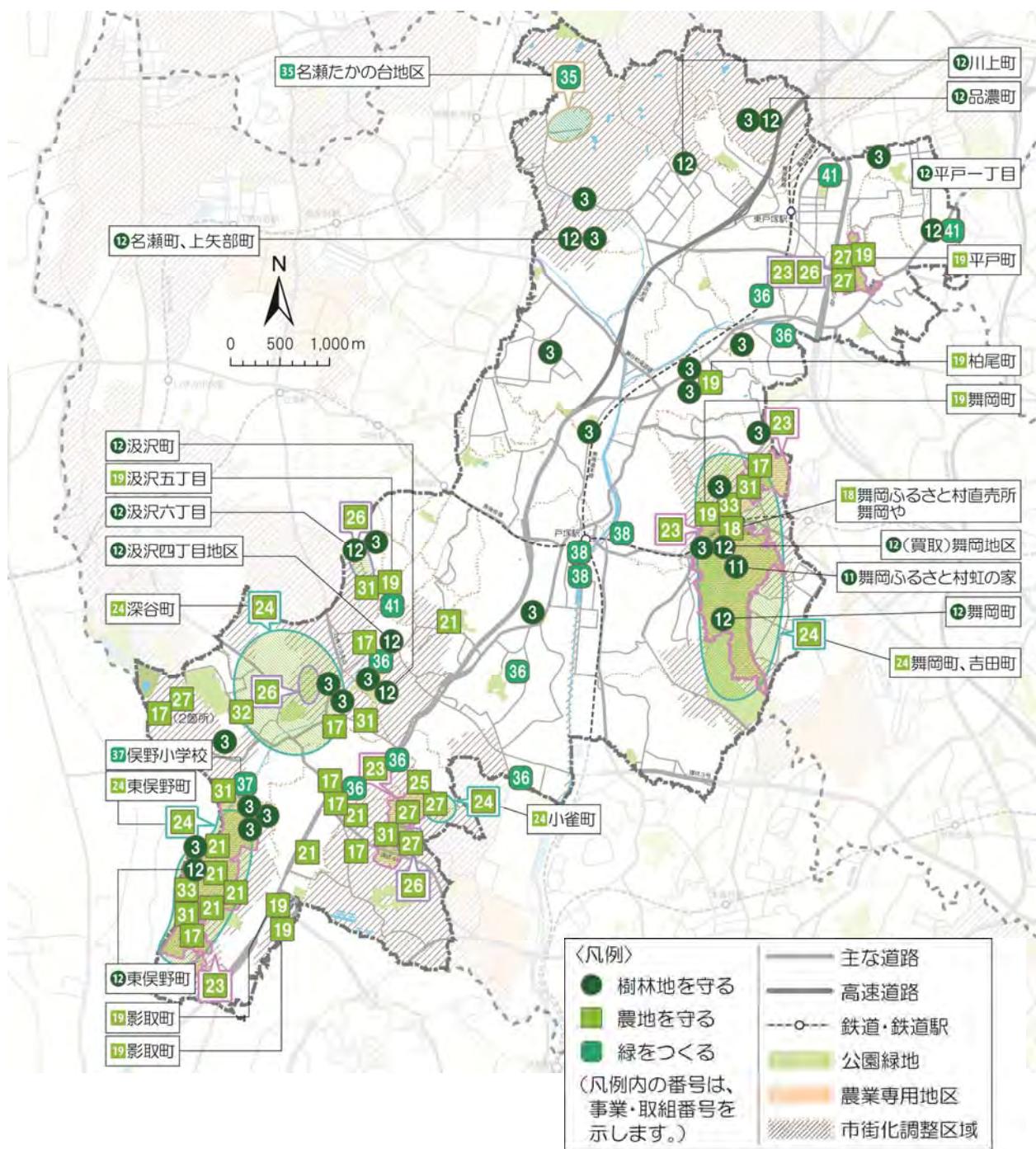


建築物緑化保全契約の締結
(荏田南五丁目)

(15) 戸塚区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-79～P4-82 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 25 年度事業・取組実施状況

- 平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P4-78 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：11箇所 <p>[実施箇所] 名瀬北特別緑地保全地区、俣野特別緑地保全地区、ウイトリッヒの森、舞岡ふるさとの森、まさかりが淵市民の森、深谷市民の森、(仮称)名瀬・上矢部市民の森、上矢部ふれあいの樹林、富塚八幡緑地、舞岡町緑地、俣野緑地</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：11件 <p>[実施箇所] 上柏尾町、上矢部町、柏尾町(2件)、汲沢六丁目、品濃町、東俣野町、平戸三丁目、深谷町、舞岡町、俣野町</p>	

＜利活用促進＞

11 ウエルカムセンター整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ウェルカムセンターの展示設置等：1箇所 <p>[実施箇所] 舞岡ふるさと村虹の家</p>	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■緑地保全制度による新規指定等</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別緑地保全地区：0.7ha <p>[実施箇所] 汲沢四丁目地区</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 緑地保存地区：0.1ha <p>[実施箇所] 汲沢六丁目</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 源流の森：0.8ha <p>[実施箇所] 川上町、汲沢町、品濃町、東俣野町</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 寄付緑地等：7.9ha <p>[実施箇所] 平戸一丁目、舞岡町、名瀬町、上矢部町</p>	
<p>■不測の事態による買取希望等への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区 <p>[実施箇所] 舞岡地区</p>	

■農地を守る 

<継続保有の促進>

17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：18件	
[実施箇所] 汲沢町（3件）、小雀町、原宿二丁目、原宿三丁目、東俣野町（3件）、 深谷町（7件）、舞岡町、俣野町	

<農業振興>

18 共同直売所の設置支援事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・共同直売所の備品等に対する整備：1箇所	
[実施箇所] 舞岡町	
19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：6箇所	
[実施箇所] 影取町（2箇所）、柏尾町、汲沢五丁目、平戸町、舞岡町	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：7件	
[実施箇所] 汲沢町、小雀町、原宿五丁目、東俣野町（4件）	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：4団体	
[実施箇所] 東俣野農業専用地区協議会、横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会、 横浜市戸塚区平戸農業専用地区協議会、横浜市舞岡農業専用地区協議会	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：9.4ha	
[実施箇所] 小雀町、東俣野町、深谷町、舞岡町、吉田町	
25 かんがい施設整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・かんがい施設の整備：1地区	
[実施箇所] 堤ヶ谷地区畠地かんがい施設利用組合	

26	不法投棄対策事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：3地区		
[実施箇所]	小雀農業専用地区、汲沢町・深谷町、 平戸農業専用地区	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
27	環境配慮型施設整備事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・農薬飛散防止ネットの設置：2件		
[実施箇所] 平戸町 (2件)		
・牧草による環境対策等：8地区		
[実施箇所] 小雀町 (6地区)、俣野町 (2地区)		

＜担い手育成＞

31	農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・6年以上の長期貸付を開始した農地：2.8ha		

＜確実な担保＞

32	市民農園用地取得事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・用地の取得：1箇所		
[実施箇所]	深谷町	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
33	農地流動化促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借：1.3ha		
[実施箇所] 東俣野町、舞岡町		

■緑をつくる 

＜緑化推進＞

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■地域緑化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区 <p>[実施箇所] 名瀬たかの台地区</p>	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■生垣設置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生垣設置に対する助成：1箇所 <p>[実施箇所] 戸塚町</p>	
<p>■屋上緑化等助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上・壁面緑化に対する助成：2件 <p>[実施箇所] 上柏尾町、戸塚町</p>	
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：14本 <p>[実施箇所] 汲沢町（2本）、原宿二丁目、原宿三丁目（6本）、前田町（5本）</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：1,220本 	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化：1箇所 <p>[実施箇所] 俣野小学校</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地管理：2箇所 <p>[実施箇所] 戸塚区総合庁舎、東戸塚小学校</p>	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の計画的なせん定：3路線 	
41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件 <p>[実施箇所] 汲沢三丁目、品濃町、平戸一丁目</p>	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る

3



緑地再生等管理事業[市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り]（舞岡ふるさとの森）

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(汲沢四丁目特別緑地保全地区)

■農地を守る

21



施設の省エネ化推進事業（小雀町）

27



環境配慮型施設整備事業[牧草による環境対策等]（小雀町）

■緑をつくる

36



民有地緑化助成事業[屋上緑化等助成事業]
(上柏尾町)

38



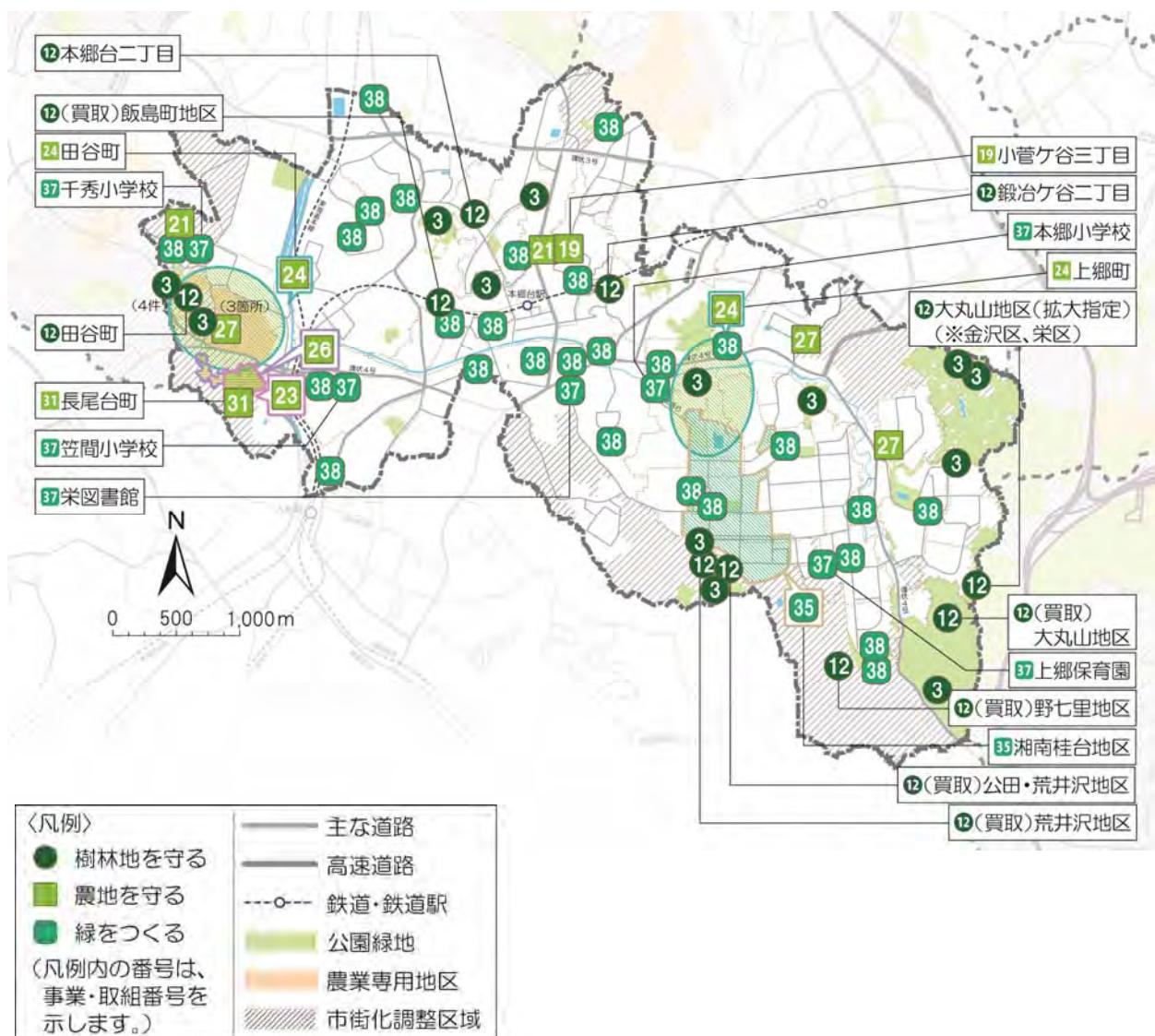
公共施設緑化管理事業
(戸塚区総合庁舎)

4 各区の実績
(16) 栄区

(16) 栄区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-85～P4-87 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-84 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：8箇所	
[実施箇所] 荒井沢市民の森、飯島市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、 横浜自然観察の森、上郷中野緑地、小菅ヶ谷四丁目緑地、 庄戸二丁目緑地	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：7件	
[実施箇所] 公田町、小菅ヶ谷二丁目、田谷町（5件）	
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所	
[実施箇所] 瀬上市民の森	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・近郊緑地特別保全地区：3.0ha	
[実施箇所] 大丸山地区（拡大指定）	
・緑地保存地区：0.3ha	
[実施箇所] 鍛冶ヶ谷二丁目	
・源流の森：0.1ha	
[実施箇所] 田谷町	
・寄附緑地等：0.2ha	
[実施箇所] 本郷台二丁目	
■不測の事態による買取希望等への対応	
・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：4地区	
[実施箇所] 飯島町地区、大丸山地区、公田・荒井沢地区、野七里地区	
・市民の森、ふれあいの樹林等：1地区	
[実施箇所] 荒井沢地区	

■農地を守る 

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・収穫体験農園の整備に対する助成：1箇所 <p>[実施箇所] 小菅ヶ谷三丁目</p>	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：2件 <p>[実施箇所] 小菅ヶ谷三丁目、田谷町</p>	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農地管理を行う団体への支援：1団体 <p>[実施箇所] 横浜市栄区長尾台土地改良区</p>	
24 水田保全契約奨励事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・水田保全承認面積：2.6ha <p>[実施箇所] 上郷町、田谷町</p>	
26 不法投棄対策事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：1地区 <p>[実施箇所] 田谷長尾台農業専用地区</p>	
27 環境配慮型施設整備事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・農薬飛散防止ネットの設置：1件 <p>[実施箇所] 東上郷町</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・牧草による環境対策等：4地区 <p>[実施箇所] 上郷町、田谷町（3地区）</p>	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.2ha <p>[実施箇所] 長尾台町</p>	

■緑をつくる 

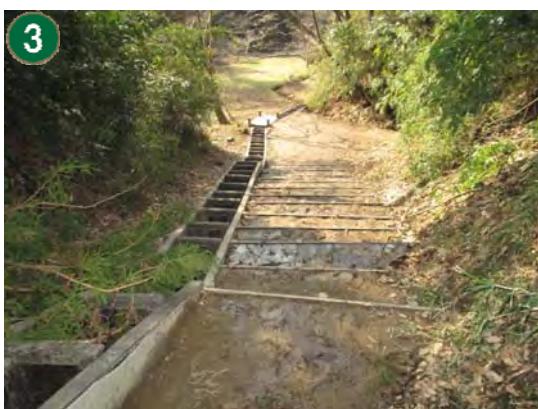
<緑化推進>

<p>35 地域緑のまちづくり事業</p>	<p>◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)</p>
<p>■地域緑化計画策定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画策定の取組 —平成25年度から新たに取組を始めた地区：1地区 <p>[実施箇所] 湘南桂台地区</p>	
<p>36 民有地緑化助成事業</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：354本 	
<p>37 公共施設緑化事業</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化：5箇所 <p>[実施箇所] 栄図書館、上郷保育園、笠間小学校、千秀小学校、本郷小学校 —うち公立保育園の園庭芝生化：1園</p> <p>[実施箇所] 上郷保育園</p>	
<p>38 公共施設緑化管理事業</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地管理：27箇所 <p>[実施箇所] 栄区庁舎、栄公会堂、さかえ次世代交流ステーション、栄プール、 上郷地区センター、笠間地域ケアプラザ、上郷保育園、西本郷小学校、 千秀小学校、本郷中学校、翠風荘 ほか</p>	
<p>39 いきいき街路樹事業</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の計画的なせん定：5路線 	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業[市民の森等の斜面地での防災対策工事]（瀬上市民の森）



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(大丸山近郊緑地特別保全地区)

■農地を守る



収穫体験農園の開設支援事業
(小菅ヶ谷三丁目)



水田保全契約奨励事業（田谷町）

■緑をつくる



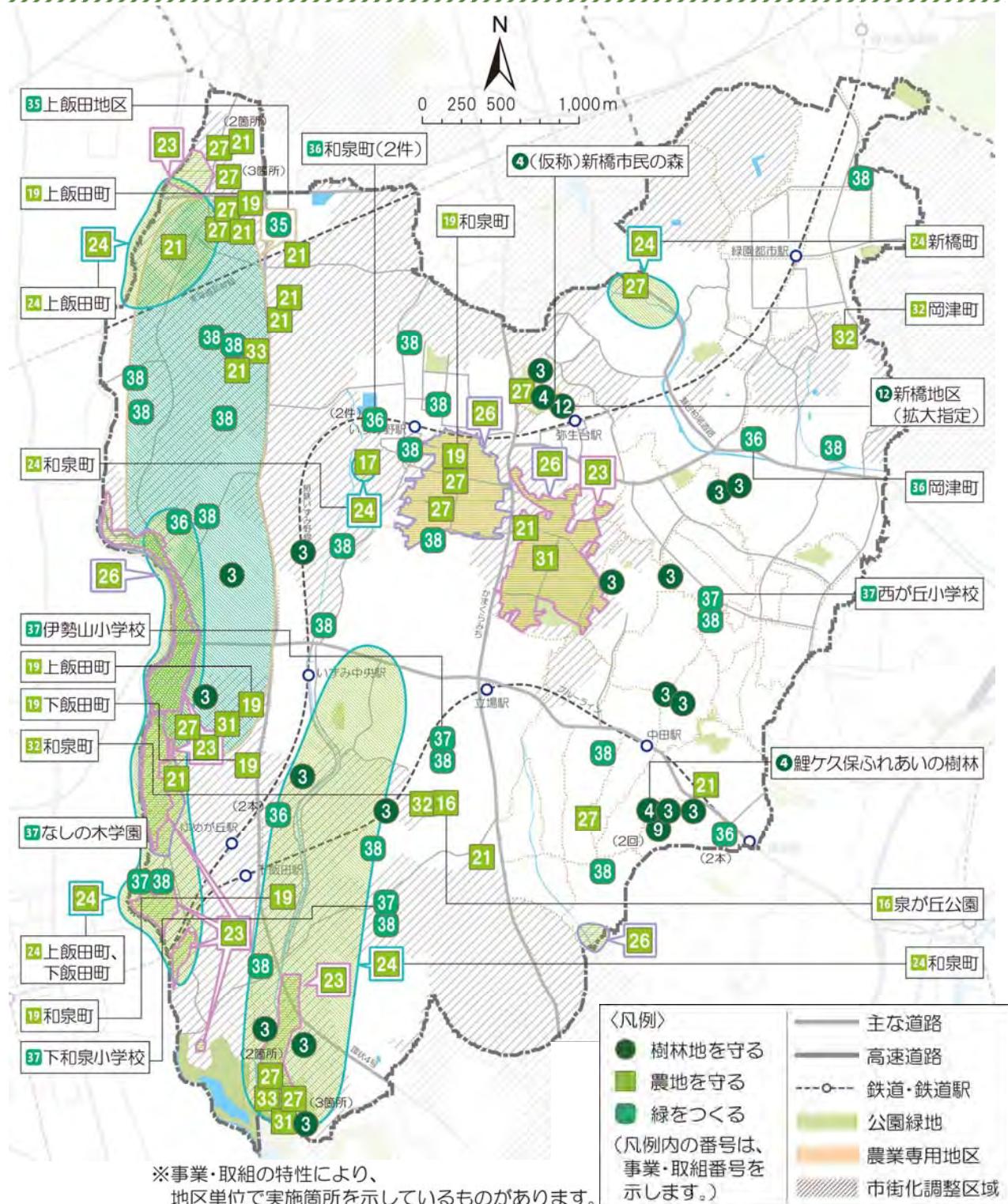
公共施設緑化管理事業（栄区役所）



4 各区の実績 (17) 泉区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P4-91～P4-94 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-90 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：7箇所 [実施箇所] 古橋特別緑地保全地区、鯉ヶ久保特別緑地保全地区、中田宮の台市民の森、(仮称) 新橋市民の森、泉の森ふれあい樹林、鯉ヶ久保ふれあいの樹林、中田ふれあいの樹林 	
<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：10件 [実施箇所] 和泉町(5件)、岡津町(2件)、上飯田町(2件)、中田東二丁目 	
4 市民協働による緑地維持管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・保全管理計画を策定した市民の森等：2箇所 [実施箇所] 鯉ヶ久保ふれあいの樹林、(仮称) 新橋市民の森 	

＜利活用促進＞

9 間伐材資源循環事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：2回 [実施箇所] 鯉ヶ久保ふれあいの樹林 	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■緑地保全制度による新規指定等</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の森：0.2ha [実施箇所] 新橋地区(指定拡大) 	

4 各区の実績

(17) 泉区

■農地を守る 

<継続保有の促進>

16 農園付公園整備事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・農園付公園の実施設計：1箇所 [実施箇所] 和泉町	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 和泉町	

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：5箇所 [実施箇所] 和泉町（2箇所）、上飯田町（2箇所）、下飯田町	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：11件 [実施箇所] 和泉町（4件）、上飯田町（4件）、下飯田町、中田東一丁目、中田町	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：5団体 [実施箇所] 泉区下飯田町水利組合、下和泉農地利用組合、中下水利組合、柳明水利組合、横浜市泉区中田土地改良区	
24 水田保全契約奨励事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：21.1ha [実施箇所] 和泉町、上飯田町、下飯田町、新橋町	
26 不法投棄対策事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：3地区 [実施箇所] 中田農業専用地区、中田南五丁目、上飯田町・下飯田町	
27 環境配慮型施設整備事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・農薬飛散防止ネットの設置：4件 [実施箇所] 和泉町（2件）、上飯田町、中田南三丁目	
・牧草による環境対策等：14地区 [実施箇所] 和泉町（5地区）、上飯田町（7地区）、新橋町（2地区）	

＜担い手育成＞

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地：2.9ha <p>[実施箇所] 和泉町、上飯田町、中田町</p>	

＜確実な担保＞

32 市民農園用地取得事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・用地の取得：2箇所 <p>[実施箇所] 和泉町、岡津町</p>	
33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借：2.4ha <p>[実施箇所] 和泉町、上飯田町</p>	

■緑をつくる



＜緑化推進＞

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■地域緑化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区 <p>[実施箇所] 上飯田地区</p>	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■保育園・幼稚園芝生化助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：1園 <p>[実施箇所] YMCAいずみ保育園</p>	
<p>■屋上緑化等助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上・壁面緑化に対する助成：3件 <p>[実施箇所] 和泉町（2件）、岡津町</p>	
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：4本 <p>[実施箇所] 和泉町（2本）、中田南一丁目（2本）</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：655本 	

37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の緑化：4箇所 <p>[実施箇所] なしの木学園、伊勢山小学校、西が丘小学校、下和泉小学校</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の植栽地管理：22箇所 <p>[実施箇所] 泉区総合庁舎、上飯田地区センター、泉図書館、北上飯田保育園、いずみ野小学校、中和田南小学校、泉が丘中学校、泉中央テニスガーデン、なしの木学園 ほか</p>	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的なせん定：4路線 	

平成 25 年度事業・取組実施写真

- 平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



市民協働による緑地維持管理事業
(鯉ヶ久保ふれあいの樹林)

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(市民の森：新橋地区)

■農地を守る



施設の省エネルギー化推進事業
(中田東一丁目)

32



市民農園用地取得事業 (和泉町)

■緑をつくる



地域緑のまちづくり事業 (上飯田地区)

39

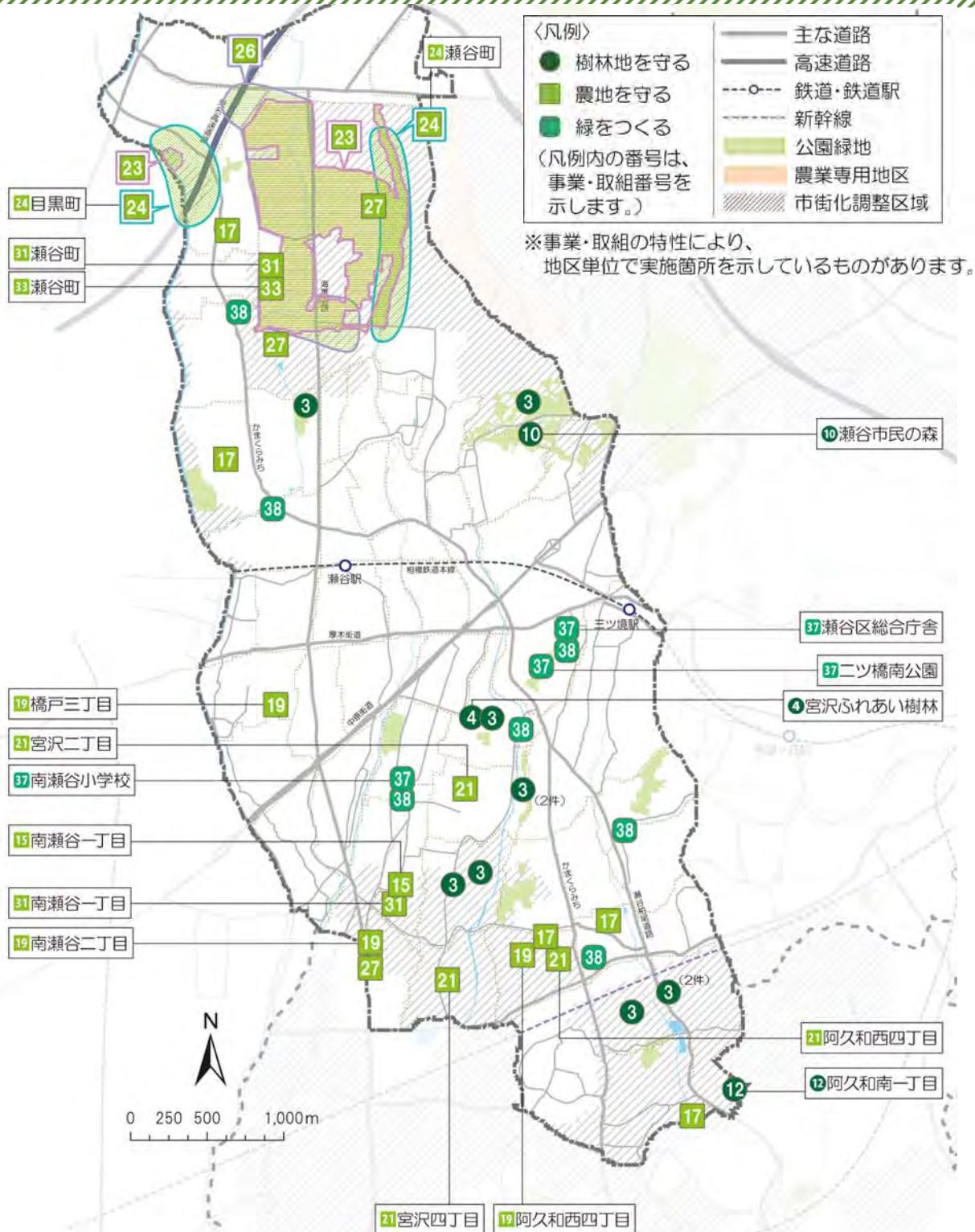


いきいき街路樹事業 (中田さちが丘線)

(18) 瀬谷区

平成 25 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 25 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-97～P4-99 の「平成 25 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 25 年度事業・取組実施状況

- ・平成 25 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-96 の「平成 25 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：4箇所 [実施箇所] 瀬谷市民の森、東山ふれあい樹林、宮沢ふれあい樹林、 宮沢・蟹沢緑地	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：5件 [実施箇所] 阿久和南一丁目（2件）、阿久和南二丁目、本郷二丁目、宮沢三丁目	
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所 [実施箇所] 東山ふれあい樹林	
4 市民協働による緑地維持管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・保全管理計画を策定した市民の森等：1箇所 [実施箇所] 宮沢ふれあい樹林	

＜利活用促進＞

10 愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備 事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当))
・森づくり団体の活動拠点の整備：1箇所 [実施箇所] 瀬谷市民の森	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等 ・源流の森：0.7ha [実施箇所] 阿久和南一丁目	

■農地を守る 

<継続保有の促進>

15 生産緑地制度の活用	・：事業費のないもの
・生産緑地の追加指定：1件 [実施箇所] 南瀬谷一丁目	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：5件 [実施箇所] 阿久和西四丁目、阿久和東四丁目、阿久和南三丁目、上瀬谷町、本郷一丁目	

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：3箇所 [実施箇所] 阿久和西四丁目、橋戸三丁目、南瀬谷二丁目	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：3件 [実施箇所] 阿久和西四丁目、宮沢二丁目、宮沢四丁目	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：2団体 [実施箇所] 上瀬谷農業専用地区協議会、八幡耕地整理組合	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：3.5ha [実施箇所] 瀬谷町、目黒町	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：1地区 [実施箇所] 上瀬谷農業専用地区	
27 環境配慮型施設整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・農薬飛散防止ネットの設置：1件 [実施箇所] 南瀬谷二丁目	
・牧草による環境対策等：2地区 [実施箇所] 瀬谷町、中屋敷二丁目	

＜担い手育成＞

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.5ha <p>[実施箇所] 濑谷町、南瀬谷一丁目</p>	

＜確実な担保＞

33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借：0.1ha <p>[実施箇所] 濑谷町</p>	

■緑をつくる



＜緑化推進＞

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：749本 	
<p>■公共施設緑化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化：3箇所 <p>[実施箇所] 濑谷区総合庁舎、南瀬谷小学校、二ツ橋南公園</p>	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地管理：7箇所 <p>[実施箇所] 濑谷区総合庁舎、瀬谷図書館、南瀬谷小学校、阿久和消防出張所 ほか</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地管理：7箇所 <p>[実施箇所] 濑谷区総合庁舎、瀬谷図書館、南瀬谷小学校、阿久和消防出張所 ほか</p>	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の計画的なせん定：3路線 	

平成 25 年度事業・取組実施写真

・平成 25 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



市民協働による緑地維持管理事業
(宮沢ふれあい樹林)

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(源流の森保存地区)

■農地を守る



特定農業用施設保全事業 (本郷一丁目)

23



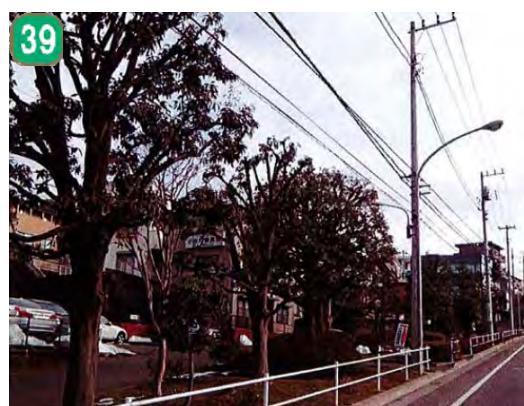
集団的農地の維持管理奨励事業
(上瀬谷農業専用地区協議会)

■緑をつくる



公共施設緑化事業 (瀬谷区総合庁舎)

39



いきいき街路樹事業 (鴨居上飯田線)

5 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の推進に向けて、市民参加により、施策・事業の市民の皆さまへの情報提供、評価及び意見・提案等をしていただくため、平成21年5月に設置した組織です。

全体会議や部会を開催するとともに、現地調査を実施し、横浜みどりアップ計画市民推進会議の報告書を「横浜みどりアップ計画の評価と提案」としてまとめ、公表しました。

さらに、市民推進会議では、みどりのオープンフォーラムの開催や現地調査に加え、横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）や市民推進会議の活動内容を市民の皆さまへ情報提供することを目的として、広報誌「濱RYOKU（はまりょく）」を発行してきました。

【表】委員名簿（50音順・敬称略、平成26年3月31日時点）

氏名	役職等	備考
飯島 章	横浜農業協同組合 常務理事	・「農地を守る」施策を検討する部会委員
池邊 このみ	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授	・「緑をつくる」施策を検討する部会部会長 ・運営部会委員
伊藤 博 隆	公募市民	・広報部会部会長 ・「農地を守る」施策を検討する部会委員 ・見える化部会委員 ・運営部会委員
内田 洋 幸	元横浜農業経営士会 会長	・「農地を守る」施策を検討する部会委員
川井 啓 介	市民の森愛護会連絡会 会長	・「樹林地を守る」施策を検討する部会委員
佐々木 明 男	横浜市町内会連合会 副会長	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員
清水 靖 枝	長屋門公園管理運営委員会 事務局長	・広報部会委員 ・「樹林地を守る」施策を検討する部会委員
進士 五十八	東京農業大学 名誉教授	・座長 ・運営部会部会長
田中 佳世子	公募市民	・「農地を守る」施策を検討する部会委員 ・見える化部会委員
葛谷 栄一	(株)農林中金総合研究所 客員研究員	・副座長 ・「農地を守る」施策を検討する部会部会長 ・運営部会委員
中塚 隆 雄	公募市民	・「樹林地を守る」施策を検討する部会委員 ・見える化部会委員
望月 正 光	関東学院大学 経済学部 教授	・「樹林地を守る」施策を検討する部会委員 ・見える化部会部会長 ・運営部会委員
糸山 民 雄	元よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長	・「樹林地を守る」施策を検討する部会 部会長 ・運営部会委員

吉田 洋子	公募市民	・広報部会委員 ・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・見える化部会委員
若林 史郎	横浜商工会議所 経済政策部長	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員

(2) 取組内容

ア 全体会議の開催

会議を開催し、横浜みどりアップ計画市民推進会議の報告書を「平成24年度横浜みどりアップ計画の評価と提案」としてまとめ、平成25年6月に公表しました。

＜主な評価・提案の内容＞

○樹林地を守る

- ・計画策定前と比較して5倍以上のスピードで指定が進んでおり、樹林地の減少に歯止めをかけるという目的に対して着実に成果が表れていることを高く評価。
- ・指定の働きかけを粘り強く続け、指定した樹林地の維持管理への支援や、買い取った樹林地の良好な維持管理とともに、みどりアップ計画及びみどり税により樹林地が守られていることについて、市民が実感できる取組をより一層進めていくことが必要。

○農地を守る

- ・農とのふれあいを求める市民の声が高まっている中、収穫体験農園の開設がおおむね順調に進んでいること、水田保全の取組は当初の目標とする面積の2倍以上となる実績をあげ、多様な機能を持つ水田のある農景観が保全されていることは高く評価。
- ・農園付公園を開設する取組は、用地の取得及び公園の整備は目標を下回っており、目標達成に向けて取り組むことが必要。

○緑をつくる

- ・地域緑のまちづくり事業で、市民の身近なところでの緑化が着実に進んでいること、新たな取組として緑の少なかった都心区の緑化に必要な土地をみどり税を活用して買取り、緑化の取組を積極的に進めたことは高く評価。
- ・市民が緑を実感できる取組として、街のシンボルとなる緑の創出や、多くの市民が集まる場所・緑の少ない地域に重点を置いた取組を進めいくことが必要。

イ 部会

- 「樹林地を守る」施策を検討する部会、「農地を守る」施策を検討する部会、「緑をつくる」施策を検討する部会
横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の各事業分野ごとに、評価・提案について協議しました。
- 見える化部会
市民の視点から、横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）と横浜みどり税を市民の皆さまへわかりやすく伝える方法について協議しました。
- 広報部会
市民推進会議の広報誌「濱 RYOKU」の編集を行いました。

ウ みどりのオープンフォーラム

「身近な緑を感じよう！」をテーマに、市内民間事業者の敷地内緑地の見学、民間事業者などの緑化の取組紹介などを行い、みどりの意見交換会では、みどりアップ計画や民間事業者などの取組、身近な緑について、参加市民の皆さま、市民推進会議委員、行政が活発な意見交換を行いました。



【写真】みどりのオープンフォーラムの様子（10月27日開催）

エ 現地調査

横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の現場で活動する方々や、市民の皆さまの声を直接聞くため、現地調査を実施しました。

□第10回現地調査

「農地を守る」施策の実施箇所

- 戸塚区舞岡町の農地（平成25年8月1日）
- 収穫体験農園、共同直売所や、水田保全契約奨励事業の現地を調査し、農地の方と意見交換を行いました。

5 横浜みどりアップ計画市民推進会議

□第11回現地調査

「樹林地を守る」施策の実施箇所

- ・ 緑区新治町の樹林地及びウェルカムセンター（平成25年11月9日）
- ・ 市民協働による緑地維持管理事業、緑地再生等管理事業の現地を調査し、ウェルカムセンターにおいて現地NPOの方と意見交換を行いました。

【写真】現地調査の様子（農地）
(戸塚区舞岡町)【写真】現地調査の様子（樹林地）
(緑区新治町)【写真】現地調査の様子（樹林地）
(緑区新治町) ウェルカムセンター

才 広報誌の発行

「濱RYOKU」を4回発行しました。（平成25年8月、10月、平成26年1月、3月発行）



【図】「濱RYOKU」のイメージ

＜資料＞ 5か年の実績(平成21年度～平成25年度)



横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の、平成21年度から平成25年度までの実績を一覧表にまとめます。

(1) 樹林地を守る



【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）

◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） •：事業費のないもの

※5か年事業費（見込）：平成21～24年度の決算額と、
平成25年度の決算見込額（平成26年4月末現在）の合計値

施策方針/事業・取組	5か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	5か年の実績 (平成21年度～平成25年度)
	総額	横浜 みどり税 充当額		
継続保有の促進				
1	・緑地保全制度等の拡充	-	(-)	・制度運用 ・制度等の拡充： 制度検討、制度運用
2	・篤志の奨励制度	-	(-)	・制度運用 ・制度検討・運用：制度運用
維持管理推進				
3	◎緑地再生等管理事業	2,084	(1,401)	・対象面積：1,299ha ・危険斜面整備：5箇所 ・市民の森等の管理：767.5ha ・樹林地維持管理助成：398件
4	◎市民協働による緑地 維持管理事業	67	(62)	・推進 ・保全管理計画策定： 策定17箇所
5	●森づくりリーダー等 育成事業	13	(13)	・森づくりボランティア ：250人 ・森づくりリーダー：25人 ・はまレンジャー：25人 ・森づくりボランティア： 201人 ・森づくりリーダー：61人 ・はまレンジャー：62人
6	●樹林地管理団体活動 助成事業	25	(25)	・愛護団体活動支援 ：延べ250団体 ・森づくりボランティア活 動支援：延べ195団体 ・愛護団体支援：150団体 ・森づくりボランティア支援： 172団体

施策方針/事業・取組		5か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	5か年の実績 (平成21年度～平成25年度)
		総額	横浜 みどり税充 当額		
利活用促進					
7	●森の楽しみづくり事業	153	(153)	<ul style="list-style-type: none"> ・景観の森・生き物の森事業：25ha ・森の中のプレイパーク事業：5箇所 ・森の収穫物体験事業：延べ20回 ・里山ライフ体験事業：延べ20回 ・健康の森事業：90回 ・横浜の森の自然・生き物情報発信事業：推進 ・間伐材活用クラフト作成事業：推進 ・森の恵み塾事業：3拠点で実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・景観の森・生き物の森：22.3ha ・森の中のプレイパーク：36箇所 ・森の収穫物体験：55回 ・里山ライフ体験：33回 ・健康の森：75回 ・自然・生き物情報発信：16地域 ・間伐材活用クラフト作成：54回 ・森の恵み塾：314回
8	●みどりの夢かなえます事業	22	(22)	<ul style="list-style-type: none"> ・15件 	<ul style="list-style-type: none"> ・提案実施の支援：19件
9	◎間伐材資源循環事業	36	(31)	<ul style="list-style-type: none"> ・推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・チップ化作業支援：144回 ・チップ化安全研修：8回 ・間伐材活用製品の作成、木質バイオマス利活用調査
10	◇愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業	57	(-)	<ul style="list-style-type: none"> ・5箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動拠点整備：整備5か所
11	◇ウェルカムセンター整備事業	102	(-)	<ul style="list-style-type: none"> ・5箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムセンター整備：整備5か所
確実な担保					
12	◎特別緑地保全地区指定等拡充事業	38,735	(4,662)	<ul style="list-style-type: none"> ・指定面積：1,119ha (買取計画面積：151ha) 	<ul style="list-style-type: none"> ・樹林地の指定：527.2ha ・買取り対応：124.6ha
13	・よこはま協働の森基金制度の見直し	-	(-)	<ul style="list-style-type: none"> ・制度運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の見直し：制度運用
14	・国への制度要望	-	(-)	<ul style="list-style-type: none"> ・推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・国への制度要望：推進

(2) 農地を守る 

【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
 ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） •：事業費のないもの

※5か年事業費（見込）：平成21～24年度の決算額と、
 平成25年度の決算見込額（平成26年4月末現在）の合計値

施策方針/事業・取組	5か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	5か年の実績 (平成21年度～平成25年度)
	総額	横浜 みどり税 充当額		
継続保有の促進				
15	・生産緑地制度の活用	-	(-)	・制度運用 ・生産緑地指定：20,537m ²
16	●農園付公園整備事業	315	(200)	・農園付公園整備： 事業推進 12箇所(6.8ha) うち開設1箇所(0.4ha)、 設計・整備等10箇所(5.7ha)
17	◇特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	5	(-)	・制度運用 ・特定農業用施設保全契約：140件(約2.1ha)
農業振興				
18	◇共同直売所の設置支援事業	72	(-)	・共同直売所設置支援：19箇所
19	●収穫体験農園の開設支援事業	176	(176)	・収穫体験農園整備：21.0ha
20	●食と農との連携事業	15	(15)	(15件) ・地産地消の連携の取組：20件
21	◇施設の省エネ化推進事業	269	(-)	・省エネ施設整備助成：218棟
22	◇生産用機械のリース方式による導入事業	161	(-)	・機械の導入補助：100件
農地保全				
23	◇集団的農地の維持管理奨励事業	121	(-)	・農地保全団体支援：676.3ha
24	●水田保全契約奨励事業	159	(159)	・水田保全：118.8ha
25	◇かんがい施設整備事業	96	(-)	・かんがい施設整備：8地区
26	●不法投棄対策事業	69	(69)	・不法投棄監視警報装置：10地区 等 ・監視警報装置：13地区 ・夜間警備委託：152地区 ・住民パトロール・清掃支援：92地区
27	●環境配慮型施設整備事業	245	245	・農薬飛散防止ネット設置：32ha ・牧草による環境対策等：83地区 ・その他施設整備：38件

施策方針/事業・取組		5か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	5か年の実績 (平成21年度～平成25年度)
		総額	横浜 みどり税 充当額		
担い手育成					
28	◇機械作業受託組織育成事業	53	(-)	・3地区	・受託組織育成：支援：3地区
29	◇担い手コーディネーター育成・派遣事業	8	(-)	・延べ10組織	・市民農園コーディネーター：研修9回 登録16法人 ・援農コーディネーター協定締結：2組織
30	◇農業後継者・横浜型担い手育成事業	152	(-)	・担い手支援：100件等	・経営改善支援：251件 ・農業後継者育成：19件
31	●農地貸付促進事業	49	(49)	・70ha	・長期貸付農地：62.3ha
確実な担保					
32	●市民農園用地取得事業	2,742	(169)	・8ha	・市民農園用地取得：事業推進6.8ha うち用地取得5.6ha
33	●農地流動化促進事業	28	(27)	・20ha	・新規の農地貸借：37.0ha
34	・国への制度要望	-	(-)	・推進	・推進

(3) 緑をつくる

【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
 ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） •：事業費のないもの

※5か年事業費（見込）：平成21～24年度の決算額と、
 平成25年度の決算見込額（平成26年4月末現在）の合計値

施策方針/事業・取組	5か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	5か年の進捗状況 (平成21年度～平成25年度)
	総額	横浜 みどり税 充当額		
緑化推進				
35 ◎地域緑のまちづくり事業	1,061	(882)	・地域緑化計画策定事業 ：30地区	・地域緑化計画策定の取組： 16地区
			・地域緑化推進事業：18地区	・地域緑化の推進：14地区
36 ◎民有地緑化助成事業	124	(67)	・園庭芝生化：100園等	・保育園・幼稚園園庭芝生化： 46園
				・区民花壇：18箇所
37 ◇公共施設緑化事業	1,099	(-)	・10ha	・生垣設置：77.9m
				・屋上・壁面緑化助成：64件
38 ◇公共施設緑化管理事業	429	(-)	・延べ615ha	・名木古木の保存： 新規172本 助成202本
				・人生記念樹等配布： 87,054本
39 ◎いきいき街路樹事業	866	(866)	・3年に1回程度	・公共施設の緑化：10.9ha (うち 公立保育園の園庭芝生化 ：延べ42園 公立小中学校の校庭芝生化 ：延べ43校)
				・街路樹のせん定： 61,362本
40 •民有地緑化の誘導等	-	(-)	・推進	・緑化の誘導：制度運用
41 •建築物緑化保全契約の 締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等 の軽減）	-	(-)	・制度運用	・緑化保全契約締結 ：78.4ha
42 ◇みどりアップ広報事業	25	(-)	(推進)	・計画の目的、内容及び推進状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進

4 横浜みどり税による成果

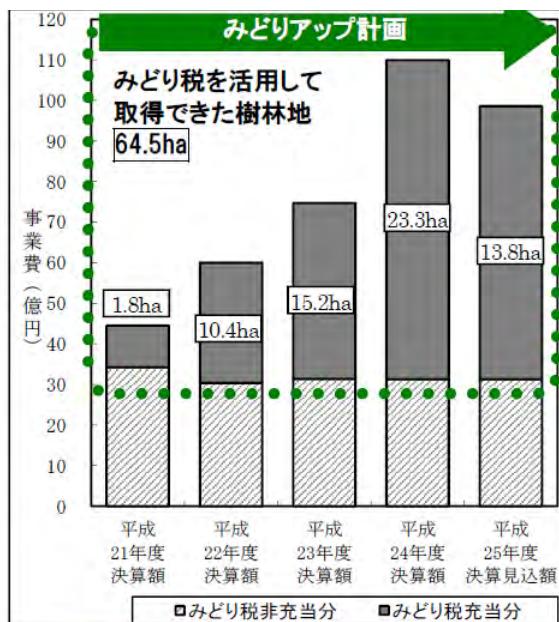
(1) 樹林地を守る施策

ア 主な事業による成果

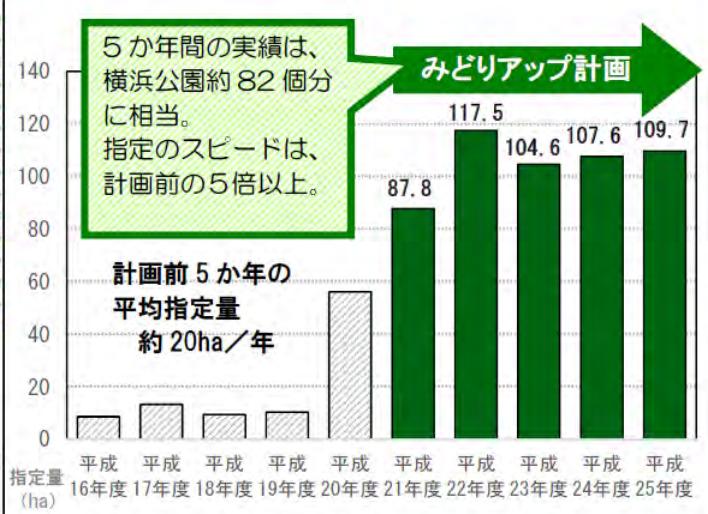
指定・買取による樹林地の保全

5か年事業費：387億円 みどり税非充当事業 158億円
みどり税充当事業 229億円
[内みどり税 47億円]

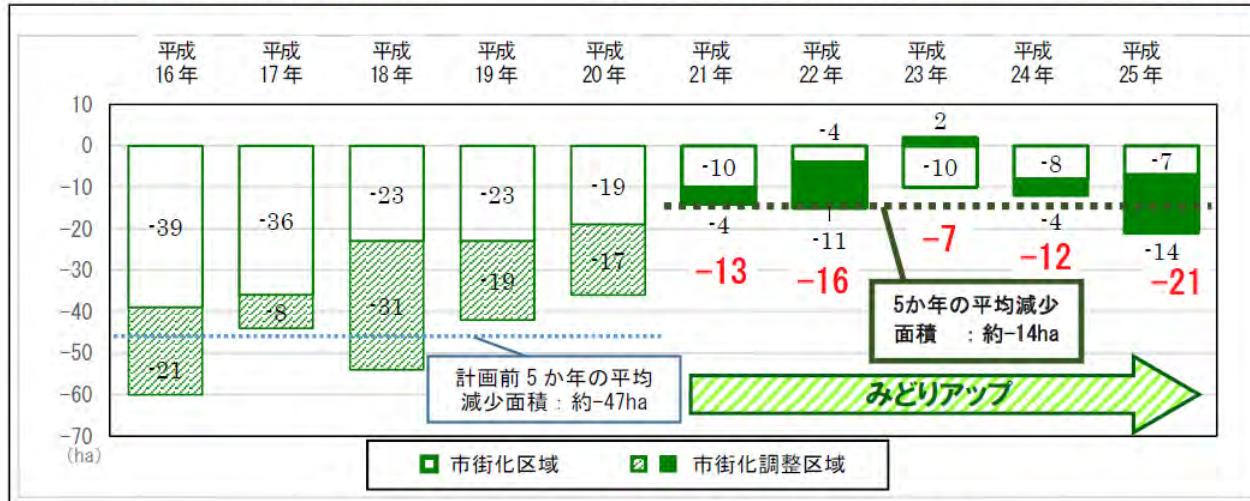
- みどり税を活用することで、指定地での買取希望に対して確実に対応し、取得面積を計画以前より増やすことができました。
- 不測の事態による買取希望などに対応してもらえる安心感から、樹林地の指定推進が大幅に進みました。
- 指定・買取が大幅に進んだことなどにより、樹林地の減少傾向が鈍化しました。



[図] 樹林地取得の事業費の推移



[図] 緑地保全制度による年度ごとの新規指定面積等の推移



[図] 課税地目山林面積の推移（※固定資産概要調書等をもとに集計）

イ みどり税により新たに取り組んだ事業の成果

みどり税を安定的な財源として活用することで、新たな事業に積極的に取り組み、成果を上げることができました。

3	市民の森等の管理	みどり税充当額	13 億 2,500 円
	多様な動植物が生息する健全な森とするため、市民の森等の間伐や下草刈りなどの管理を実施しました。市民の森等を市民が安全に活用できるよう、危険斜面の整備などの管理を実施しました。	市民の森等の管理：767.5ha 危険斜面の整備：28 か所	
4	民有樹林地の維持管理の助成	みどり税充当額	7,600 万円
	樹林地所有者が保有し続ける課題の一つである、維持管理の負担軽減のため、緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成を進めました。	維持管理の助成：398 件	
5	市民協働による緑地の維持管理	みどり税充当額	6,200 万円
	多様な動植物が生息する健全な森とするため、市民の森等で、樹林地の将来像や維持管理の考え方を定める「保全管理計画」を市民協働で策定しました。	保全管理計画の策定：17 か所	
6	森づくりリーダー等の育成	みどり税充当額	1,300 万円
	森の維持管理を市民との協働により進めるため、「森づくりリーダー」など、森に関わる人材育成を進めました。	森づくりボランティア：201 人 森づくりリーダー：61 人 はまレンジャー：62 人	
7	樹林地管理団体の活動助成	みどり税充当額	2,500 万円
	森づくり活動を行っている団体に対して、積極的な森づくり活動を支援するための助成や、道具の貸出などの支援を行いました。	愛護団体・森づくりボランティアの支援：322 団体	
8	森の楽しみづくり事業	みどり税充当額	1 億 5,300 万円
	樹林地の魅力や保全の意義を啓発・PR するため、楽しみながら保全活動に関心を持つきっかけとなるような、さまざまな体験型講座を実施しました。	森林教室の開催：314 回 (約 2 万 4 千名参加) ほか	
9	みどりの夢かなえます事業	みどり税充当額	2,200 万円
	市民団体から、樹林地の保全と利活用の提案を募集し、優れた提案の実施を支援することで、市民協働による樹林地の保全を推進しました。	提案に対する実施支援：19 件	
9	間伐材のチップ化支援	みどり税充当額	3,100 万円
	樹林地の維持管理で生じた間伐材の活用を図るため、森づくり団体に対して、間伐材のチップ化作業の支援を行いました。	間伐材のチップ化作業支援：144 回	

※みどり税充当額は5か年の合計・百万円未満は四捨五入

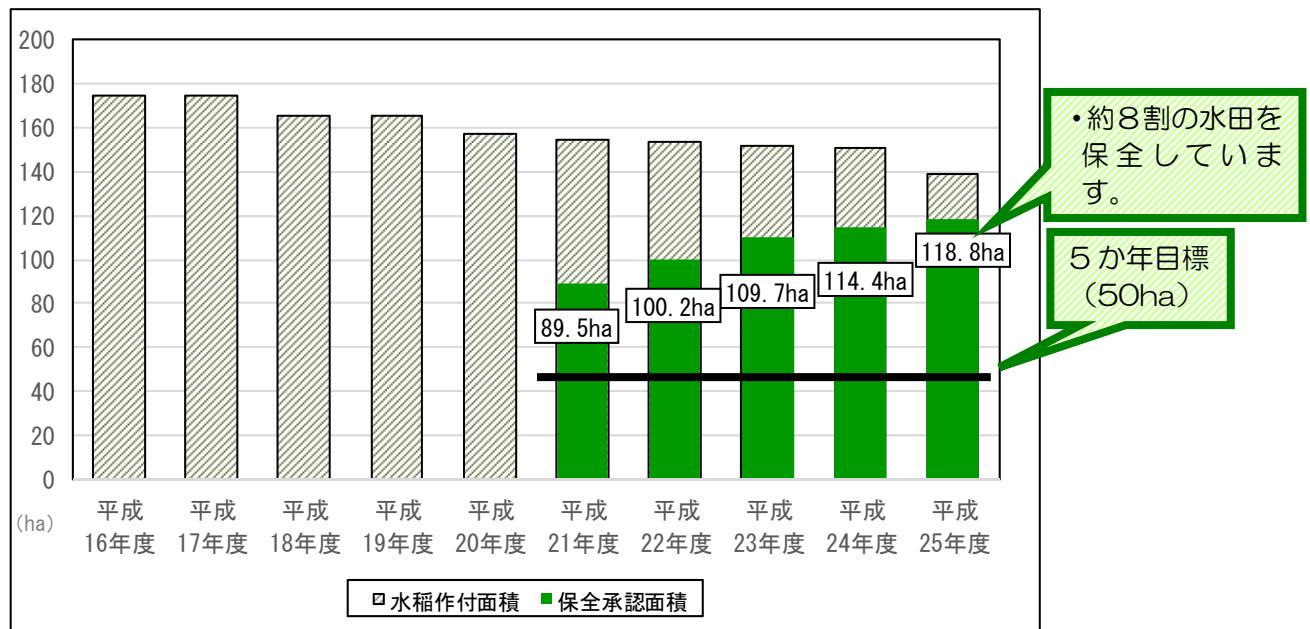


(2) 農地を守る施策

ア 主な事業による成果

水田の保全 (5か年事業費：1億5,800万円[うちみどり税：1億5,800万円])

- 水田は、優れた田園景観を構成するだけでなく、洪水防止や気象緩和などの重要な役割を担っていますが、農地としての収益性が低いことから、畑への転換や荒廃地化する方が多く、年々減少しています。
- 一定期間、水田として継続することを条件に、みどり税を活用した支援を行うことで、約118ha・市域の水田の約8割を保全することができました。



[図] 水稻作付面積と保全承認面積の推移



[写真] 夏の水田の風景（青葉区）



[写真] 秋の水田の風景（保土ヶ谷区）

イ みどり税により新たに取り組んだ事業の成果

みどり税を安定的な財源として活用することで、新たな事業に積極的に取り組み、成果を上げることができました。

16 ・ 32	農園付公園の整備 農地や里山景観を保全し、市民の農体験の機会を増やす農園付公園について、用地取得や設計・施設整備を進めました。	みどり税充当額 事業推進中：12か所 (6.8ha) うち開設： 1か所 (0.4ha) 設計整備等：10か所 (5.7ha)	3億 6,800 万円
19	収穫体験農園の開設支援 身近なところで地産地消を実感できるよう、果物のもぎ取りや野菜の収穫などを体験することができる果樹園や農園の整備に対し支援を行いました。	みどり税充当額 収穫体験農園の整備に対する助成：21.Oha	1億 7,600 万円
20	食と農との連携事業 農家と市民・企業、様々な人や団体が連携した新たな地産地消の取組として、「食と農の祭典」をはじめとする様々な取組を展開しました。	みどり税充当額 様々な団体・企業等が連携した、新たな地産地消の取組：20件	1,500 万円
26	農地への不法投棄対策 不法投棄が多発している農業専用地区などに、監視警報装置の設置や夜間監視パトロールを行うとともに、地域団体の清掃活動等を支援しました。	みどり税充当額 監視警報装置の設置：13地区 夜間パトロール：152地区 清掃活動等の支援：92地区	6,900 万円
27	周辺環境に配慮した施設整備の支援 住宅に近接した農地等で、農業に伴って生じる臭気、農薬飛散など、周辺住民とのトラブルを避けるために必要な機械等の導入を支援しました。	みどり税充当額 農薬飛散防止ネット：24.7ha 牧草による環境対策等：83地区 ほか	2億 4,500 万円
31	農地の長期貸付への誘導 農地の貸し手に奨励金を交付することで、農地貸借の期間を長期化し、借り手農家が長期的な経営計画の下、安定した経営ができるよう誘導しました。	みどり税充当額 6年以上の長期貸付を開始した農地：62.3ha	4,900 万円
33	農地の流動化の促進 優良な農地を規模拡大農家や新規参入者に利用集積するため、農地所有者から市が農地を借り入れ、貸付先を探すなど農地の流動化を促進しました。	みどり税充当額 新規の農地貸借：37.Oha	2,700 万円

※みどり税充当額は5か年の合計・百万円未満は四捨五入



(3) 緑をつくる施策

ア 主な事業による成果

地域ぐるみでの緑のまちづくり

(5か年事業費：10億6,100万円[うちみどり税：8億8,200万円])

- 地域の皆さまと横浜市が協力し、地域ぐるみで緑化計画を策定するとともに、策定された計画に基づき、地域にふさわしい緑化を推進しました。
- 16地区において、地域にふさわしい緑化計画を策定しました。
- 14地区において、計画に基づき民有地と公共施設の緑化を進め、その中で、緑が不足している都心区では、緑化用地を取得し緑豊かな公園として整備することで、緑を創出する取組を進めました。



[写真] 地域ぐるみで策定した計画を実現するため、用地を取得して緑や花のスポットを整備（中区/ブラフ99ガーデン）



[写真] 地域の玄関口となる場を彩る花壇の整備（旭区/上白根国際地区）

イ みどり税により新たに取り組んだ事業の成果

みどり税を安定的な財源として活用することで、新たな事業に積極的に取り組み、成果を上げることができました。

36	保育園・幼稚園の園庭芝生化	みどり税充当額	2,100万円
	民間の保育園・幼稚園の園庭の芝生化に対して支援し、子どもが親しむことのできる緑を増やすことができました。	園庭の芝生化：46園	
36	名木古木の維持管理に対する助成	みどり税充当額	1,600万円
39	樹齢が概ね100年を超える樹木や、故事・来歴のある樹木を名木古木として指定・保存するとともに、指定した樹木のせん定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減しました。	新規の指定：172本 維持管理の助成：202本	
	街路樹の適正な維持管理	みどり税充当額	8億6,600万円
39	街路樹を良好に生育させ、美しく豊かな緑を提供するとともに、安全で円滑な通行を確保するため、せん定期度を引き上げ、適正な維持管理を行いました。	街路樹の剪定：延べ61,362本 (街路樹：約13万本)	

※みどり税充当額は5か年の合計・百万円未満は四捨五入



平成 26 年 9 月発行

横浜市環境創造局みどりアップ推進課

横浜市中区港町 1-1 電話 045-671-2712 ／ FAX 045-224-6627